

# 福井県の国際化の現状

平成23年8月

福井県観光営業部観光振興課国際室

# 目 次

<b>I 友好交流</b>	
1 中国・浙江省	1
1-1 中国・浙江省の概要	
1-2 中国・浙江省との交流進捗状況	
2 米国・ニュージャージー州	7
2-1 米国・ニュージャージー州の概要	
2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況	
3 ドイツ・ハールブルク郡およびヴィンゼン市	11
3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要	
3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の交流進捗状況	
4 環日本海地域	14
5 その他の友好交流	19
5-1 県内の姉妹友好提携状況	
5-2 都道府県の姉妹友好提携状況	
5-3 平成22年度外国人来県表敬訪問状況	
6 国際交流員および外国語指導助手	24
7 福井県友好大使	25
<b>II 国際協力</b>	
1 技術研修員等の受入	26
2 JICAボランティア	28
3 福井県国際協力大使	33
<b>III 国際化にかかる動き</b>	
1 外国人登録状況	34
2 旅券発行状況	42
3 海外渡航者数（県内）	44
4 高等教育機関等における外国人留学生等の受入状況	45
5 外国人留学生数の推移（全国・県内）	46
<b>IV 国際化事業</b>	
1 福井県の国際化事業	47
1-1 平成23年度国際化事業計画	
1-2 平成22年度国際化事業実績	
2 県内市町の国際化事業	53
2-1 平成23年度国際化事業計画	
2-2 平成22年度国際化事業実績	
3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）	61
4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）	64
<b>V 経済の動き</b>	
1 県の地域(国)別・品目別輸出状況	67
2 県の地域(国)別・品目別輸入状況	68
3 敦賀港コンテナ取扱状況	69
4 敦賀港定期国際コンテナ航路開設状況	
5 海外駐在員事務所	70
6 県内企業海外進出状況	71
<b>VI 国際交流協会</b>	
1 (財)福井県国際交流協会の概要	72
2 福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの概要	73
3 平成23年度事業計画	75
4 福井県国際交流ボランティア登録制度	77
<b>VII 参考資料</b>	
1 県内市町の国際交流担当課・国際交流協会	78
2 外国人登録担当課一覧	
3 都道府県・政令指定都市の国際交流担当課一覧	79
4 地域国際化協会一覧	80
5 海外福井県人会等	81

# I 友好交流

## 1-1 中国・浙江省の概要

### (1) 福井県との関わり

永平寺開祖道元が修行した天童寺が浙江省寧波市にある。  
あわら市出身の藤野巖九郎先生と紹興市出身の文豪魯迅先生との師弟関係がある。  
あわら市と紹興市（1983.5）、福井市と杭州市（1989.11）、福井大学と浙江大学（1991.9）等が友好提携している。福井県と浙江省は1990.6.5に友好協力協定、1993.10.6には正式の友好提携を締結。

### (2) 概説

江蘇省と並んで「魚米の郷・絹と茶の府・文物の邦、観光の地」とも呼ばれ、全国屈指の豊かな省。11の地級市からなり、農林水産業のほか、繊維、機械電子、化学、食品、建材等の工業も盛ん。観光資源も豊富。

### (3) 歴史

春秋時代には呉越両国が争った土地。杭州、寧波、温州は上海発展以前から海上交通の起点として栄える。  
15世紀、明時代には倭寇が沿岸を荒らす。19世紀に入って香港、上海を拠点とするイギリス勢力が省内にのび、鉄道が建設された。

### (4) 地勢・面積

浙江省は南東部沿海地域、長江デルタ以南に位置し、北緯27° 12' ~31° 31' 東経118° 00' ~123° 00' 間に位置している。面積101,800km<sup>2</sup>、(平地23.2%、丘陵70.4%、水面6.4%)、海岸線総長6486.24km。

### (5) 気候

亜熱帯性気候で温暖湿潤。年平均気温15~18℃。年間降雨量980~2000mm。

### (6) 人口

5,443万人(2010年末現在常住人口数・浙江省人民政府統計局)

### (7) 省長

ろそぜん 呂祖善 (2003年1月~。2008年1月再選) (中国共産党浙江省委員会 書記 ちょうこうしゆく 趙洪祝 (2007年3月~))

### (8) 主要都市

杭州市(省都)、寧波市、温州市、嘉興市、紹興市等(11の地級市)  
(杭州・寧波は中国における副省級市(経済・財政と法制の面で省と同程度の自主権が認められている。))

### (9) 産業

総合的な農業経済地区で多角化が進行中。主要農産物は米(北部)、茶(杭州、衢州)、ミカン(温州)、小麦、水蜜桃(寧波)。養蚕と製糸織物は伝統的(紡績業)で絹工業が盛ん。紹興軽紡市場、義烏小物売り卸市場、海寧皮革城など、専門マーケットが発達。

中国最初の原子力発電所である秦山原子力発電所が1992年完成。  
GDP 27227億元(2010年、前年比+11.8%)

### (10) 交通・運輸

水陸交通とも発達。主要空港—杭州、寧波、温州。主要港湾—舟山、寧波、温州。高速鉄道による長江デルタ1-2時間交通圏を建設中。

1997年に杭州—寧波間で高速道路、1998年に上海—杭州間で高速道路、2001年に杭州、紹興の間に新たな国際空港(蕭山空港)が完成。日本とは成田空港と関西国際空港と結ばれる。

上海から杭州までの鉄道距離は189km。2007年1月に上海—杭州に新幹線が開通。1時間20分で両都市を結ぶ。

省南部の杭州湾を縦断して寧波と嘉興を結ぶ6車線36kmの世界最長の杭州湾海上大橋が、2008年5月1日に開通。これにより、上海・寧波間が2時間半で結ばれることとなった。

### (11) 対外貿易

主な輸出品は電機製品、衣料品、紡績用糸、ハイテク製品等。主な輸出先はEU、アメリカ、日本、ASEAN、香港、韓国、台湾等。輸出総額は1805億ドル(2010年、前年比+35.7%)

主な輸入品は鉄鋼材、原油、大豆、紡績機器等。主な輸入先は日本、台湾、EU、韓国、ASEAN、アメリカ、香港等。輸入総額は730億ドル(2010年、前年比+33.4%)

### (12) 観光地

杭州市の西湖は中心地、雁湯山(楽清県)は山紫水明の地、千島湖は避暑地、普陀山は中国仏教の名山のひとつ。

### (13) 大学

浙江大学、浙江中医薬大学、中国美術学院など80大学。



1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年 度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
S 6 0 年 度	11 青年の翼1名若者団長として中川知事が浙江省を訪問。蕭 駒省長と会談					
S 6 1 年 度	11 浙江省対外友好協会徐德仁副会長一行来福		10 婦人の翼が浙江省を訪問			
S 6 2 年 度	11 福向県民生産部次長を団長とする訪中視察団を浙江省へ派遣。友好交流の申し入れをする	10 浙江省民族歌舞團茶韻公演 3 県史編纂課職員調査のため浙江省を訪問				
S 6 3 年 度	4 徐鴻道友好都市如長を団長とする浙江省友好視察団来福 5 浙江省友好代表団来福。今西県生部長と傅良品対外友好協会副会長との間で事務的協議交換 6 許行貫副省長を代表とする浙江省人民政府代表団来福 9 浙江省友好視察団来福 (団長：魏福外事非公室副主任) 2 定期協賛団を派遣 (団長：今西県生部長) 3 浙江省友好工作団来福 (団長：趙嘉福外事非公室主任)		6 技術研修員2名受入れ 11 ふくくい青年の翼が訪問	11 杭州・福井フアッションフューチャーが杭州にて開催される 11 浙江省原子力発電所視察団が来福 2 福井県庁農業技術職員友好訪中団が訪省 11 福井県農業水産業視察調査団を派遣	1 辻衆議院議員訪省。省県の交流促進について協力依頼する 3 職員組合が訪省 8 大雨、台風被害に対し、見舞状と見舞金を送る 9 台風被害に対し、見舞状を送る	
H 元 年 度	4 浙江省対外友好協会徐德仁副会長一行来福 6 知事を団長とする福井県浙江省友好訪中団が浙江省を訪れ、友好協力協定を調印 3 趙嘉福外事非公室主任一行来福		7 県連合青年団が浙江省青年連合会役員を受入れ 12 県連合青年団が訪省		4 仏教代表団が来福 (団長：浙江省仏教協会会長) 9 福井県職員組合友好交流訪中団が訪省	
H 3 年 度	10 定期協賛団を派遣 (団長：西川県生部長) 2 務省人民代表大会代表団 (団長：呉敏達人民代表大会常務委員会副主任) が来福 3 浙江省人民政府友好視察団 (団長：徐徳仁人民政府外事非公室責任者) が来福		11 90福井県・浙江省友好親民の翼を派遣 3 杭州大学校長一行が来福	7 浙江省繊維友好考察団が来福 9 福井県農林水産業視察調査団 (第2次) を派遣 9 浙江電報取材材班一行が来福 10 浙江省産業事情視察団が訪省 10 趙嘉福省の産業界の発展に協力 11 北陸技術交流テクノフエアに参加 (青年5名が来福) 3 浙江電報台長一行来福 3 技術研修員5名受入れ	7 大雨被害に対し、見舞状を送る	
H 4 年 度	8 杭州市人民対外友好協会会長一行が来福 11 浙江省 葛洪升省長一行が来福	9 浙江省青少年少数民族楽団が来福	4 県立大学へ第一期浙江省留学生入学 (1名) 11 ふくくい女性修生の翼派遣 11 高等学校生徒等4.5名を派遣	5 福井県農林水産業視察調査団を派遣 5 福井県繊維技術交流訪中団派遣 9 福井県経済界代表 中国ミッションが訪省 10 視察協賛団受入れ (省機械工業代表団、省農林水産代表団) 10 省政府経済代表団、北陸技術交流テクノフエア参加団が来福 11 福井県農林水産業視察調査団を派遣	4 魏曉勳中国C I Rを国際交流機関に迎える 10 県議連友好訪中団を派遣 10 省政府代表団受入れ 11 高齢者保健福祉調査団を派遣	1 萬学選省長誕生
H 5 年 度	6 福井県日中友好協会一行が浙江省を訪問 6 定期協賛団を派遣 (団長：宮本県生部長) 7 魯志強紹興市長以下友好代表団が知事を表敬 (芦原町との友好提携10周年記念式典参加のため来福) 8 浙江省友好訪中団 (団長：沈温倫省府顧問) が来福 9 浙江省地方県 (市) 幹部代表団受入れ 10 浙江省政府代表団 (団長：萬学選省長) 来福。 <b>友好協賛団</b> 11 福井県知事訪中団派遣。浙江省友好都市大交歓会に参加。 11 定期協賛団来福 (団長：韓國勳外事非公室副主任)	11 文化交流団が訪省 浙江省友好都市大交歓会に参加 8 ふくくい国際芸術祭に歌舞ショー披露 県民間歌劇団が参加 8 県文化交流協賛団を派遣	4 県立大学へ第二期浙江省留学生入学 (1名) 9 県立大学中国教育術事情調査団を派遣 10 技術研修員1.0名受入れ 11 高等学校生徒等4.5名を派遣 11 ふくくい青年の翼訪省	5 山本通工会議所副会頭を団長とする市場調査団が訪省 6 水研視察団受入れ 9 中国浙江省繊維産業視察団を派遣 10 農林水産技術交流 (研究員を派遣) 11 農林水産考察団来福 11 福井県経済界代表団一行訪省 11 県立大学訪中団派遣	4 鄭竹・中国C I Rを国際交流機関に迎える 6 浙江省社会福祉協議会受入れ 8 福井県繊維技術交流訪中団を派遣 10 浙江省地方県 (市) 幹部代表団受入れ 11 保健医療関係視察調査団を派遣 11 福井県議会日中友好議員連盟訪中団が訪省 11 県日中友好協会が訪省 11 建設技術調査団訪省	7 水害に対し、見舞状を送る
H 6 年 度	4 李金明杭州人大常委主任ら友好訪日団知事表敬	8 ふくくい国際芸術祭に歌舞ショー披露 県民間歌劇団が参加 8 県文化交流協賛団を派遣	4 県立大学が留学生2名受入 6 省内高校生ら3.0名を受入 6 県立大学が浙江財経学院と学術交流協定締結 9 県職員中国語研修生を杭州大に派遣 (1名、11か月) 10 県内高校生ら4.9名を派遣 11 ふくくい女性の翼4.4名を派遣	7 福井県・浙江省経済交流促進機構設立 11 福井県輸出振興対策委員会が紹興市で展示会を開催 3 企業診断、技術指導のため専門家を派遣	4 魏曉勳中国C I Rを国際交流機関に迎える 5 城郊建設庁協賛団を受入 7 衛生庁視察調査団を受入 7 省人大友好訪日団を受入 10 行政視察調査団を派遣 11 障害福祉関係交流調査団を派遣	4 沈温倫元省長が省対友協会長に 8 台風17号被害に対し、見舞状と見舞金を送る 10 友好会館 水仙楼建設決定 11 福井杭州友好公園が完成 12 友好会館 水仙楼工事着工

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年 度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H7年度	<p>4 定期協議団の派遣（団長：渡辺文良）</p> <p>9 浙江省対友協訪日団（団長：沈祖倫会長）が知事致意</p> <p>2 浙江省国際交流担当者訪日団を受入れ</p>	<p>10 国際交流ジャズボーリー・イン福井に中国浙江民衆楽団が参加</p> <p>10 地味づくりに国際フォーラムに浙江省国際文化交流参加団が参加</p> <p>10 杭州富得至フアァンションシンジョーが来県</p>	<p>4 県立大学が留学生2名を受入れ</p> <p>9 県職員中国語研修生を浙江大學へ派遣</p> <p>10 技術研修員1.0名を受入れ</p> <p>10 高度医療技術研修員2名を受入れ</p> <p>10 県内高校生等5.0名を派遣</p> <p>2 研修生3名を浙江省派遣</p>	<p>10 紹興市経済貿易訪問団が、紹興市投資セミナー開催のため来県</p> <p>10 福井県浙江省経済交流促進機構が知事致意</p> <p>11 環島監視技術交流団を派遣</p> <p>1 梅郷市経済開発区管理委員会主任らが福井労働局長を表敬</p> <p>11 浙江省農業科学院の訪日代表団が来県し、農林水産部長を表敬</p> <p>2 紹興市経済技術開発区一行が来県</p>	<p>4 重慶市中国C.I.Rを国際交流課に迎える</p> <p>7 浙江省職業教育技術交流考察団を受入れ</p> <p>8 近畿青年洋上七大学（学長：知事、副学長：県生涯部長）派遣</p> <p>11 県立病院医療関係調査団派遣</p> <p>11 浙江省水利交流協賛団を派遣</p> <p>11 スポーツ交流協賛団を派遣</p> <p>11 浙江省女性起業家協会一行が県内女性起業家らと交流</p> <p>11 浙江省杭州市のマスコミ関係者一行が県民生活部長を表敬</p> <p>1 浙江省青年連合会会長らが来県</p> <p>3 浙江省対外友好協会幹部一行が来県、知事を表敬</p>	<p>4 福井・浙江友好会館（水加屋）落成</p> <p>7 慶賀使者に浙江省長へ見舞状を送る</p> <p>1 07/船舶「かへけり」に係る重油流出事故の被害に關して浙江省長等から見舞状が届く</p> <p>2 上記の見舞状に対し、返事を送る</p>
H8年度	<p>4 福井県知事訪中団、福井県議会議訪中団等が福井・浙江友好会館「水山樓」落成記念式典等参加のため訪浙</p> <p>10 浙江省訪日代表団（団長：蔡東明副秘書長）が国際交流会館開館記念式典出席のため来県</p> <p>10 浙江省定期協議団（団長：賈德華外事办公室主任人事秘書処副処長）が来県</p> <p>10 浙江省人民代表大會友好訪日団（団長：周銀慶）が来県</p> <p>11 浙江省政府代表団（団長：葉榮宝副省長）が来県</p> <p>3 浙江省友好訪問団（団長：德國「外事辦公室友好城市処副処長）が来県</p>	<p>10 中国・浙江小白台劇団が「雲情」公演</p> <p>10 浙江省博物館代表団が来県</p> <p>福井県・浙江省友好提携5周年記念特別展「波濤をこえた文化交流—中国浙江省の文物展—」開催</p> <p>(10/4~11/16,於:県立博物館)</p> <p>11 '97ふくい国際芸術祭に浙江省電舞劇院民族舞劇団を招へい</p>	<p>4 県立大学が留学生2名を受入れ</p> <p>9 県職員中国語研修生を浙江大學へ派遣</p> <p>9 研修生3名を浙江省へ派遣</p> <p>10 技術研修員1.0名を受入れ</p> <p>10 高度医療技術研修員2名を受入れ</p> <p>10 県内高校生等4.9名を派遣</p> <p>10 ふくい青年の翼訪省</p>	<p>6 浙江省富陽市経済視察団が来県</p> <p>6 浙江省総工芸友好訪日団が来県</p> <p>7 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙</p> <p>7 浙江省経貿銀行訪日考察団が来県</p> <p>7 浙江省農業科学院学術交流訪日団が来県</p> <p>8 浙江省農業科学院友好交流訪日団が来県</p> <p>8 紹興市経済貿易訪問団が来県</p> <p>9 杭州経済技術開発区管理委員会訪日団が来県</p> <p>9 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙</p> <p>10 浙江省台州水産産業視察団が来県</p> <p>10 浙江省龍游湖光風景宣傳訪日団が来県</p> <p>11 '96中国浙江省投資貿易協談会訪日団が来県</p> <p>11 浙江省計画経済委員会が来県</p> <p>3 紹興市経済開発区内に本県企業の工業団地「県企業集積経済開発区」が選定され、本県と浙江省の間経済交流促進機構が合意書に調印</p>	<p>4 環島監視技術協賛団が来県</p> <p>5 浙江省科学技術協会友好訪日団が来県</p> <p>6 浙江省職業教育技術協会友好訪日団が来県</p> <p>9 浙江省婦人代表視察団が来県</p> <p>10 浙江省公務員考察団が来県</p> <p>10 地域づくりに国際フォーラムを水山樓で開催</p> <p>1 浙江省青年連合会が来県</p>	<p>4 萬学選省省長が語任し、蔡松岳副省長が代省長に就任</p> <p>8 孫平北中日友好協会会長死去</p> <p>9 台風被害に対し、代省長へ見舞状を送付</p> <p>1 柴松岳省長誕生</p>
H9年度	<p>5 定期協議団を派遣（団長：松本次長）</p> <p>5 紀原立紹興市長一行が来県</p> <p>6 浙江省人民対外友好協会代表団（団長：沈祖倫会長）が来県</p> <p>7 夏益昌紹興市長一行が来県</p> <p>2 浙江省友好訪問団（団長：廣希華外事辦公室友好城市処副処長）が来県</p>	<p>12 県立図書館と浙江図書館が姉妹図書館協定調印</p> <p>2 地味づくりに国際フォーラムに浙江省身障者連合会副理事長一行が参加</p>	<p>4 県立大学が留学生2名を受入れ</p> <p>5 浙江省高中生国際交流訪日団が来県</p> <p>9 県職員中国語研修生を浙江大學へ派遣</p> <p>9 研修生3名を浙江省へ派遣</p> <p>10 技術研修員1.0名を受入れ</p> <p>10 県内高校生等4.4名を派遣</p>	<p>8 浙江省水産視察団が来県</p> <p>10 浙江省海洋局訪日団が来県</p> <p>10 農林水産技術交流（研究員を派遣）</p> <p>10 福井労働局長が福井県・浙江省経済交流促進機構全体会議出席のため訪浙</p> <p>3 農林水産技術交流（研究員を派遣）</p> <p>3 農林水産技術交流（研究員を派遣）</p>	<p>5 浙江省總工芸代表団が来県</p> <p>6 朱丹君中国C.I.Rを国際交流課に招致</p> <p>8 浙江省行政事務考察団が来県</p> <p>10 林業技術視察団が訪浙</p> <p>10 人事関係事務協賛団が訪浙</p> <p>11 '98ふくい女性の翼が訪浙</p> <p>1 麗水地区外事幹部視察団が来県</p> <p>2 浙江省人民対外友好協会副秘書長が来県</p> <p>3 杭州外事辦公室副主任一行が来県</p>	<p>4 萬学選省省長が語任し、蔡松岳副省長が代省長に就任</p> <p>8 孫平北中日友好協会会長死去</p> <p>9 台風被害に対し、代省長へ見舞状を送付</p> <p>1 柴松岳省長誕生</p>
H10年度	<p>4 浙江省人民代表大會友好訪日団（団長：李澤民常務委員会主任）が来県</p> <p>5 浙江省人民対外友好協会代表団（団長：沈祖倫会長）が来県</p> <p>10 浙江省代表団（団長：葉榮宝副省長）が友好提携5周年記念式典出席のため来県</p> <p>10 浙江省定期協議団（団長：楊浩先外事辦公室処長）が来県</p> <p>10 浙江省人民代表大會友好訪日団（団長：徐培金常務委員会委員）が来県</p> <p>11 福井県知事訪中団が「友誼碑」および「東坡亭」の除幕式参加のため訪浙</p>	<p>12 県立図書館と浙江図書館が姉妹図書館協定調印</p> <p>2 地味づくりに国際フォーラムに浙江省身障者連合会副理事長一行が参加</p>	<p>4 県立大学が留学生2名を受入れ</p> <p>5 浙江省高中生国際交流訪日団が来県</p> <p>9 県職員中国語研修生を浙江大學へ派遣</p> <p>9 研修生3名を浙江省へ派遣</p> <p>10 技術研修員1.0名を受入れ</p> <p>10 県内高校生等4.4名を派遣</p>	<p>8 浙江省水産視察団が来県</p> <p>10 浙江省海洋局訪日団が来県</p> <p>10 農林水産技術交流（研究員を派遣）</p> <p>10 福井労働局長が福井県・浙江省経済交流促進機構全体会議出席のため訪浙</p> <p>3 農林水産技術交流（研究員を派遣）</p> <p>3 農林水産技術交流（研究員を派遣）</p>	<p>5 浙江省總工芸代表団が来県</p> <p>6 朱丹君中国C.I.Rを国際交流課に招致</p> <p>8 浙江省行政事務考察団が来県</p> <p>10 林業技術視察団が訪浙</p> <p>10 人事関係事務協賛団が訪浙</p> <p>11 '98ふくい女性の翼が訪浙</p> <p>1 麗水地区外事幹部視察団が来県</p> <p>2 浙江省人民対外友好協会副秘書長が来県</p> <p>3 杭州外事辦公室副主任一行が来県</p>	<p>4 萬学選省省長が語任し、蔡松岳副省長が代省長に就任</p> <p>8 孫平北中日友好協会会長死去</p> <p>9 台風被害に対し、代省長へ見舞状を送付</p> <p>1 柴松岳省長誕生</p>

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H11年度	<p>6 胡巧良浙江省補選副議長を団長とする浙江省福祉施設行政管理考察団一行7名が来県</p> <p>6 中西謙二県民生活部次長を団長とする定期協議団（5名）を派遣</p> <p>9 粟川出納長を団長とする県代表团6名及び県民訪中30名が浙江省第二回国際友好都市市民外交会に参加するため訪浙</p> <p>11 浙江省外事公署アジア処の康希華副処長が自治体国際協会の自治体交流事業により来県</p> <p>12 沈秀鶴省人民対外友好協会副理事長を団長とする省人民対外友好協会訪問団3名が来県、県民生活部次長を兼務</p> <p>2 戴國森温州市人民政府外事弁公室主任一行3名が来県、県民生活部次長を兼務</p>	<p>5 中国書法家協一行5名が中日友好合同書画コンクールの入賞作品展のため来県</p> <p>8 環日本海図書館交流</p> <p>9 環日本海図書館との資料交換を開始</p> <p>環日本海図書館職員を浙江図書館へ派遣</p> <p>10 都市環境デザイン実務研修団一行7名が訪浙</p> <p>10 浙江図書館との資料交換を開始</p> <p>11 環日本海図書館交流</p> <p>浙江図書館との資料交換を開始、館内に「浙江文庫」を設置</p> <p>2 環日本海図書館交流</p> <p>浙江図書館より研修生2名受入れ</p>	<p>4 県立大学が留学生2名受入れ</p> <p>8 民間研修生3名を派遣</p> <p>9 県職員中国研修を派遣</p> <p>10 技術研修員10名を受入れ</p> <p>10 県内高校生等4.4名を派遣</p> <p>10 森田県立病院主任外科医長を団長とする県立病院実務研修団6名が訪浙</p> <p>10 ふくいき青年の翼が訪浙</p> <p>11 王玲娟浙江省教育委員会職業教育処副処長を団長とする浙江省職業教育事務考察団一行6名が来県、教育長を兼務</p>	<p>10 西川副知事一行4名が「福井産業フェアin浙江省」に参加するため訪浙</p> <p>6 農林水産技術交流事業による共同研究のため県職員2名を派遣</p>	<p>4 胡剛C I Rを国際課に招致</p>	<p>8 水害に対し、見舞状を送る</p>
H12年度	<p>4 梁松岳浙江省長一行が来県</p> <p>11 栗田知事が福井県福光フレゼンテーション、福井県浙江省技術研修員制度10周年記念式典出席のため訪浙</p> <p>1 浙江省定期協議団（団長：盧希華外事弁公室アジア処処長）が来県</p> <p>3 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：・青山常務委員会委員）が来県</p>	<p>11 中田県立図書館長が浙江省図書館設立10周年記念行事出席のため訪浙</p> <p>1 0周年記念行事出席のため訪浙</p> <p>2 環日本海図書館交流</p> <p>県立図書館職員を浙江図書館へ派遣</p>	<p>4 県立大学が留学生2名受入れ</p> <p>5 浙江省人民病院医療考察団受入</p> <p>9 民間研修生4名を派遣</p> <p>9 県職員中国研修を派遣</p> <p>9 恐竜化石発掘実務研修団派遣</p> <p>10 技術研修員10名を受入れ</p> <p>10 県内高校生等4.4名を派遣</p> <p>10 浙江省都市建設考察団受入</p> <p>10 浙江省高中生国際交流訪日団が来県（28名）</p> <p>11 福祉・保健行政実務研修団派遣</p>	<p>6 農林水産技術交流（技術交換、共同研究）</p>	<p>4 呉曉東C I Rを国際課に招致</p>	
H13年度	<p>4 浙江省人民対外友好協会代表团（団長：沈祖倫会長）が来県</p> <p>6 市橋一義県民生活部部長を団長とする定期協議団（5名）を派遣</p>	<p>5 恐竜博物館国際交流</p> <p>浙江自然博物館館長一行が恐竜博物館視察のため来県</p> <p>6 浙江省書法家協一行8名が日中青少年書画作品コンクール入賞作品展のため来県</p> <p>10 環日本海図書館交流</p> <p>浙江図書館より研修生2名受入れ</p>	<p>4 県立大学が留学生2名受入れ</p> <p>5 浙江省機関事務管理考察団受入</p> <p>8 国際青年の翼訪浙</p> <p>9 民間研修生4名を派遣</p> <p>10 技術研修員10名を受入れ</p> <p>10 観光交流実務研修団を派遣</p> <p>10 県内高校生等4.4名を派遣</p> <p>11 医療事務研修団を派遣</p> <p>2 浙江省国際交流考察団受入</p>	<p>2 外国人観光客誘客促進のため旅行エージェント以上の派遣局職員などを受入れ</p>	<p>4 黄韻C I Rを国際課に招致</p>	
H14年度	<p>4 浙江省人民対外友好協会代表团（団長：沈祖倫会長）が来県</p> <p>5 栗田知事が「中日友好の使者」授与式のため北京等を訪問</p> <p>1 浙江省定期協議団（団長：開曉節外事弁公室アジア処処長）が来県</p> <p>2 盧雷忠浙江省人民対外友好協会副会長が来県</p>	<p>9 杭州市で行われた中日青年論壇に福井県から4名が参加</p> <p>2 環小瀨浙江図書館館長一行4名が、福井県立図書館開館記念式典に参加するため来県</p> <p>2 恐竜博物館国際交流</p> <p>県立恐竜博物館職員を天台博物館、浙江自然博物館等に派遣</p>	<p>4 県立大学が留学生2名受入れ</p> <p>5 浙江省高中生国際交流訪日団が来県（28名）</p> <p>10 民間研修生4名を派遣</p> <p>10 技術研修員10名を受入れ</p> <p>11 福井県青少年健全育成実務研修団5名が訪浙省を訪問</p> <p>11 土木部版下技監を団長とする福井県土木施設実務研修団7名が浙江省を訪問</p> <p>3 浙江省領土管理観光実務研修団7名が来県（団長：王偉良浙江省対外服務公司総経理）</p>	<p>5 浙江省大型観光團101名が来県</p> <p>10 福井労働局長が福井県・浙江省経済交流促進機構代表者会議出席のため訪浙</p> <p>10 農林水産技術交流（技術交換、共同研究）</p>	<p>4 呉鳳蘭C I Rを国際課に招致</p> <p>3 水仙楼展示物更新</p> <p>3 10周年記念事業準備打合せのため国際課長が訪浙</p>	<p>10 梁松岳省長が聘任し習近平福井県建設局長に就任</p> <p>1 呂祖善省長誕生</p>
H15年度	<p>9 浙江省代表团（団長：呂祖善省長）が友好提携10周年記念式典出席のため来県</p> <p>10 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が友好提携10周年記念式典出席のため訪浙</p>	<p>10 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「みんなのちゅう浙江省」開催（※：ユーフクいき）</p> <p>3 恐竜博物館国際交流</p> <p>浙江自然博物館と姉妹提携調印</p> <p>3 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「魯迅展」開催（※：国際交流会館）</p> <p>3 環日本海図書館交流</p> <p>県立図書館職員を浙江図書館へ派遣</p>	<p>4 県立大学が留学生2名受入れ</p> <p>10 技術研修員9名を受入れ</p> <p>12 浙江省水利水電勘测設計院視察団受入</p> <p>3 浙江省建設庁実務研修団受入</p>	<p>4 椿壽C I Rを国際課に招致</p>		

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H17年度	2 陸国瀾浙江省対外友好協会副会長を団長とする代表団5名が総務部長を兼務 3 浙江省定期協賛団 (団長：陳麗勤外事弁公室アジア処副処長) が来県	10 第20回国国民文化祭「ふくい2005への参加のため浙江省から江南赤竹音楽器公演団16名が来県。 3 浙江省美術研修団 (浙江省文物・博物館考察団5名) 来県	4 県立大学が留学生2名を受け入れ 8 技術研修員5名を受け入れ 9 民間研修生4名を派遣 10 県内高校生等22名を派遣	4 浙江省・福井県経済交流促進機構事務局副局長来県 6 福井県・浙江省交流促進機構が浙江省投資貿易易商協会・県内進出企業関係のため訪浙 11 山本副知事、産業労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構10周年記念式典、経済懇談会出席のため訪浙 11 観光分野における相互交流を推進するため、(社) 福井県観光連盟会長と浙江省旅遊局長が協定書に調印 11 上海事務所連構・機能強化調査団6名を上海および浙江省に派遣 2 浙江省人民政府駐上海弁事処考察団6名を受け入れ	8 福井豪雨による被害に対し呂祖善浙江省省長から見舞状が届く 8 浙江省の台風被害に対し見舞状を送付 12 沈祖倫氏が省対友協会会長を副任し梁平波省共産党委員会副書記が新会長に就任	
H17年度	4 沈祖倫氏(浙江省対外友好協会前会長)に本県から感謝状を贈呈 7 金徳水副省長を団長とする浙江省政府代表団11名が来県 2 浙江省定期協賛団 (盧希善処長、王政) 来県	10 福井県国際交流協会開館10周年記念事業 ・特別講演会「魯迅と藤野巖九郎ーそして日中関係を考える」 ・朗読「藤野先生」特別展 ・魯迅の師 藤野巖九郎書道コンクールの 12 恐竜博物館職員2名が浙江自然博物館訪問	6 技術研修員4名を受け入れ 6 浙江省農業科学学院の職員を県農業試験場へ受け入れ 9 民間研修生4名を派遣	9 福井県・浙江省交流促進機構観光交流会議の開催 6 福井市主催の福井シルバレーボール交歓全国大会に参加するため浙江省台州市シルバレーボールチームが来県	4 孟浩CIRを国際政策課に招致 6 福井市主催の福井シルバレーボール交歓全国大会に参加するため浙江省台州市シルバレーボールチームが来県	
H18年度	4 梁平波浙江省対外友好協会を団長とする代表団6名が西川知事を表敬 11 栗田 (財) 福井県国際交流協会会長が浙江省人民対外友好協会設立50周年記念式典出席のため訪浙 12 浙江省人民対外友好協会訪日団4名 (団長：陳麗勤副秘書長) が来県 2 浙江省定期協賛団 (盧希善処長、呉曉東) 来県 3 夏宝龍中国共産党浙江省委員会副書記を団長とする浙江省友好代表団8名が来県	9 技術研修員5名を受け入れ 9 民間研修生3名を派遣 10 県内高校生16名を派遣 9 浙江省高中生国際交流訪日団24名が来県	1 福井県知事が福井県・浙江省経済交流促進機構機構建設交流会議出席のため訪浙。(江守主席代表表着業公民受章) 9 民間研修生4名を派遣	1 福井県知事が福井県・浙江省経済交流促進機構構設交流会議出席のため訪浙 2 浙江省・福井県観光大使来県 3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団16名来県	4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致 4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H19年度	1 定期協賛団を派遣 (団長：須藤部長) 3 浙江省定期協賛団 (盧希善処長、呉曉東) 来県	9 技術研修員5名を受け入れ 9 民間研修生3名を派遣 10 県内高校生16名を派遣	9 技術研修員4名を受け入れ 9 民間研修生1名を派遣 9 民間研修生1名を派遣	1 福井県知事が福井県・浙江省経済交流促進機構構設交流会議出席のため訪浙 2 浙江省・福井県観光大使来県	4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致 4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H20年度	5 福井県知事訪中団、福井県議会議訪中団等が、友好提携15周年記念事業出席のため訪浙 10 浙江省代表団9名 (団長：井臨生副省長)、浙江省対外友好協会代表団21名が友好提携15周年記念式典出席のため来県	10 浙江芸術職業学院等で開催された浙江省歌舞団が友好提携15周年記念公演を開催 9 浙江省芸術職業学院等で開催された浙江省歌舞団が友好提携15周年記念公演を開催	9 技術研修員4名を受け入れ 9 民間研修生1名を派遣 9 民間研修生1名を派遣	2 浙江省・福井県観光大使来県 3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団16名来県	4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致 4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H21年度	1 浙江省定期協賛団 (陳麗勤処長ほか3名) 来県	10 寧波博物館で福井写真展を開催	9 県立大学が浙江財経学院へ学生2名を派遣 9 技術研修員3名を受け入れ 9 民間研修生4名を派遣 10 県内高校生17名を派遣	2 浙江省・福井県観光大使来県 3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団16名来県	4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致 4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H22年度	2 浙江省定期協賛団 (阮忠訓主任ほか7名) 来県	10 寧波博物館で福井写真展を開催	9 県立大学が浙江財経学院へ学生2名を派遣 9 技術研修員3名を受け入れ 9 民間研修生4名を派遣 10 県内高校生17名を派遣	2 浙江省・福井県観光大使来県 3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団16名来県	4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致 4 設備CIRを国際・マーケット戦略課に招致	



日本国福井県  
中華人民共和国浙江省

# 友好提携協定書

- 一、 日本国福井県と中華人民共和国浙江省は、日中平和友好条約の基本原則に基づき、両県省の友好協力関係の発展と両県省民の友好を増進するため、1990年6月に締結した両県省友好協力協定の基礎の上に、友好県省関係を締結する。
- 二、 双方は、平等互惠の原則に基づき、経済、文化、科学技術などの広範な分野において各界各層の交流と協力を積極的に行い、両県省の相互の発展を促進し、日中両国の繁栄と日中両国民の子々孫々の友好のために努力する。
- 三、 本協定書は、日本語および中国語により二部作成し、双方の代表が署名した日から効力を発し、両文は同等の効力を有する。

日本国福井県  
知事

栗田幸雄

中華人民共和国浙江省  
省長

萬學遠

1993年10月6日  
日本国福井県福井市にて

## 2-1 アメリカ・ニュージャージー州の概要

### (1) 福井県との関わり

福井市とニューブランズウィック市(1982.5)、福井大学とラトガース大学(1981.10)・モントクレア大学(2000.5)、福井県とニュージャージー州(1990.10)、県立音楽堂とニュージャージー・パフォーミング・アート・センター(2002.9)等が姉妹提携している。

### (2) 概説

米国オリジナル州の一つ。In the Shadows of a Megalopolis(メガロポリスの影の州)および Garden State(庭園州)と呼ばれるごとく、ベッドタウンとしてあるいは大都市に近接する大工業コンビナート州として発展してきており、また都市に、野菜や果実を供給する州として知られている。ハイテク産業のメッカで情報、交通網、芸術の中心である。

ニューヨーク市に隣接する北部ニュージャージー地区には、日本企業の米国本社、流通センターが密集しており、マンハッタンで働く日本人のベッドタウンにもなっている。

### (3) 歴史

17世紀ごろ、英国領になり、コネチカット、ニューヨーク、ニュージャージーに分割。西部はフィラデルフィアと結び付き、東部はNYの勢力圏となり、ピューリタンの色彩が強かった。独立戦争当時、重要な役割を果たす(トレントン、プリンストンの戦い)。19世紀中ごろまで農業州だったが、その後、商業、製造業州へと変化し発展する。

### (4) 地勢・面積

西と南はデラウェア川で、北東部はハドソン川、大西洋で区切られている。面積は19,414km<sup>2</sup>で50州中46番目。北西部は森林、溪谷、湖で北中央部は平野である。北緯41°

### (5) 気候

温暖湿潤。年平均気温は12°C内外で年間平均降水量は1,100～1,300mm。

### (6) 人口

879万人(2010年)。全国一の人口密度(458人/km<sup>2</sup>)

### (7) 州知事・州

クリス・クリスティ知事(共和党・2010年1月～)

21郡 州の鳥：黄金ヒワ、州の花：紫スマイレ、州の木：赤ガシ

### (8) 主要都市

トレントン市(85千人 州都)、ニューアーク市(277千人)、ジャージー市(248千人)、キャンデン市、ニューブランズウィック市、プリンストン郡

### (9) 産業

果樹、野菜の栽培、養鶏、乳牛飼育等近郊農業が盛ん。馬の飼育頭数多い。製造業の生産高が高い。ハイテク産業の集積度高く、研究開発の支出多し。高齢化が進みつつあることから健康関連産業(病院、製薬等)が堅調に成長している

- 主要作物：ブルーベリー、クランベリー、ほうれん草、ジャガイモ、トマト、アスパラガス、桃、こしょう。
- 主要産業：医薬品産業、化学産業、ゴム・プラスチック、計器関連、石油・石炭関連製品、食品関連

### (10) 交通・運輸

東部流通の中核。NJの高速道路密度は全米1位。鉄道網全米1位。NJ, NY港湾群は米国最大の海運基地。

### (11) 対外貿易

化学・非電機機械、電気・電子機械、食品・石油製品など

### (12) 観光地

アトランティック・シティ(総合リゾート)、グレート・アドベンチャー(遊園地・野生動物園)、サンディー・フック(砂浜)、ニューアー植物園、ブランチ・ブルック公園(毎年桜の時期に『桜祭』有り)

### (13) 大学

プリンストン大学、ラトガース大学、ニュージャージー工科大学、ステーブンス工科大学、UMDNJ医歯科大学、リチャード・ストックトン大学、ラマポ大学、ロワン大学、キーン大学、ニュージャージー大学(TCNJ)、ドルー大学、シートン・ホール大学、ライダー大学、モントクレア大学等(日本研究は、プリンストン大学東アジア学部、ラトガース大学 アジア研究学科等で行われている。)



## 2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
S 6 2 年度	11 県民生活部長を団長にNJ州を訪問キーン州知事と会談					
S 6 3 年度	6 栗田知事がNJ州を訪問。州務長官と会談 7 国際貿易部長補佐が来福、視察 3 州務長官を団長とした代表団が来福		2 高校生50名派遣			
H元年度		10 ジャボニスム展 (県立美術館)	2 高校生50名派遣	5 先端材料・複合材料技術調査団が訪問		1 フローリオ民主党知事就任
H 2 年度	7 渡辺副知事がNJ州を訪問。州務長官、 商業経済開発庁長官と会談 10 栗田知事がNJ州を訪問 姉妹関係樹立に関する協定書を締結 3 国際貿易部長が来福、協議	9 越前市紙張展 (ジマリー美術館) 10 越前市紙張展者派遣	4 ラムジー高校生30名受入 2 高校生40名派遣中止 (湾岸戦争のため)	7 県産業振興財団から2名が調査のためラト ガース大学等を訪問		
H 3 年度	5 県民生活部長を団長とした調査協議団を派遣		2 高校生50名派遣	農林水産業調査視察団派遣 11 北越技術交流テクノフェアに参加 (担当者1名来福)	10 県連福が「第5回婦人の翼」を派遣 (80名)	
H 4 年度	11 商業経済開発庁長官が来福	11 アメリカン・ボイ・クワイア合 (県立美術館)	5 ラトガース大学院へ県職員留学 2 高校生50名派遣			
H 5 年度		8 アメリカン・ボイ・クワイア合 唱団来福 日下部クリフアリス・記念室設置へ の資金援助	4 ラムジー高校生22名受入 5 ラトガース大学院へ県職員留学 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入	農林水産業調査視察団派遣		1 ウィットマン共和党知事就任
H 6 年度	6 国際交流課長以下2名をNJ州に派遣	* 紙の現代芸術展 (モルリア大学、ハワード・芸術センターなど)	8 高校留学生3名派遣 9 州内高校校図画作品展示 10 同上 (ピア、高校) 10 NP 2名来県 10 高校視察団派遣 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入		姉妹交流懸賞論文・図画募集 1 姉妹交流フォーラム	
H 7 年度	5 福本県民生活部長以下3名を派遣し、交流協議とともに、 越前陶芸展の開幕式に参加	5 州立美術館において越前陶芸展を 開催	5 ラトガース大学院へ県職員留学 7 ニュービレッジン高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 11 テナフライ高校一行が来県 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入	5 ニュージャージー投資セミナー開催のため メデライナーナ州商業経済開発庁長官以下 9名が来県 2 ニュービレッジン視察団が訪米、NJ州科学技 術委員会他を視察	10 ニューアラバマ州が市ジェームズ・ケーヒ ル市長らが世界体操選手権福江大会の 視察のため来県。県、市を表彰訪問	
H 8 年度	7 石井県民生活部長以下3名を交流協議のため派遣 10 カール・スミス経済開発庁副長官以下3名が、国際交流 会館開館記念式典出席のため来県	11 アメリカン・ボイ・クワイア来 県。三国町、上志比村で公演	5 ラトガース大学院へ県職員留学 8 高校留学生3名派遣 10 リンカーンラムジー高校以下2名が、武生 東高校創立10周年記念式典参加のため 来県 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入			
H 9 年度	2 松本県民生活部長以下3名を交流協議のため派遣		4 ラムジー高校一行が来県 7 ニュービレッジン高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 2 高校生50名派遣 テナフライ高校一行が来県 3 高校留学生3名受入		10 ニューブランズウィック市姉妹都市交 流課長ジェーン・カフリン氏らが県、 市を表彰訪問	11 ウィットマン共和党知事再選

2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H10年度			5 ラトガース大学院へ県職員留学 7 NJ州出身国際交流員マーク・キーガンさんを招致 8 高校留学生3名派遣 11 スポーツウッズ市教育長一行5名が来県 2 高校生45名派遣 3 高校留学生3名受入 4 スポーツウッズ高校一行が来県 4 ラムジー高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 2 高校生45名派遣 3 高校留学生3名受入		10 ニューブランズウィック市姉妹都市交流員ジェーン・タブリン氏らが世界震災都市議出席のため来県	
H11年度			7 NJ州出身国際交流員ブライアン・リアードンさんを招致 8 高校留学生3名を派遣 11 ニューブランズウィック市から教育関係者7名が小中学生国際交流作品展のために来県 2 高校生45名派遣 3 高校留学生2名受入	2 ホセ・ゴメス・リベラ3世州商業経済成長委員会国際貿易儀典課上席アドバイザーを団長とする 一行5名が来県		
H12年度	4 ウィットマン知事来県打合せのため経済開発庁長官以下2名が来県 5 ウィットマン知事来県打合せのためセンシル知事室先遣団長以下3名が来県 5 ウィットマン知事、経済貿易代表団総勢51名が来県					
H13年度	7 杉本国際課長以下3名を交流協議のため派遣 12 (財)福井県文化振興事業団専務理事以下4名を平成14年度の県立音楽堂5周年記念事業協議のため派遣 2 県立恐竜博物館大倉副館長以下3名が州立博物館を訪問	7 福井市美術館においてラトガース大学附属ジマリー美術館の所蔵展「ジャポニスム展」を開催 9 県立音楽堂5周年記念式典にゴードマンNパフォーミング・アート・センター館長、ラトガース・ジャズ・アンサンブル、アメリカン・ボーイ・クワイア一行が来県 9 県立音楽堂とNパフォーミング・アート・センターとの間で姉妹館提携に調印	4 スポーツウッズ高校一行が来県 7 ニューヘブレン高校一行が来県 8 高校留学生2名を派遣 3 高校留学生2名受入 8 高校留学生2名を派遣			1 ウィットマン知事が米国環境保護局長官就任 トナド・ディファンス知事代行就任
H14年度	7 栗田知事がNJ州を訪問。マグリューヴィ知事と会談		8 高校留学生2名を派遣		10 リンチ元NJ州上院議員ほかニューブランズウィック市代表団が来県。県、市を表敬訪問	1 マグリューヴィ民主党知事就任
H15年度			8 高校留学生2名を派遣 8 ラムジー高校生徒18名が第27回全国高等学校総合文化祭総会開会式参加のため来県 2 高校生24名派遣 3 高校留学生1名受入			
H16年度			8 高校留学生1名を派遣 7 高校生9名受入			11 別ヤド・コブティ州知事代行就任
H17年度			2 高校生24名を派遣			1 コーザイン民主党知事就任
H18年度						
H19年度						
H20年度			7 高校生15名受入			
H21年度			2 高校生24名を派遣			1 クリス・クリスティ州知事就任
H22年度						



## 日本国福井県と アメリカ合衆国ニュージャージー州との 姉妹関係樹立に関する協定書

日本国福井県とアメリカ合衆国ニュージャージー州は、ラトガース大学における日下部太郎とウィリアム E. グリフィスとの歴史的な出会いを原点として、これまで培われてきた両県州民の友好親善をさらに発展させ、両県州および両国の平和と繁栄を促進するため、ここに姉妹県州関係を樹立する。

両県州は、相互理解と相互信頼を促進するとともに、より良い地域社会を形成するため、産業、科学技術、貿易観光、文化、教育、保健医療、スポーツなどの各分野において、双方協議のうえ、平等互惠の原則に則り、双方の特徴を生かしながら各界各層による交流と協力を推進する。

以上のことを確認するため、1990年10月12日、ニュージャージー州トレントン市において双方の代表者がこの協定書に署名する。本協定書は日本語文および英語文で作成され、両文は同等の効力を有する。

日本国  
福井県知事

栗田幸雄

栗田幸雄

アメリカ合衆国  
ニュージャージー州知事

James J. Florio

ジェームズ J. フローリオ

### 3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要

#### (1) 福井県との関わり

国際青年の翼（船）（'76年（S51）～'03年（H15））や国際婦人の船（'85年（S60）～'90年（H2））のハールブルク郡ヴィンゼン市への派遣やヴィンゼン市親善訪日団の受け入れを通して交流が深められてきた。

#### (2) 概説

ハールブルク郡は、ニーダーザクセン州の中の1つの郡であり、郡内には12の市町村がある。ヴィンゼン市は、ハールブルク郡の郡庁所在地で、1158年にフェアデン司教区のStiftBardowick司教により名付けられ、1293年に市となる。

#### (3) 地勢・面積

ハールブルク郡	1,244.68km <sup>2</sup>
ヴィンゼン市	109.45km <sup>2</sup>

#### (4) 気候

春の天気の変化は激しい。夏は梅雨がなく、乾燥して過ごしやすい。秋の訪れは早く、朝、夕の冷え込みが激しい。冬は、氷点下になる日がある。

#### (5) 人口

ハールブルク郡	245,999人（2010年6月30日現在）
ヴィンゼン市	34,117人（2010年6月30日現在）

#### (6) 郡長・市長

ハールブルク郡 郡長：ヨアキム ボルト 郡筆頭顧問（2006年9月～）

ヴィンゼン市 市長：アンゲリカ ボーデ（2005年7月～）

#### (7) 産業

農業、木材、食料品、医薬品、機械、車両組立、板金製品

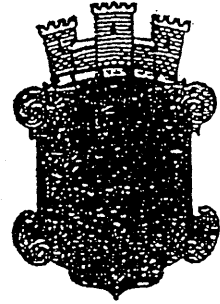
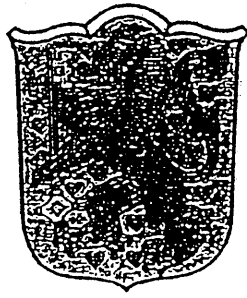
#### (8) 交通・運輸

国道4号線沿いで、鉄道もハンブルク、ハノーファーおよびエルベ地方に便利



3-2 ドイツ・ハールブルグ郡、ヴィンゼン市の交流進捗状況

年 度	友好使節団・協議団	教育・人材養成	その他	備 考
S51 ～56年		「国際青年の船」派遣		
S57年	4 親善訪日団受入33名	7 「訪ソ青年の船」派遣29名		
S58年		7 「訪ソ青年の船」派遣29名		
S59年	4 親善訪日団受入29名	7 「訪ソ青年の船」派遣26名		
S60年		8 「国際青年の船」派遣27名 「国際婦人の船」派遣11名		
S61年	3 親善訪日団受入22名	7 「国際青年の船」派遣29名 「国際婦人の船」派遣11名		
S62年		7 「国際青年の船」派遣28名 「国際婦人の船」派遣11名		
S63年	3 親善訪日団受入25名	7 「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名		
H元年度		7 「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名		
H2年度		7 「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名		
H3年度		7 「国際青年の船」派遣23名		
H4年度		8 「国際青年の船」派遣18名		
H5年度	4 親善訪日団受入31名 10 知事訪独	7 「国際青年の船」派遣19名		
H6年度		7 「国際青年の船」派遣22名		
H7年度		7 「国際青年の船」派遣21名		
H8年度		7 「国際青年の船」派遣26名		
H9年度	4 親善訪日団受入15名 9 知事訪独	7 「国際青年の船」派遣23名		
H10年度	交流調査団3人派遣	8 「国際青年の船」派遣23名		
H11年度	10 栗田知事が訪独し、県、ハールブルグ郡、ヴィンゼン市の3者による友好協定を締結 定期協議団6人派遣	7 「国際青年の船」派遣23名		
H12年度	3 定期協議団4人受入 4 親善訪日団受入16名 10 定期協議団5人派遣	7 「国際青年の船」派遣23名	3 交流パイオニア事業でヴィンゼン ン独日協会から2名受入	福井県紹介パンフレット作成
H13年度		8 「国際青年の翼」派遣18名	1 交流パイオニア事業で建築分野 の専門職人を5名受入	
H14年度	10 親善訪日団受入21名 2 定期協議団1人受入	8 「国際青年の翼」派遣18名 2 高等学校生徒派遣・受入事業で高校生を2名派遣、4名受入	1 交流パイオニア事業でベーカー リー、フラワー分野の専門職人 を5名受入	
H15年度		8 「国際青年の翼」派遣18名 (累計602名) 9 文部科学省教職員海外派遣団で教員19名、16日間派遣		
H16年度	2 親善訪問団受入4名 3 友好協定締結5周年記念として福井県日独友好親善協会訪問団(23名)訪独	2 高等学校生徒受入事業で高校生を6名受入		7 福井豪雨被害に対し、ボルト・ハールブルク郡集頭顧問およびボデー・ヴィンゼン市助役より見舞状が届く
H17年度		11 高等学校生徒派遣事業で高校生を24名派遣		福井県日独友好親善協会がヴィンゼン 庭園博覧会に日本庭園造成(3月完成)
H18年度	5 ヴィンゼン庭園博覧会日本ゾーンにあわせ福井県日独友好親善協会訪問団16名訪独			5 ヘルベルト・ローデ元ヴィンゼン独日 協会長が旭日双日章を受章
H19年度	10 ヴィンゼン独日協会友好親善訪問団20名来県 3 ヴィンゼン市民友好親善訪問団23名来県	11 高等学校生徒受入派遣事業で高校生を24名受入 10 高等学校生徒受入派遣事業で高校生を24名派遣		
H20年度				
H21年度	10 知事訪独 10 友好協定締結10周年記念として福井県日独友好親善協会訪問団(19名)訪独		4 ヴィンゼン独日協会長来県	
H22年度		10 高等学校生徒受入派遣事業で高校生を13名受入		7 ヴィンゼン市在住アマチュア作家の作 品を県立図書館にて展示



## 福井県および ハールブルク郡・ヴィンゼン市（ルーエ）の 友好協定書

福井県とハールブルク郡およびヴィンゼン市（ルーエ）は、これまで約25年にわたり、国際青年の船実行委員会とヴィンゼン（ルーエ）独日協会（ヴィンゼン日本の友の会）の国際交流活動の中で相互の友好関係を実り豊かに発展させてきた。

この成果を踏まえ、我々は、相互理解と相互信頼を深めるために、この友好協定を締結するものである。

我々が共に目指すものは、両地域が様々な領域、特に教育、文化、スポーツおよび経済の領域において、将来に向かって交流を継続することにより、世界の平和に貢献し、両国の文化の発展と経済的繁栄を促進することである。

この友好関係は、福井県日独友好親善協会とヴィンゼン（ルーエ）独日協会をはじめ各界各層により推進されるものである。

この相互の交流はすべて、それぞれの地域の特長を生かしながら、相互の利益となるよう平等と協調の原理に基づき行われるものとする。

この友好協定書は、日本語およびドイツ語で作成され、署名を以って効力を発するものとする。

ヴィンゼン（ルーエ）1999年10月29日

栗田幸雄  
福井県知事  
日本

ハンス・ライナー・アールレンス博士/牧師  
ハールブルク郡長  
ドイツ

ハンス・ボード・ヘーゼマン  
ハールブルク郡助役  
ドイツ

グスタフ・シュレージャー  
ヴィンゼン（ルーエ）市長  
ドイツ

アンゲリーカ・ボーデ  
ヴィンゼン（ルーエ）市助役  
ドイツ



## 4 福井県の環日本海交流の主な実績

(県関係)

文化芸術 交流	H3.5	環にほん海（東海）国際芸術祭 （民族芸能の祭典、伝統芸術の祭典、文化フォーラムなど）	H9.11	'97ふくい国際芸術祭開催（ハーモニーホールふくい、プラザ萬象） 日本、韓国、中国など7カ国が出演
	H6.8	県立博物館で「環日本海の人と祭」展を開催	H15.8	韓国浦項海洋科学高等学校生徒15名が第27回全国高等学校 総合文化祭総合開会式に参加
	H6.8	'94ふくい国際芸術祭	H17.10	第20回国民文化祭ふくい2005に中国、韓国が参加
青年婦人 交流	S46～H15	国際青年の船（H13～H15「国際青年の翼」）の派遣	H4～H15	ロシア沿海地方より青年を受入れ
	S51～H12	国際婦人の船の派遣	H5.9	日本ロシア極東青年友好のキャラバン24名の受入れ
	S55～H15	近畿洋上大学の派遣		
人的交流	H4.2・6	福井県知事がクズネツォフ沿海地方行政庁長官と懇談	H9.8	金太智(김태지)駐日韓国大使が在日韓国人教育者研修大会出席 のため福井県を訪問、知事を表敬
	H4.9	福井県知事がゴルデーエツ沿海地方行政庁副長官と懇談	H11.7	日韓文化交流基金の招きで来日した高麗大校夏季日本語研修団を受入
	H4～	中国国際交流員を受入れ	H13～H19	海外自治体職員受入事業（自治体国際化協会）で韓国から職員を受入 （H13.6～11 大田広城市1名、H15.6～11 氷川市1名、H17.6～10 順天市1名 H18.6～H19.3 仁川広城市1名、H19.6～11 済州特別自治道1名）
	H6～H15	ロシア国際交流員を受入れ	H22.10	福井県知事が台湾・彰化縣長を表敬訪問
	H6.9	ロシア沿海地方から視察協議団受入（H8.8、H10.9、H12.9）		
	H7.11	ロシア沿海地方へ視察協議団を派遣（H9.9、H11.9、H13.9）		
	H8.6	国際交流基金の招きで来日した北京大学現代日本研究コース一行を受入		
H8.11	総務庁の日本・中国青年親善交流事業で、中国青年30名を受入			
スポーツ交流	H4.8	環日本海交流ジャパンシーヨットレース1992を開催	H9.12	ロシア沿海地方からスポーツ視察団が来県
学術交流	H4.10・H5.11	環日本海学術交流調査団の派遣	H9.10	福井県立大学が中国吉林大と学術交流協定
	H6.10	福井県立大学が韓国麗水水産大校（現：全南大校）と学術交流協定	H15.10	福井県立大学、東京海洋大、韓国江陵大校、韓国麗水大校（現：全南大校）、 中国上海水産大、中国海洋大の6大が小浜市で「第8回海洋 生物資源の効率的利用と保全に関する国際シンポジウム」を開催
	H6.12	福井県立大学が韓国江陵大校と学術交流協定	H20.3	福井県立恐竜博物館がロシア・韓国・中国等の恐竜研究の 第一人者を招き、国際恐竜シンポジウムを開催
	H9.11	福井県立大、韓国江陵大校、韓国麗水水産大校（現：全南大校）、 中国上海水産大の4大が小浜市で「第3回海洋生物資源の有効利用と 保護に関するシンポジウム」を開催		
経済交流	H3	訪ソ経済使節団をソ連極東地域へ派遣 合弁の可能性、敦賀港を中心とした貿易の促進、新たな航路開設等の要請 事前調査団派遣（H3.7）、経済使節団派遣（H3.8 中止）、 知事を団長に改めて派遣、沿海地方と議定書を交換（H3.10）	H14.9	ジャパンフェスティバル2002に出展（香港）
	-	福井県対岸貿易促進協会の拡充強化 →H14.2から（社）敦賀港貿易振興会に組替え	H14.9～11	香港のスーパーでの県産品出品
	H5.8	中国東北地方産業視察調査団（35名）を黒竜江、吉林、遼寧省に派遣	H14.11	マカオ日本文化祭2002に出展
	H6.11	大連市郷鎮企業投資促進セミナー	H15.3	（社）韓国優良製品振興協会が福井で物産展を開催
	H6.12	環日本海経済交流国際シンポジウム	H15.11	香港で現地新聞社が福井県情報誌を発刊
	H7.6	大連・上海郷鎮企業投資ミッション	H15.12	中国華東地区ハイテクベンチャー企業交流会に 福井県ブースを出展（上海）
	H7.12	中国吉林省の経済代表団が経済交流促進のため福井県を訪問	H15.10	福井県中国繊維素材展2003に知事出席（上海）
	H8.2	中国吉林省の吉林大東アジア研究院一行が経済交流促進のため 福井県を訪問	H16.1	韓国貿易協会がホームページで（社）敦賀港貿易振興会のホーム ページを紹介し広報宣伝協力
	H8.8	金都亨韓国産業研究院日本研究センター所長が日韓の 地方間経済交流調査のため福井県を訪問	H16.2	第4回中国国際眼鏡業展覧会に副知事出席（上海）
	H10.6～7	福井県東ロシア経済調査団（大阪商工会議所主催）に商工労働部次長が参加	H17～	香港、台湾およびシンガポールにおいて福井県産農産物等の 消費宣伝を実施（H17.7、H17.11、H18.7、H19.7、H20.7、H21.7香港、 H19.3、H20.3、H21.3 H21.11台北、H21.11シンガポール）
	H11.10	福井産業フェア イン 中国浙江省に副知事出席（杭州市）	H19.9	Japanフェア in 広州に出展
	H12.7	第1回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（富山） H13.2第2回ソウル（出納長出席）、H14.4第3回金沢（出納長出席） H15.5第4回大邱（出納長出席）、H16.5第5回富山（副知事出席） H17.7第6回慶州（副知事出席）、H18.10第7回福井で開催 H19.11第8回蔚山広域市（副知事出席）、H20.5第9回金沢（副知事出席）	H19.10	北東アジア経済フォーラム イン北陸に参加
	H12.10	日韓産業技術交流促進ミッション受入れ	H21.6	香港、上海において日本酒の試飲会、商談会を実施
	H12.10	中国紹興市長一行が経済交流促進のため福井県を訪問	H22.8	香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施
	H13～	日韓フェスティバルに福井県ブース出展 （H13.2 ソウル、H13.11 釜山、H14.10 光州）	H22.9～	北陸3県繊維産業クラスターによる上海マートへの常設展示場開設
	H14.5・H15.9	香港国際旅游博に福井県ブース出展	H22.10	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施
	-	船舶の大型化、貨物のコンテナ化及び荷役の効率化に対応するため、 敦賀の新港地区の整備推進	H22.10	福井県知事が台湾政府関係者らを訪問し意見交換
	H9.4	敦賀港に大型のコンテナ専用クレーンが完成	H22.11	北陸3県繊維産業クラスターの独自展示会「北陸テキスタイル展in上海」を開催 シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施
	H14.1	敦賀港にCFS（コンテナ・フレート・ステーション）が完成	H22.11	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施
			H23.3	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施
港湾機能の 拡充	-	船舶の大型化、貨物のコンテナ化及び荷役の効率化に対応するため、 敦賀の新港地区の整備推進	H17.4	福井港が間税法上の開港指定、無線検疫対象港の指定を受ける
	H9.4	敦賀港に大型のコンテナ専用クレーンが完成	H20.3	敦賀港鞠山南多目的国際ターミナル大水深岸壁完成
	H14.1	敦賀港にCFS（コンテナ・フレート・ステーション）が完成	H22.10	敦賀港鞠山南多目的国際ターミナルが完成、本格供用開始

<b>航路の整備</b>	敦賀港－釜山港間の定期コンテナ航路開設(H2.10～ 10日に1便 釜山商船)			
	航路変更(H3.6～ 7日に1便)			
	船主変更(H6.5～ 釜山商船→興亜海運)			
	航路増設(H7.2～H10.11 週に2便 興亜海運)			
	航路増設(H7.8～H10.11 週に3便 興亜海運、高麗海運)			
	航路変更(H10.11～ 週に2便 興亜海運(1便)、高麗海運(1便))			
	航路増設(H13.7～ 週に3便 興亜海運(2便)、高麗海運(1便))			
	寄港地拡充(H16.3～ 興亜海運の1便が韓国の蔚山と中国の天津新港、青島の各地に寄港)			
	航路変更(H17.2～H18.7 週に2便 興亜海運)			
	航路変更(H18.8～H21.2 週に1便 興亜海運)			
	航路開設(H19.6～ 週に1便 長錦商船)			
	航路変更(H21.2～H22.11 週に2便 興亜海運)			
	航路変更(H22.11～ 週に1便 興亜海運)			
敦賀港－釜山港間(直行)の定期RORO船航路開設(H22.7～ 週に2便 サンスターライン)				
敦賀港－丹東港(中国遼寧省)間の定期コンテナ航路開設(H8.12～ 月2便 丹東国際集装箱儲運有限公司)				
(H11.10～ 大連港に寄港、週1便に増便)				
(H14.10～ 青島港に寄港)				
(H17.4～ 丹東港に替わり上海港に寄港)(H17.12から休止)				
敦賀港－大連・青島港間の定期コンテナ航路開設(H9.3～ 大連瑞行船運企業公司)(H9.8から休止)				
(H18.3～ 安通海運国際有限公司)(H18.8から休止)				
敦賀港－上海港間の定期コンテナ航路開設(H9.5～ 月に3便 上海長江輪船公司)(H10.9から休止)				
敦賀港－ワノノ港間の定期貨物航路開設(S51年に配船がスタートしたが途絶えていた。その後H3.1に復活したが、H3.12の旧ソ連崩壊後、不定期に入港)				
北朝鮮の元山(ウォンサン)から新潟経由で敦賀港に貨客船が不定期に入る(H3.8、H3.10、H3.12、H4.2、H11.10、H11.11)				
<b>人材養成</b>	H6.5～H8.5	県職員1名を外務省欧亚局ロシア課に派遣(ウラジオストク総領事館勤務)	H5	行政(国際)職員を配置(ロシア語、ハンガール、中国語)
	H8.5～H10.5	県職員1名を外務省欧亚局ロシア課に派遣(ロシア大使館勤務)	H6.4	敦賀署でロシア語とハンガール講座を開設(1年間)
<b>支援協力</b>	H3.1	ソ連(沿海地方、ハバロフスク地方)へ医薬品送付	H7.5	サハリンの地震(平成7年5月28日)に対し県知事名でサハリン州知事あてに見舞状(30日)
	H4～H8	ロシア沿海地方から企業研修生を受入	H11.3	ロシア沿海地方政府から地方自治実務研修生1名を受入れ
	H9～H11	ロシア沿海地方から国際的会計基準講座の研修生を受入れ	H13.10	シニア技術者2名(水産関係)をロシア沿海地方へ派遣
	H6・H7	ロシア極東地域へ日本語教材の支援	H15.2	水産関係研修生2名をロシア沿海地方から受入
	H6～H14	ロシア沿海地方から日本語研修生5名を受入れ		
<b>他県との連携</b>	H4.5	北陸3県の産官学による北陸環日本海経済交流促進協議会が発足	H14.11	H14.9ハバロフスク、H16.1ハルビン、H16.9ハルビン)
	H5.1	北陸環日本海情報通信協議会が発足	H16.2	北陸3県で中国国際旅游交易会に参加(上海)
	-	日本海側の諸県との連携－日本海沿岸地帯振興連盟	H18.11	中部で中国国際旅游交易会(CITM2006)に参加
	-	敦賀港を窓口としての関西地域経済圏との連携強化	H21.6	北陸で香港国際旅游展(ITE2009)に参加
	H4.5	大阪商工会議所主催のロシア極東地方経済視察団に1名参加	H21.6	中部で韓国国際観光展(KOTFA2009)に参加
	H12.9	大阪商工会議所主催の中国(アモイ・マカオ・香港)・カンボジア経済視察団に1名参加	H21.6	中部で北京国際旅游博覧会(BITE2009)に参加
	H5.5	日本・ロシア極東交流合同協議会に2名参加	H21.10	中部で台北国際旅行博(ITF2009)に参加
	H5～	日ロ極東知事会議に参加(H5.11富山、H6.11新潟、H8.11福井)	H22.5	中部で上海世界旅游資源博覧会(WTF2010)に参加
	H6.5	第13回日ロ知事会議に知事が出席	H22.6	北陸で香港国際旅游展(ITE2010)に参加
	H6.10	環日本海交流シンポジウムを開催 主催:福井県、日泊連	H22.6	中部で韓国国際観光展(KOTFA2010)に参加
	H7～	北東アジア地域自治体会議に参加(H7.9ハバロフスク、H8.9慶尚北道、H9.8慶尚北道、H10.10富山、H11.7富山、H12.9兵庫、H13.8兵庫、H22.11	H22.8	北陸でシンガポールの旅行博(NATAS Travel2010)に参加
H22.11		H22.11	中部で台北国際旅行博(ITF2010)に参加	
<b>その他</b>	H4.6	福井友好交流の船の派遣(215人)	H9.11	北方領土関係の「国際シンポジウム'97」を国際交流会館で開催
	H5.10	ロシア極東地域民間交流調査団(6名)を派遣	H15.11	ハバロフスク市で開催された「北東アジア地域国際環境シンポジウム」に参加
	H9.7	富山で開催された「環日本海環境自治体サミット」に福井県、浙江省、ロシア沿海地方など参加		
<b>県議会関係</b>	H3.11	福井県議会日韓議員連盟訪韓団(9名)が韓国江原道などを訪問	H16.12	福井県議会小松・上海便就航に係る福井県答礼訪問団(5名)が中国浙江省を訪問
	H8.12	福井県議会議長が韓国江原道議会議長に親書を送付(江原道議長交代に伴いH9.1)	H17.1	福井県議会中国華東地域経済市場状況行政調査団(3名)が中国江蘇省、浙江省、香港を訪問
	H9.5	福井県議会日韓議員連盟訪韓団(8名)が韓国江原道を訪問	H18.10	福井県議会中国訪問団(13名)が中国東方航空と中国浙江省を訪問
	H11.10	福井県議会議員(8名)が中国(繊維博等)を訪問	H20.5	福井県議会浙江省友好訪問団(6名)が中国浙江省と中国東方航空を訪問
	H12.10	福井県議会議員(2名)が中国香港(繊維博等)を訪問		
	H13.10	福井県議会議員(7名)が中国浙江省(繊維博等)を訪問		
	H15.10	福井県議会浙江省友好訪問団(7名)が中国浙江省を訪問		
<b>重油流出事故関連</b>	H9.1	パノフ駐日ロシア大使来県、知事会見と三国町安島視察	H20.1	韓国西海岸で発生した油流出事故に関し、韓国忠清南道知事をはじめとする特別訪問団が本県を視察
	H9.1	ナズドラチェンコ沿海地方知事、グネズジロフ ナホトカ市長から知事に遺憾の意を伝える手紙が届く		

市町の交流(平成10年以降)

福井市	H11.3	中国杭州市の農業考察団が福井市園芸センターを訪問	H19.4	水原市視察団8名が、「ふくい春まつり」について視察研修のため来福
	H11.9	福井市長が中国での福井市と杭州市との姉妹友好提携10周年記念式典に出席	H19.9	福井市職員1名を杭州市に研修派遣
	H14.4	韓国水原市長一行が覚書調印のため、福井市を訪問	H19.10	杭州市職員4名が研修のため来福
	H14.5	中国杭州市長一行が市長新任に伴い福井市を訪問	H19.11	2007杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員2名を杭州市に派遣
	H14.6	韓国水原市に行政訪問団を派遣	H20.3	杭州市代表団7名が環境施策視察のため来福
	H14.10	韓国水原市職員が「福井マラソン」参加のため福井市を訪問	H20.4	水原市行政代表団9名が来福
	H14.11	韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問	H20.4	ふくい春まつりに水原市議会・行政職員訪問団10名が来福
	H15.8	福井市収入役がベトナム・ホーチミン市での第19回日・ロ沿岸市長会議に出席	H20.10	杭州国際友好都市市長サミット参加のため副市長一行3名を派遣
	H16.8	中国杭州市、韓国水原市の中学生計20名が、姉妹友好都市学生夏季交流のため来福	H21.2	杭州市代表訪問団5名来福
	H16.11	福井市長が中国での福井市と杭州市との友好提携15周年記念式典に出席	H21.7	水原市ジュニア大使10名を受入れ
	H16.11	韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問	H21.8	岐阜市で研修を受け入れている杭州市職員3名が来福
	H17.1	水原市市議会友好訪問団15名が防災施設の視察のため来福	H21.10	杭州市市長サミット参加のため教育長ら職員3名を派遣
	H17.6	水原市行政視察団18名が、社会福祉の視察研修のため来福	H21.10	杭州市代表訪問団5名来福
	H17.6・9	福井市職員4名を杭州市に研修派遣	H21.11	杭州市友好都市提携20周年記念事業出席のため市長団5名、議長団10名を派遣
	H17.7	水原市行政視察団17名が、障害児教育の視察研修のため来福	H22.1	杭州市行政訪問団5名来福
	H17.8	杭州市職員3名が研修のため来福	H22.3	杭州市と水原市に福井市ジュニア大使を各都市10名派遣
	H17.9	水原市行政視察団22名が、防災についての視察研修のため来福	H22.4	福井市春祭り参加のため韓国水原市代表団8名を受入れ
	H17.10	福井市市議会友好訪問団7名が水原市を訪問	H22.8	中国杭州市ジュニア大使10名を受入れ
	H18.8	杭州市職員4名が研修のため来福	H22.9	福井・杭州両市職員相互派遣交流事業のため中国杭州市職員2名を受入れ
	H18.11	2006杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員5名を杭州市に派遣	H22.10	韓国水原市華城祭り参加のため福井市職員3名を派遣
H18.11	福井市議会議員訪問団8名が杭州市を訪問	H22.10	中国杭州市市長サミット参加のため福井市職員3名を派遣	
H18.11	福井市議会議員訪問団7名が水原市を訪問	H22.10	韓国研修生受入れ	
敦賀市	H10.7	敦賀市が敦賀港開港100周年記念事業(H11)のイベントとして、韓国・釜山を巡る船旅「日本海クルーズ」を実施	H16.7	中国台州市児童親善使節団を受入
	H11.4	中国台州市の対外友好交流団が敦賀市長を訪問	H16.8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H11.7	敦賀港開港100周年記念事業「つるが・きらめきみなと博21」開催	H16.8	敦賀市長韓国東海市市長表敬訪問
	H11.7	韓国東海市の副市長ら友好使節団が敦賀市を訪問	H16.9	ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入
	H11.7	中国台州市長を団長とする台州市友好使節団が来県し、友好協力協議書に調印	H16.11	敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣
	H11.7	台州市民間芸能団が敦賀市を訪問	H17.2	「敦賀市民の船」派遣事業にかかる(韓国)現地視察
	H11.7~8	東海市芸能団が敦賀市を訪問	H17.3	韓国東海市職員来訪受入
	H11.7	欧亜国際連絡船、敦賀ウラジオストク間を往復	H17.6	「敦賀市民の船」(韓国)事前調査
	H11.8	ナホトカ市長を団長とするナホトカ市友好使節団が敦賀市を訪問	H17.7	日韓友情年2005「敦賀市民の船」派遣
	H11.8	ナホトカ市芸能団が敦賀市を訪問	H17.7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H12.6	ナホトカ市制50周年を記念し、お祝いに花火をナホトカ市で打ち上げ	H17.7~8	韓国東海市児童親善使節団を受入
	H12.10	ナホトカ市・台州市・東海市の3か国を招請し、つるがポートフェアにて躍り等による交流	H17.8	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣
	H13	ソウル市において敦賀～釜山間定期コンテナ航路の利用促進のためのポータルサービス実施	H17.8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H15.6	敦賀市職員を韓国東海市へ派遣	H17.8	敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣
	H15.7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣	H17.8	中国台州市児童親善使節団を受入
	H15.7~8	東海市児童親善使節団を受入	H17.9	韓国東海市友好親善使節団を受入(敦賀祭り)
	H15.7~8	東海市友好親善使節団を受入	H17.10	敦賀市訪韓親善使節団を派遣(武陵祭)
	H15.7	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣	H17.10	ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入
	H15.8	ロシアナホトカ市児童親善使節団を受入	H17.11	敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣
	H15.8	敦賀市訪口(ナホトカ)親善使節団を派遣	H17.12	敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣
	H15.10	敦賀市訪韓親善使節団を派遣	H18.7	敦賀市訪口児童親善使節団派遣
	H15.11	敦賀市訪中親善使節団を中国台州市へ派遣	H18.8	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H16.5	中国台州市民間友好親善使節団を受入	H18.6~11	韓国東海市研修職員受入
	H16.6~11	韓国東海市からの研修職員を受入	H18.7~8	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣
	H16.7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣	H18.7~8	台州市児童親善使節団受入
	H16.7~8	韓国東海市児童親善使節団を受入	H18.8	東海市児童親善使節団受入
H16.7	敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣	H18.8	敦賀市訪中児童親善使節団派遣	
H16.7	敦賀市訪口児童親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣	H18.9	東海市友好親善使節団受入	
H16.7	敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣	H18.11	敦賀市訪韓親善使節団派遣	
		H18.12	台州市友好親善使節団受入	
		H19.2	敦賀市訪中親善使節団派遣	

	H19.4~10 H19.7 H19.7 H19.7 H19.8 H19.8 H19.8 H19.8 H19.8 H19.8~9 H19.10 H19.10 H19.11 H19.11 H21.2	敦賀市職員東海市派遣 敦賀市訪韓児童親善使節団派遣 敦賀市訪口児童親善使節団派遣 台州市児童親善使節団受入 ナホトカ市児童親善使節団受入 東海市児童親善使節団受入 敦賀市訪口親善使節団派遣（姉妹都市25周年記念） 敦賀市訪中児童親善使節団派遣 ナホトカ市友好親善使節団受入 敦賀市訪韓親善使節団派遣 東海市友好親善使節団受入 台州市友好親善使節団受入 敦賀市訪中親善使節団派遣 中国吉林省琿春市との交流（日本海横断航路開設に向けたワーキンググループを設置することで「共同宣言」署名）	H.22.5~11 H.22.5 H.22.7 H.22.7 H.22.7 H.22.7 H.22.7 H.22.7 H.22.8 H.22.8 H.22.8 H.22.9 H.22.9 H.22.9 H.22.10 H.23.1 H.23.1 H.23.2	東海市からの研修職員を受入 中国琿春市一行が訪問 中国図們市一行が訪問 中国大連港および綏芬河市を視察 中国吉林省経済合作局処長が訪問 敦賀市訪口親善使節団派遣 ナホトカ市児童親善使節団受入 敦賀市訪口親善使節団派遣 中国延辺朝鮮族自治州政府および琿春市政府が訪問 中国長春市 北東アジア博覧会フォーラムおよび日本海横断航路作業部会へ出席 東海市友好親善使節団受入 中国牡丹江市一行が訪問 中国綏芬河市一行が訪問 台州市友好親善使節団受入 東海市友好親善使節団受入 国際航路（東海～敦賀）延長開設計画協議 東海市一行が訪問
<b>小浜市</b>	H10~ H15.10 H14.10 H16.7 H16.9 H17.3 H17.6 H18.4 H19.8	日韓美術作家交流展開催 日韓友好のつどい開催 小浜市長が日韓自治体友好交流会議に出席 韓国浦項海洋科学高等学校と小浜水産高等学校が姉妹校調印 中国西安市と友好交流提携の協議書に調印 日韓親善音楽交流参加のため、下根来小学校が韓国保寧市訪問 中国西安市に市民使節団派遣 中国平湖市と友好交流提携の協議書に調印 小浜市・慶州市姉妹都市提携30周年合同コンサート「歌声のタベ」を小浜市で開催	H19.10 H19.11 H19.11 H20.6 H20.8 H20.12 H21.8 H21.11 H23.2	2007 慶州世界文化エキスポへの参加 中国西安市ヨーロッパ・アジア経済フォーラムへの参加 中国平湖市に市民使節団派遣 日韓友好のつどい 日韓美術作家交流展 小浜市日本中国友好協会 中国友好都市 陝西省西安市・浙江省平湖市を訪問 日韓美術作家交流展開催 西安市公式使節団が観光宣伝（2011年西安世界園芸博覧会PR） 浙江省定期協議団受入
<b>大野市</b>	H10.2	中国遼寧省遼陽市の副市長一行が大野市を訪問		
<b>勝山市</b>	H14.1	韓国華城市より総務社会局一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、県立恐竜博物館を見学	H15.7	韓国慶尚南道固城郡より郡守一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、恐竜エキスポについて意見交換
<b>鯖江市</b>	H10.2 H11.3 H10.4 H11.7 H12.2 H12.7 H12.8 H12.10	北京市で開催された「'98日中友好万里の長城駅伝大会」に男子チームを派遣 " 女子チームを派遣 北京市体育総会主席一行が鯖江市を訪問 「99ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣 「2000万里の長城・北京国際女子駅伝大会」（北京市）に男子チームを派遣 「2000ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣 鯖江市・北京市友好20周年記念式典に参加訪中 上海市人民対外友好協会から代表团が来鯖	H12.11 H13.2 H13.4 H13.7 H14.2 H14.10	北京市人民対外友好協会から代表团が来鯖 北京市で開催された「2001万里の長城・北京国際男子駅伝大会」に男子チームを派遣 鯖江市から体操選手団が北京市を訪問 北京市民族職業高校生が来鯖 「2002万里の長城・北京国際女子駅伝大会」（北京市）に男子チームを派遣 日中国交正常化30周年事業で北京市に訪中団を派遣
<b>あわら市</b>	H11.3~ H16.3 H16.9 H16.11 H17.7 H17.10 H17.10 H17.11 H17.12 H18.5 H18.6 H18.11	旧芦原町が日中友好親善少年視察団として中学生16人を中国紹興市に派遣 日中友好親善少年使節団として中学生12人を中国紹興市に派遣 あわら市・紹興市友好都市関係の継続発展に関する議定書締結のため、市長を団長とする一行36名を紹興市へ派遣 第19次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣 紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入 第2次あわら市友好訪中団を紹興市へ派遣 第2回日中友好自然キャンプ訪問団受入 紹興市友好訪問団受入 第20次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣 紹興市ゲートボール代表团来市 第8回浙江省投資貿易商談会（浙江省寧波市）への参加 第3次あわら市友好訪中団を紹興市へ派遣	H18.12 H18.12 H19.3 H20.9 H20.10 H20.11 H20.11 H21.3 H21 H22.8	第21次あわら市日本中国友好親善少年団16名を中国紹興市へ派遣 藤野巖九郎と魯迅の惜別100年を記念した胸像交換（於：北京魯迅博物館） " （於：あわら市） 第5次あわら市友好訪中団一行29名 （藤野巖九郎胸像贈呈、中国語版「魯迅と藤野先生」寄贈） 浙江省各界代表团一行21名受入 中国教育関係者一行10名受入 JICA中国行政青年一行20名受入 紹興市友好訪問団一行6名受入（あわら市合併5周年式典出席） 中国名古屋総領事館一行26名受入 JICA中国行政青年一行20名受入 紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行16名受入
<b>坂井市</b>	H10.8 H16.8 H22.7	旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生10人を受入れ 旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生7名役員4名計11名招聘 中国嘉興市への先遣隊派遣	H22.10 H22.12	中国嘉興市への坂井市訪問団派遣（行政7名、民間8名） 中国嘉興市からの事務協議団受入（嘉興市人民政府5名）

<b>南越前町</b>	H11. 4	旧南条町が中国杭州市に訪問団を派遣		
<b>越前町</b>	H14. 7	旧越前町長一行が韓国釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察	H14. 11	蟹と水仙の文学コンクールに入賞した盈徳郡の女子高生を表彰
	H14. 7	旧越前町教育長一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察	H15	韓国盈徳郡へ越前水仙球根6,000球を贈呈
	H14. 8	旧越前町の小中学生が韓国ソウル・慶尚北道盈徳郡・慶州・釜山を訪問	H15	台風災害見舞に旧越前町長一行が韓国盈徳郡を訪問
	H14. 10	旧越前町議会一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察	H16. 11	旧越前町町制50周年記念事業に韓国盈徳郡長を団長とする使節団の受入
	H14. 11	韓国慶尚北道盈徳郡の郡守・議会一行が旧越前町を訪問し、姉妹関係締結	H21. 9	韓国扶餘郡 こしの都百済文化交流訪問団が越前町を訪問
<b>美浜町</b>	H16. 2	美浜町制施行50周年記念を祝い、石門郷祝賀団が来町		
<b>高浜町</b>	H15. 11～	韓国保寧市民と高浜町民とで福保演奏団を結成し3回訪韓、2回来日して演奏	H22. 5	韓国語講座受講生 保寧市訪問
	H17. 10	国民文化祭の開催に合わせ韓国保寧市より副市長ら一行が表敬訪問され、国文祭ステージに特別出演	H22. 5	高浜韓国文化交流センター「保寧の家」開館に併せて市職員、サムルノリ演奏団来町
	H18. 5	高浜町教育委員会公式訪問団が韓国保寧市を訪問	H22. 7	高浜町公式訪問団 保寧訪問
	H18. 7	高浜町長を団長とする公式訪問団が韓国保寧市を訪問	H22. 8	中学生海外派遣団 保寧市ホームステイ
	H19. 6	韓国保寧市より住民支援局長を団長とする訪問団が来町	H22. 8	保寧市ホームステイ訪問団受入
	H19. 7	副町長を団長とする訪問団が韓国保寧市を訪問	H22. 10	保寧韓日親善交流協会 来町 はまなすマラソン参加
	H19. 10	高浜町において友好都市提携締結	H22. 11	保寧火力発電所演奏団 来町 町文化祭で演奏及び中学校吹奏楽部とジョイント
	H20. 1	韓国保寧市原油流出被害への慰問	H22. 11	町婦人会 保寧訪問
			H22. 11	保寧教育訪問団 来町 姉妹校視察及び教育懇談会

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成23年5月1日現在）

(1) 地方公共団体

(20)

福井県	中 国	浙江省	平成5年10月
	米 国	ニュージャージー州	平成2年10月
	ド イ ツ	ハールブルク郡・ヴィンゼン市	平成11年10月
福井市	米 国	ニュージャージー州ニューブランズウィック市	昭和57年5月
	米 国	カリフォルニア州フラトン市	平成元年11月
	中 国	浙江省杭州市	平成元年11月
	韓 国	京畿道水原市	平成13年12月
敦賀市	韓 国	江原道東海市	昭和56年4月
	ロ シ ア	ナホトカ市	昭和57年10月
	中 国	浙江省台州市	平成13年11月
小浜市	韓 国	慶尚北道慶州市	昭和52年2月
	中 国	陝西省西安市	平成16年9月
	中 国	浙江省平湖市	平成18年4月
勝山市	米 国	コロラド州アスペン市	平成6年11月
あわら市	中 国	浙江省紹興市 (合併後、友好都市関係の継続発展に関する議定書を締結 平成16年9月)	昭和58年5月
永平寺町	中 国	江蘇省張家港市	平成9年8月
越前町	韓 国	慶尚北道盈徳郡	平成14年11月
	米 国	アラバマ州モンテパロ市	平成15年8月
美浜町	台 湾	新北市石門区 平成22年12月25日から名称変更（台北県石門郷→新北市石門区）	昭和63年8月
高浜町	韓 国	忠清南道保寧市	平成19年10月

(2) 経済団体

(4)

福井商工会議所	米 国	ホノルル日本人商工会議所	昭和56年8月
	韓 国	水原商工会議所	昭和58年12月
	中 国	浙江省工商業連合会（業務提携）	平成13年2月
敦賀商工会議所	韓 国	東海商工会議所	平成4年7月

(3) マスコミ

(4)

福井テレビ	韓 国	春川文化放送(株)	昭和60年6月
	中 国	杭州文化広播電視集団	平成3年1月
福井放送	米 国	NJNテレビ局	昭和63年8月
	中 国	浙江電視台	平成3年4月

(4) 県の施設

(9)

県立恐竜博物館	カ ナ ダ	ロイヤルティレル古生物学博物館	平成12年11月
	中 国	中国科学院・古脊椎動物古人類研究所	平成13年3月
	中 国	浙江自然博物館	平成16年3月
	中 国	自貢恐竜博物館	平成20年3月
	ア メ リ カ	カーネギー自然史博物館	平成22年3月
	中 国	中国地質科学院地質研究所	平成22年7月
県立図書館	中 国	河南省地質博物館	平成22年9月
県立音楽堂	ア メ リ カ	ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター	平成10年12月
			平成14年9月

(5) 学校関係

(100)

福井市藁小中学校	韓 国	水原市新豊小学校	昭和58年11月
福井市東郷小学校	オーストラリア	ウーストリア州アデレード市トパーカーデンス校	平成7年5月
福井市旭小学校	ア メ リ カ	カリフォルニア州フラトン市アカシア小学校	平成16年3月
芦原中学校	中 国	紹興文理学院附属中学校	平成3年3月
越前町内各小学校	タ イ	カセサート大学附属小学校	平成3年8月
越前町内各中学校	オーストラリア	バードウッド高校	平成21年4月
高浜町立高浜小学校	韓 国	忠清南道鳴川小学校	平成21年8月
武生東高校	ニュージーランド	リックアトントン高校	平成5年9月
足羽高校	中 国	北京外国語大学	平成元年11月
	米 国	ガバナーズ高校	平成8年3月
	オーストラリア	マリスタ高校	平成8年7月
藤島高校・高志高校	米 国	ニュージャージー州ニュープロビデンス高校	平成6年10月
丸岡高校	米 国	ニュージャージー州スポーツウッズ高校	平成10年12月
福井農林高校	インドネシア	タンジュンサリ国立農業高校	平成13年1月
小浜水産高校	韓 国	浦項水産高校	平成16年7月
科学技術高校	中 国	紹興市職教中心	平成12年7月
金津高校	中 国	紹興市紹興県魯迅（高級）中学校	平成20年9月
北陸高校	中 国	杭州高級中学	平成7年10月
福井南高等学校	中 国	杭州八一中学校	平成2年6月
	中 国	杭州市服装職業中学	平成2年6月
福井工業大学付属福井中学校・高校	オーストラリア	セイクリッド・ハートカレッジ	平成17年4月
	オーストラリア	マーターダイカレッジ	平成20年4月
福井大学	米 国	ラトガース大学	昭和56年10月
	米 国	クレムソン大学	平成15年2月
	米 国	テキサス大学 M. D. Andersonがんセンター	平成16年8月
	米 国	フィンドレー大学	平成18年5月
	中 国	西安外国語大学	昭和60年9月
	中 国	西安理工大学	昭和60年9月
	中 国	浙江大学	平成3年9月
	中 国	北京信息科技大学	平成12年8月

(福井大学つづき)	中 国	浙江理工大学	平成12年12月	
	中 国	南昌航空工業学院	平成13年 5月	
	中 国	江南大学	平成14年 8月	
	中 国	北京化工大学	平成14年11月	
	中 国	蘇州大学	平成14年11月	
	中 国	東華大学	平成16年 5月	
	中 国	瀋陽師範大学	平成17年 7月	
	中 国	天津科技大学	平成17年12月	
	中 国	武漢科技大学	平成19年 1月	
	台 湾	國立雲林科技大學	平成14年 4月	
	韓 国	東義大学校	平成15年 3月	
	ロ シ ア	ロシア科学アカデミー応用物理学研究所	平成11年 8月	
	インドネシア	インドネシア大学	平成14年 9月	
	インドネシア	ジャクアラ大学	平成17年 8月	
	フ ラ ンス	リヨン繊維・化学技術院	平成14年10月	
	フ ラ ンス	メーン大学	平成15年 5月	
	フ ラ ンス	ジョゼフフーリエ大学	平成19年10月	
	アラブ首長国連	イティハッド大学	平成16年 9月	
	ハンガリー	イーストウエスト大学	平成18年 1月	
	イ ン ド	インド工科大学カラプール校	平成18年 8月	
	オーストラリア	シドニー大学 School of Physics	平成 6年 2月	
	韓 国	延世大学工科大学	平成12年 3月	
	韓 国	東亜大学校工科大学	平成12年 5月	
	韓 国	釜慶大学校工科大学	平成13年 3月	
	韓 国	嶺南大学校工科大学	平成13年 6月	
	ハンガリー	クルナ科学技術大学	平成12年 7月	
	タ イ	キングモンクト工科大学	平成12年 8月	
ロ シ ア	ロシア科学アカデミーシベリア地区物理学研究所	平成17年 1月		
中 国	天津工業大学	平成12年12月		
中 国	内蒙古工業大学	平成13年 3月		
中 国	東南大学動力工程系	平成14年12月		
中 国	中国科学院南京土壤研究所	平成16年 7月		
中 国	上海理工大学動力工程学院	平成17年 1月		
ポーランド	ワルシャワ工科大学化学プロセス工学部	平成13年 3月		
イ ン ド	アンナマライ大学工学部	平成13年 3月		
モンゴル	モンゴル科学技術大学	平成13年 8月		
(大学院工学研究科)	中 国	蘭州交通大学機械電子工学院	平成19年12月	
	中 国	華東理工大学機械・動力工学院	平成20年2月	
	台 湾	國立臺灣科技大学工程学院	平成20年2月	
	台 湾	國立清華大学工学院	平成22年1月	
	韓 国	成均館大学校工科大学	平成20年8月	
	(教育地域科学部)	ド イ ツ	ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所	平成12年 4月
		韓 国	釜山大学校師範大学	平成14年11月
	(遠赤外線開発研究センター)	中 国	上海師範大学	平成17年 7月
		オーストラリア	シドニー大学 School of Physics	平成11年 6月
		ロ シ ア	D. Y. Efremov電気物理研究所精密理工学センター	平成12年12月
中 国		中国電子科技大学プラズマ研究所	平成13年12月	
ド イ ツ		カールスルーエ研究センターパルス出力・マイクロ波研究所	平成13年 3月	
ド イ ツ		シュトゥットガルト大学プラズマ研究所	平成14年 3月	
ブルガリア		ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所	平成14年 3月	
インドネシア		ハルオレオ大学 数理・自然科学部	平成21年10月	
韓 国		ソウル国立大学テラヘルツバイオ応用システムセンター	平成23年3月	
フィリピン		フィリピン大学物理学研究所	平成23年4月	
(医学部)	カ ナ ダ	オタワ大学医学部	平成12年3月	
	ウ ガ ン ダ	マケレレ大学医学部	平成18年 4月	
	米 国	ワシントン大学医学部マイクロ放射線医学研究所	平成11年 6月	
福井県立大学	中 国	浙江財経学院	平成 6年 6月	
	中 国	吉林大学	平成 9年10月	
	韓 国	国立全南大学校	平成 6年10月	
	韓 国	国立江陵原州大学校	平成 6年12月	
	モンゴル	モンゴル国立農業大学	平成16年 3月	
	台 湾	国立高雄第一科技大学	平成22年11月	
	台 湾	国立宜蘭大学	平成22年11月	
福井工業大学	韓 国	関東大学	昭和58年 2月	
	中 国	中南大学	昭和60年 6月	
	中 国	北京理工大学	平成 3年 9月	
仁愛大学	米 国	カリフォルニア州立大学フラトン校	平成17年11月	
仁愛女子短期大学	米 国	カリフォルニア州立 グロスモントカレッジ	平成 2年10月	
福井工業高等専門学校	オーストラリア	ビクトリア州立バララット大学	平成18年 4月	
天谷調理製菓専門学校	イ タ リ ア	エ・マッジャ国際ホテル学校	昭和56年10月	

5-2 都道府県の姉妹友好提携状況（国別）

（平成23年3月31日現在）

国 県	中国	アメリカ合衆国	ブラジル	ロシア	韓国	オーストラリア	フランス	イタリア	インドネシア	ドイツ	スペイン	メキシコ	パラオ共和国	インド	カナダ	フィリピン	エジプト	ボリビア	タイ	イギリス	アラブ首長国連邦	ベトナム	合計	
北海道	61	H2		H10	H22										55								5	
青森県		H6	55	H4				H14																4
岩手県																								
宮城県	62	H9						H13																3
秋田県	57			H22																				2
山形県	H5	61							H6															3
福島県																								
茨城県							61	61																2
栃木県	H5	H11					H1																	3
群馬県			55																					1
埼玉県	57	H2				59				H11		54												5
千葉県		H2	54																					2
東京都	54	35	H2	H3	63	59	57	H8	H1	H6							H2							11
神奈川県	58	56			H2					H1														4
新潟県	58																							1
富山県	59	H3	60	H4																				4
石川県																								
福井県	H5	H2								H11														3
山梨県	60	35	48		H4		H12																	5
長野県	58	40																						2
岐阜県	63																							1
静岡県	57																							1
愛知県	55					55																		2
三重県	61		48								H4		H8											4
滋賀県	58	43	55																					3
京都府	58	60		H6					60											H9				5
大阪府	55	H6		H4		63	62	H14	59												H14	H19		9
兵庫県	58, H2	38	45	44		56							58											7
奈良県																								
和歌山県	59	H7					H5				H10	H8												5
鳥取県	61			H22	H6																			3
島根県	H5				H1																			2
岡山県	H4				H21	H5								H18(2)										5
広島県	59	H9																						2
山口県	57				62						H15													3
徳島県			59							H19														2
香川県	H6																							1
愛媛県		H15																						1
高知県	H6															50								2
福岡県	H4	56												H19					H18			H20		5
佐賀県																								
長崎県	57																							1
熊本県	57	57			58																			3
大分県																								
宮崎県																								
鹿児島県		41																						1
沖縄県	H9	60	61																H4					4
合計	34	24	11	9	9	6	6	5	4	5	3	2	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	2	132

（財）自治体国際化協会調べ

姉妹友好提携実施都道府県：40都道府県



5-3 平成22年度外国人来県表敬訪問状況

年月日	訪問者（団体）	氏名等	主な来福目的	対応者
H22. 4. 26	インドネシア農業研修生	スルヤナ・ナナ氏ほか 4名	農業研修	農林水産部長
H22. 4. 27	駐日インドネシア共和国大使	ユスフ・アンワル大使	「APEC参加国大使によるリレー講演会」における福井農林高校での講演	知事
H22. 5. 22	独ザクセン・アンハルト州	ミヒヤエル・ドルフェル 州農業環境省局長ほか1 名	ふくい環境フェアにおける講演 本県との環境分野における交流	知事
H22. 5. 24	中国吉林省琿春市	姜虎権市長ほか3名	日本海横断航路開設に向けた支援要請	副知事
H22. 5. 25	駐日カナダ大使	ジョナサン・フリード大使	「APEC参加国大使によるリレー講演会」における勝山高校での講演	知事
H22. 6. 9	ロシア沿海州労組訪日代表団	カリーニナ・リュドミ ラ・アレクサンドロヴナ 氏 ほか4名	連合福井との相互交流	産業労働部企画 幹
H22. 6. 18	駐日ペルー共和国大使	ファン・カルロス・カプ ニヤイ大使	APECエネルギー大臣会合への出席	知事
H22. 6. 18	在大阪インドネシア総領事	イブヌ・ハディ総領事	APECエネルギー大臣会合への出席	知事
H22. 6. 29	JICA地域別研修「中東CBR 事業促進」研修員	モルシ・イブラヒム・ア ブドゥルマブドゥ氏ほか 5名	県内福祉施設等の視察	健康福祉部長
H22. 7. 5	(株) サンスターライン	金法議会長ほか3名	敦賀港への国際RORO船就航計画の報告	知事
H22. 7. 8	中国地質科学院地質研究所	季強教授	恐竜博物館との姉妹提携調印	知事
H22. 7. 9	駐日米国大使	ジョン・ルース大使夫妻	小浜市への訪問	知事
H22. 7. 12	タイ王国知事・副知事研修 団	ビーサラック・ヒンムア ンカオ プリーラム県知 事ほか10名	研修	知事
H22. 7. 22	日台企業連携訪問団	蔡清彦団長ほか1名	日台企業連携セミナーの開催	知事
H22. 7. 25	独スポーツユージュメント	クリスティーナ・ゼーツ 団長ほか11名	スポーツ少年団との交流	教育長
H22. 8. 18	韓国観光公社	金世満名古屋支社長	「Korea Week in 福井」のPR	知事
H22. 8. 27	在名古屋ペルー共和国総領 事	ルイス・メンディビル・ カナレス大使	あいさつ	知事
H22. 9. 6	JICA中国行政青年研修団		日本の地方行政に関する研修	副知事
H22. 9. 10	ベトナム社会主義共和国 南ベトナム農業科学研究所	グエン・ゴック・クア ン・タム氏	若狭湾エネルギー研究センターにお ける放射線の農業利用（品種改良） 研究	副知事
H22. 9. 10	中国高校生訪日団	任兵団長ほか4名	青少年交流	教育長
H22. 10. 10	韓国女優 巖侑信氏		「KOREA 江原 WEEK 2010」への 出席	知事

年月日	訪問者（団体）	氏名等	主な来福目的	応対者
H22. 10. 25	ドイツ高校生訪日団	アンドレア・レンツ団長 ほか4名	高校生ドイツ交流事業	教育長
H22. 11. 5	中国人民対外友好協会	李建平副会長ほか11名	あいさつ	知事
H22. 11. 10	JICAベトナム青年研修団		研修	副知事
H22. 11. 15	2010日独青少年指導者セミナー ドイツ団	カルステン・ポルテ団長 ほか5名	青少年指導者の相互交流	教育長
H22. 12. 13	駐日米国大使館首席公使	ジェームス・ズムワルト 首席公使ほか2名	(財) A F S 日本協会福井支部設立 25周年記念講演	副知事
H22. 12. 13	東ティモール国別研修生	クリストヴァオ・オラ ヴォ氏ほか4名	地域警察に係る研修	警察本部 生活安全部長
H22. 12. 20	駐名古屋韓国総領事	李均東総領事ほか2名	あいさつ	知事
H23. 1. 5	ハーバード大学教授	アンドリュー・ゴードン 氏	県立大学における特別講義	知事
H23. 1. 20	韓国東海市	呉鍾植副市長ほか9名	DBSクルーズフェリー航路の敦賀延伸 による交流拡大についての協力要請	副知事
H23. 1. 28	駐日ペルー共和国大使	ファン・カルロス・カプ ニヤイ大使	「ペルーふれあいフェスタ」および 「福井県ペルー友好協会」設立総会 への出席	知事
H23. 2. 24	浙江省定期協議団	阮忠訓浙江省外事弁公室 主任ほか7名	本県と浙江省との交流・協力事業に ついての意見交換	知事
H23. 3. 25	インドネシア農業研修生	スルヤナ・ナナ氏ほか 4名	研修修了報告	農林水産部長

## 6 国際交流員および外国語指導助手 (JETプログラム)

JETプログラムは、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的とし、地方公共団体（都道府県、政令指定都市および市町村）等が外国青年を招致する事業である。外国青年は、日本全国の学校等で外国語を教えたり、各自治体における国際交流活動に携わることにより、地域の住民の国際化の促進に資する。福井県の事業開始年度は国際交流員は平成2年度から、外国語指導助手は昭和62年度から。

### (1) 国際交流員

(CIR: Coordinator for International Relations)

地方公共団体の国際交流担当事務の補助および地域住民等との交流活動を行う。

### (2) 外国語指導助手

(ALT: Assistant Language Teacher)

学校、教育委員会等で日本人の英語・中国語担当教員

### 《県内配置状況》

受入機関		H22年度	
国際交流員	県 (国際・マーケット 戦略課)	英語圏	2
		中国	1
	市町村		2
	勝山市	英語圏	1
	越前町	英語圏	1
	計		4
外国語指導助手	英語	県教育委員会	82
		市町村	6
		福井市	1
		大野市	1
		越前市	2
	おおい町	2	
中国語	県教育委員会	1	
計		89	
合計			93

### 《招致数の推移》

年度	国際交流員		外国語指導助手		合計	
	全国	福井県	全国	福井県	全国	福井県
S62年度			813	36	813	36
S63年度			1,384	44	1,384	44
H元年度			1,894	49	1,894	49
H2年度	138	1	2,146	52	2,284	53
H3年度	175	3	2,699	62	2,874	65
H4年度	217	5	3,108	68	3,325	73
H5年度	277	7	3,508	76	3,785	83
H6年度	320	8	3,865	77	4,185	85
H7年度	382	9	4,243	83	4,625	92
H8年度	458	9	4,574	88	5,032	97
H9年度	520	9	4,831	94	5,351	103
H10年度	545	9	5,095	95	5,640	104
H11年度	552	9	5,251	94	5,803	103
H12年度	611	9	5,467	94	6,078	103
H13年度	576	8	5,583	94	6,159	102
H14年度	568	9	5,666	94	6,234	103
H15年度	548	8	5,649	95	6,197	103
H16年度	512	6	5,567	99	6,079	105
H17年度	470	6	5,362	98	5,832	104
H18年度	431	4	5,057	98	5,488	102
H19年度	399	4	4,707	98	5,106	102
H20年度	384	4	4,288	94	4,672	98
H21年度	366	4	4,063	90	4,429	94
H22年度	354	4	3,974	89	4,328	93

## 7 福井県友好大使

本県の情報を世界に発信するとともに、海外の情報を積極的に収集するため、国際交流員、外国語指導助手、留学生または研修生として本県に滞在している外国人を離県時に友好大使として委嘱している。友好大使に、海外における本県のPR、海外情報の本県への紹介、友好大使在住地域と本県との交流の仲介などの海外と本県のかけ橋となる役割を果たしていただくことにより、本県を中心としたネットワークをつくることを目的としている。

現在の友好大使（平成年18年7月～平成23年3月）

	国・地域名	男	女	計	福井県での職業等
アジア・オセアニア	中国	4	8	12	留学生 16
	インドネシア	1		1	国際交流員 8
	マレーシア	3	1	4	民間研修生 1
	オーストラリア	1		1	外国語指導助手 6
	大韓民国	2		2	公務員研修員 2
	フィリピン	2		2	
	ミャンマー		2	2	
	シンガポール	1		1	
	バングラデシュ	2		2	地域計 33
	シリア	1		1	
	ヨルダン	1		1	
	ラオス	1		1	
	パレスチナ	1		1	
	ニュージーランド	1	1	2	
アフリカ	南アフリカ共和国	3		3	外国語指導助手 3
					地域計 3
欧州・ロシア	英国	1		1	外国語指導助手 2
	ドイツ	1	2	3	留学生 4
	フィンランド		1	1	
	ポーランド		1	1	地域計 6
北米	アメリカ合衆国	4	7	11	外国語指導助手 8
	キューバ	1		1	国際交流員 2
					留学生 2
				地域計 12	
中南米	ブラジル	1		1	留学生 3
	メキシコ	1		1	
	ペルー		1	1	地域計 3
合計	24か国	33	24	57	

これまでの委嘱者累計（平成3年度～）

	国・地域名	男	女	計		
アジア・オセアニア	中華人民共和国	27	35	62		
	インドネシア	15	1	16		
	マレーシア	16	2	18		
	オーストラリア	5	6	11		
	大韓民国	5	3	8		
	台湾	2	3	5		
	バングラデシュ	6		6		
	ニュージーランド	2	4	6		
	フィリピン	4	1	5		
	タイ	1	1	2		
	シンガポール	1		1		
	モンゴル	1	1	2		
	ミャンマー	1	4	5		
	パキスタン	2		2		
	ベトナム	1	1	2		
	カンボジア	1		1		
	ラオス	1		1		
	シリア	2		2		
	ヨルダン	1		1		
	イエメン	1		1		
	イラン	1		1		
	パレスチナ	1		1	159	
	アフリカ	南アフリカ	3	1	4	
		エジプト	1		1	
モロッコ		1		1		
ザンビア		1		1	7	
欧州・ロシア	英国	15	9	24		
	ドイツ	2	7	9		
	ロシア	3	4	7		
	フランス		4	4		
	オランダ	1	1	2		
	イタリア		4	4		
	フィンランド	1	2	3		
	アイルランド		2	2		
	スウェーデン		1	1		
	デンマーク	1		1		
	ベルギー	1		1		
	ルーマニア	1		1		
ベラルーシ	1		1			
ポーランド	1	1	2	62		
北米	アメリカ合衆国	33	29	62		
	カナダ	10	9	19		
	キューバ	1		1	82	
中南米	ブラジル	4	7	11		
	アルゼンチン		4	4		
	メキシコ	3		3		
	コスタリカ		1	1		
	ベネズエラ	1		1		
ペルー		2	2	22		
合計	49か国	182	150	332	332	

## II 国際協力

# 1 技術研修員等の受入

## (1) 海外技術研修員

国の国際協力推進政策に基づき、本県においても、昭和55年から開発途上国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、その国の経済開発に必要な技術を習得させるとともに、県民との交流を通して国際的友好関係の増進に寄与する人材を養成してきた。平成22年度までの実績は8か国から221名である。

分類	国 別		研修分野別																	合計																
	ブラジル	アルゼンチン	中国	バングラデシュ	フィリピン	ホンジュラス	タンザニア	エチオピア	繊維・服飾	デザイン	眼鏡	電気・機械	自動車整備	IT	医療	歯科医療	看護	畜産	農業		窯業	管理・経営	建築・土木	教育	料理・栄養	貿易	金融	マスコミ	美容	環境・衛生	印刷業	販売業	旅行業	ホテル業		
S55	6	1							3						2						1												1	7		
S56	7								2		1						1					2						1							7	
S57	5					1	1		2		1	1									1	1					1							7		
S58	4	1			1			1	2		1	1				1						1					1							7		
S59	5								2				1											1										5		
S60	5	1		1					2			1	1										1				1	1						7		
S61	5	1		1					1		1		2									1					1					1		7		
S62	6	1							2		1		1		1						1						1							7		
S63	5	1	2						2		2								1		2													8		
H元	6	1	2							1	1		2		1			2		1	1													9		
H2	6	1	3						1				1	2	1			1	1			2							1					10		
H3	7	1	2						2									1	2		1	1						1						10		
H4	9	1											3		1			1	2		1	1		1										10		
H5	9	1							1					2		1			2			1				1	1				1			10		
H6	9	1							1						2			1				1	2	1						1		1		10		
H7	8	1											2	1	1			1			1	1			1							1		9		
H8	9	1									1				1	2		1			3					1	1							10		
H9	9	1												2	3				2			1	1									1		10		
H10	8	1											4									2	1		1							1		9		
H11	7	1										1				2			1	1				1								2		8		
H12	7	1									1							1			1	1	1								1			8		
H13	6	1												2		1			1			1									1			7		
H14	7	1												2					2				1	1			1						1	8		
H15	7	1														2	1		1	1						2							1	8		
H16	3																					2		1										3		
H17	2	1							1														1	1										3		
H18	3	1																			1	1		1								1		4		
H19	3	1									1								1					1			1								4	
H20	2	1													1							1													3	
H21	2	1								1	1								1																3	
H22	2	1								1		1																								3
計	179	27	9	2	1	1	1	1	22	2	6	8	3	29	14	13	6	6	20	2	10	24	8	11	6	1	3	9	2	2	6	3	5	221		

## (2) 浙江省技術研修員

県と友好提携協定を締結している中国浙江省の産業経済の発展に寄与し、県民との幅広い交流を通じて両県省の相互理解を促進することを目的として、平成3年度から技術研修員を受け入れている。平成22年度までの実績は159名である。

分類	研修分野別																	合計																			
	繊維・服飾	電気・機械	自動車整備	IT	医療	看護	畜産	農業	林業	水産業	建築・土木	環境・衛生	文化行政	貿易	マスコミ	販売業	旅行業		ホテル業	飲食業																	
H3					5						5																								10		
H4	5	1				1					1	1	1																							10	
H5	4	1				1					1		2	1																						10	
H6	2	1										2	1										2													8	
H7		3									1	2											2	1								4				13	
H8		4									1	2	1	1																						9	
H9	1	3											2									1	1	1									1			10	
H10						1	2					1												3										1		10	
H11												1											1	1	1											10	
H12	2					1						2											1	1			1	2								10	
H13	0	3				1						1	1	1									1				2									10	
H14						1						1											1	1	1	1	2						1			10	
H15																											2										9
H16						1	1	1																			2										5
H17																											2								2		4
H18																											1	2									5
H19																											2							3			5
H20						1																					2										4
H21																											1	2						1			4
H22																												1									3
計	14	21				5	4	5	4		7	21	5	5	15	6	2	3	24	1	2	14	1													159	

**(3) 外国農業実習生**

開発途上国等の農業振興と相互理解を進めるため、昭和57年度からアセアン諸国等の農業実習生を受け入れている。  
 (社) 福井県国際農業者交流協会が受入主体となり、県は、農業試験場など農業関係試験研修機関において研修受入し、先進技術の概要説明、作業体験等を行っている。平成22年度までの実績は189名である。

	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	合計
インドネシア			5	4	4	4	4	5	2	2	2	4	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	6	5	6	5	5	164
西ドイツ								1																					1	
スイス								1																					1	
タイ									5	5	5	5																	20	
オランダ	2	1																											3	
合計	2	1	5	4	4	4	4	7	7	7	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	6	5	6	5	5	189

**(4) 浙江省高度医療技術研修員**

平成7年度から9年度まで毎年2名ずつ浙江省の医療関係者を県立病院で受入れ。

**(5) 浙江省留学生**

平成5年度から平成16年度まで福井県立大学で浙江省留学生を受入れ。

H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	合計
1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23

**(6) 県費留学生**

昭和51年から平成17年度まで、本国、本県の文化、産業、教育、社会の実態を就学する機会を持たせるため、ブラジル等に移住した福井県出身の移住者の子弟を留学生として受入れ。1年間。

	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	合計
ブラジル	1		1	1		1								1	1			1	1	1			1		1		1			1	13
ボリビア		1																												1	
アルゼンチン					1																									1	

**(7) ロシア沿海地方研修生**

平成4年度から平成11年度まで、ロシア沿海地方から研修生を受け入れ、県と沿海地方の経済交流および友好関係の促進および人材ネットワーク作りを図った。平成4年度は1年間、6年度から8年度までは6ヶ月間、9～11年度は17～20日間（簿記会計講座、県内企業視察）の受入れ。

平成4年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	合計
2	4	4	4	20	13	10	57

**(8) ロシア沿海地方日本語研修生**

平成6年度から平成14年度まで、ロシア沿海地方から日本語研修生を受け入れ、県と沿海地方の経済交流および友好関係の促進を図った。

平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	合計
5	5	5	4	5	5	5	4	5	43

**(9) 海外自治体協力交流研修員**

平成8年度から平成19年度まで、県の持つノウハウ技術等を取得させることにより「ひとづくり」の面での国際協力を推進するとともに、研修員が県の国際化施策事業等に協力することで地域の国際化を推進することを目的として、海外自治体の職員を受け入れた。

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
インドネシア	1 (都市計画)	1 (工業技術)										
ベトナム			1 (保健衛生)									
ミャンマー				1 (工業技術)	1 (工業技術)		1 (窯業技術)					
マレーシア					1 (都市計画)							
大韓民国						1 (一般行政)		1 (一般行政)		1 (一般行政)	1 (一般行政)	1 (一般行政)
中国									1 (商工労働)	1 (農業)		





## 《青年海外協力隊》

青年海外協力隊事業とは、開発途上にある国々へ技術・技能を持った日本の青年ボランティアを派遣し、その国々の国づくり、人づくりに協力することを目的として、昭和40年に発足した政府事業（外務省所管）である。

国際協力機構（JICA）青年海外協力隊事務局が業務を担当しており、事業発足以来隊員が派遣された国の数は計88か国（アジア、アフリカ、中近東、中南米、オセアニア、ヨーロッパ）、参加した隊員の数は延べ35,906人にのぼっている。

（平成23年3月31日現在）

### （1）派遣職種

約120種あり、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門に分類される。

### （2）募集

毎年、春と秋の2回募集している。

募集する職種、人数、派遣国などは、受入国からの派遣要請に基づいて決定されるので、毎回変動がある。

### （3）資格

- ① 年齢 原則として、満20歳以上39歳まで（応募時）の日本国籍を有する者
- ② 学歴 特に問わない。ただし、職種により任務遂行上必要とされる学歴が求められることがある。
- ③ 技術 受入国の要請に適応する知識、技能を持つ者
- ④ 語学 基本的な英語ができ、任務遂行上必要な言葉が一定期間の訓練で習得できる能力のある者
- ⑤ 健康 任務に耐えられる健康な身体と、現地の環境に順応できる精神を持つ者

### （4）選考

応募者が、それぞれの受入国からの協力要請に対し適性があるかどうか判断するための選考を行う。

第1次選考：書類審査（技術試験、健康診断）

第2次選考：人物面接、技術面接、語学試験、健康診断（問診）

### （5）派遣前訓練

現地での任務を遂行できる能力と自信を培うため、健康の増進と異なる環境への適応力及び語学力の強化を重点に、約2か月間の派遣前訓練を行う。

### （6）派遣

派遣は、日本国政府と受入国政府との間で結ばれた「青年海外協力隊の派遣に関する取極め」に基づき行われる。

派遣期間は原則として2年間であるが、必要と認められた場合は延長することも可能。派遣期間が1か月～10か月の短期ボランティア制度もある。

また、現職参加制度（勤務先に身分を残したまま参加する制度）および現職教員特別参加制度（現職教員が教育委員会に身分を残したまま参加する制度で1次試験は免除）も設けられている。

### （7）派遣実績等

本県からは、これまで63か国へ238名が協力隊員として派遣され、現在も20名（平成23年3月31日現在）が活躍中である。

《福井県青年海外協力隊員職種別派遣実績：S40-H22》

職 業	内 訳	人数
農林水産	食用作物・稲作栽培	7
	野菜栽培	10
	農業土木	4
	農業機械	1
	家畜飼育	2
	獣医・衛生	2
	村落開発普及員	12
	食品加工	1
	農畜産物加工	1
	生態調査	1
	農林統計	1
	植林	1
	小 計	43
	加工	繊維
陶磁器		1
小 計		3
保守操作	自動車整備	14
	海運・航海	1
	船舶機関	1
	電気通信	6
	電気・電子設備	4
	小 計	26
土木建築	土木	6
	上下水道	1
	測量	5
	建築	5
	造園	1
	小 計	18
	保健衛生	看護師
保健師		4
助産師		1
臨床検査技師		2
薬剤師		1
鍼灸マッサージ師		1
作業療法士		2
理学療法士		3
養護		2
栄養士		3
感染症対策		3
医療機器		1
小 計		36

職 業	内 訳	人数
教育文化	経済市場調査	1
	コンピュータ技術	9
	パソコンインストラクター	3
	青少年活動	5
	プログラムオフィサー	3
	環境教育	1
	映像	1
	視聴覚教育	1
	音響	1
	手工芸	1
	服飾	4
	料理	2
	音楽	1
	写真	1
	日本語教師	13
	理数科教師	23
	小学校教諭	9
	幼児教育	4
	植物学	1
	地質学	1
小 計	85	
スポーツ	体育	11
	エアロビクス	1
	陸上競技	1
	体操競技	1
	バレーボール	2
	ソフトボール	1
	柔道	1
	野球	1
小 計	19	
調整員		8
総 計		238

## 《シニア海外ボランティア》

シニア海外ボランティア事業は、近年ますます増えつつある開発途上国からの技術援助の要請に応えることと、中高年の方々の途上国の発展のために貢献したいという強い希望を実現させることを目的に、外務省と国際協力機構（JICA）によって平成2年度より制度化されたボランティア支援事業の一つである。

シニア海外ボランティアの業務は、派遣先国の公的機関等に所属し、指導、助言、調査等を通じて途上国の人材に技術移転を図ることにより、人づくりひいては国づくりに協力するもので、相手国の人々と密着した草の根レベルの協力姿勢が求められる。

事業発足以来派遣実績は、67か国4,632人にのぼっている。

（平成23年3月31日現在）

### （1）指導分野

指導分野は次の9分野に分類しているが、途上国からの要請は指導科目として具体的職種が明記されている。

1. 計画・行政
2. 公共・公益事業
3. 農林水産
4. 鉱工業
5. エネルギー
6. 商業・観光
7. 人的資源
8. 保健・医療
9. 社会福祉

### （2）資格要件

次の全ての条件を満たすこと。

- ① 日本国籍を有する者
- ② 満40歳以上満69歳以下（応募時）の者
- ③ ボランティア精神をもち、自発的に参加する意志を有する者
- ④ 人格に優れ、心身ともに健康である者
- ⑤ 開発途上国の経済社会の発展に貢献し得る技術、知識、経験を有する者
- ⑥ 技術移転に必要な一定レベルの語学力を有する者

### （3）派遣対象国

派遣対象国は60か国（平成23年3月31日現在）

### （4）派遣期間

原則として1年間もしくは2年間（1ヵ月～10ヵ月の短期ボランティア制度もあり）

### （5）募集

年に2回（春と秋）協力対象国からの派遣要請に応じて募集を行う。

### （6）選考

第1次選考：書類審査（技術審査、健康診断）

第2次選考：人物面接、語学試験、健康診断

### （7）派遣前訓練

語学訓練を中心に、合宿形式で約2か月間の派遣前訓練を行う。

### （8）派遣実績等

本県からは、これまで7か国へ9名が派遣され、現在も2名（平成23年3月31日現在）が活躍中である。

## 《日系社会ボランティア》

日系社会ボランティアは、日系社会を形成している中南米地域の移住者および日系人がその国づくりのために大きな力になっていることを踏まえ、その一層の発展を支援することを目的に、国際協力機構（JICA）が実施しているものである。

派遣先が中南米途上国の日系社会に限定されるが、制度の趣旨は青年海外協力隊、シニア海外ボランティアと全く同じであり、それぞれに対応するものとして、日系社会青年ボランティア（昭和60年度発足）と日系社会シニアボランティア（平成2年度発足）がある。

募集資格、選考方法等、それぞれ青年海外協力隊、シニア海外ボランティアとほぼ同じ内容であるが、募集の時期・分野等異なる点もある。また、地域が限定されることから、募集規模は比較的小さい。

事業発足以来、参加したボランティアの数は、日系社会青年ボランティア1,053人、日系社会シニアボランティア391人（平成23年3月31日現在）となっている。

### （1）派遣国

＜日系社会青年ボランティア＞

アルゼンチン、ブラジル、ボリビア、チリ、コロンビア、ドミニカ共和国、メキシコ、パラグアイ、ペルーの9か国

＜日系社会シニアボランティア＞

アルゼンチン、ブラジル、ボリビア、チリ、コロンビア、ドミニカ共和国、メキシコ、パラグアイ、ペルー、カナダの10か国

### （2）分野

日系社会青年ボランティアは、教育文化、保健衛生、福祉部門が中心に約10職種。

日系社会シニアボランティアは、教育文化、保健衛生、福祉部門が中心で、特に日本語教育分野が大半を占めている。

### （3）募集

ともに毎年1回の募集となっている。

日系社会青年ボランティアは、青年海外協力隊と同時に募集しており、日系社会シニアボランティアは、シニア海外ボランティアと同時に募集しているが、併願はできない。

募集する職種、人数などは、派遣要請に基づいて決定されるため毎回変動がある。

### （4）派遣実績等

本県からは、これまで日系社会青年ボランティアとしてブラジルに4名、日系社会シニアボランティアとしてアルゼンチンに1名が派遣された。

### 3 福井県国際協力大使

県民総参加の国際協力を推進するため、青年海外協力隊等、海外でボランティア活動をする福井県出身者を福井県国際協力大使に委嘱し、現地において必要な協力物資等を県民から募集し、現地に届けることによって、県民の国際協力に対する理解を促進し、もって世界が求める国際協力の推進に貢献することを目的としている。また、海外における本県のPR、海外情報の本県への紹介を通し、県民と派遣国の人々との懸け橋となっていた。

平成23年3月31日現在

		H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	合計	
アフリカ	ケニア	1										1	
	ニジェール	1		1					1			3	
	タンザニア	2							2		1	5	
	ボツワナ		1					1				2	
	モロッコ		1									1	
	ガーナ			1						1		2	
	ベナン					1			1			2	
	エチオピア						1					1	
	マダガスカル						1					1	
	モザンビーク						1					1	
	ナミビア								1			1	
	ザンビア									1	1	2	
	セネガル									1	1	2	4
カメルーン											1	1	
中南米	ニカラグア			2					1			3	
	ジャマイカ	1						1				2	
	アルゼンチン		1									1	
	エクアドル			1								1	
	グアテマラ	1										1	
	ホンジュラス		1									1	
	ボリビア					2	1					3	
	ドミニカ共和国						1				1	2	
	ドミニカ国									1		1	
	エルサルバドル						1					1	
	ベネズエラ						1					1	
	ベリーズ								1			1	
	パラグアイ									1		1	
	ブラジル											1	1
アジア	インドネシア		1	1								2	
	カンボジア		1			1						2	
	ブータン			1								1	
	ネパール			1								1	
	フィリピン			1							1	2	
	中国		1						1			2	
	キルギス					1		1				2	
	バングラデシュ							1				1	
	ラオス								1			1	
	ベトナム									1		1	
	タイ									1		1	
	モルディブ											1	1
	欧州	ロシア	2										2
大洋州	バヌアツ		1							1		2	
	パラオ					2	1		1	1		5	
	ミクロネシア					1					1	2	
	フィジー					1				1		2	
	サモア					1						1	
	トンガ							1				1	
中近東	エジプト				1							1	
	チュニジア					1						1	
	シリア								1			1	
	トルコ										1	1	
合計		8	8	9	1	11	8	7	12	9	10	83	

※網掛けは大使が活動中の国

#### ＜協力物資送付状況＞

平成18年度	マダガスカルへ	ソフトボール用のバット、グローブ、ボール等 約900点
	キルギスへ	着物、帯、地球儀、露和辞典等 約400点
平成19年度	ベリーズへ	ソプラノリコーダー 41点
平成20年度	ジャマイカへ	絵の具、クレヨン、色鉛筆等 約400点
平成21年度	ニカラグアへ	布、バスタオル、手芸用品等 約11000点
	中国へ	日本の書籍等 236冊
	タンザニアへ	タオル、バスタオル、おもちゃ 322点
平成22年度	バヌアツへ	ソプラノリコーダー 60本、鍵盤ハーモニカ 111台
	モルディブへ	縄跳び 136本、縄跳びの本 4冊

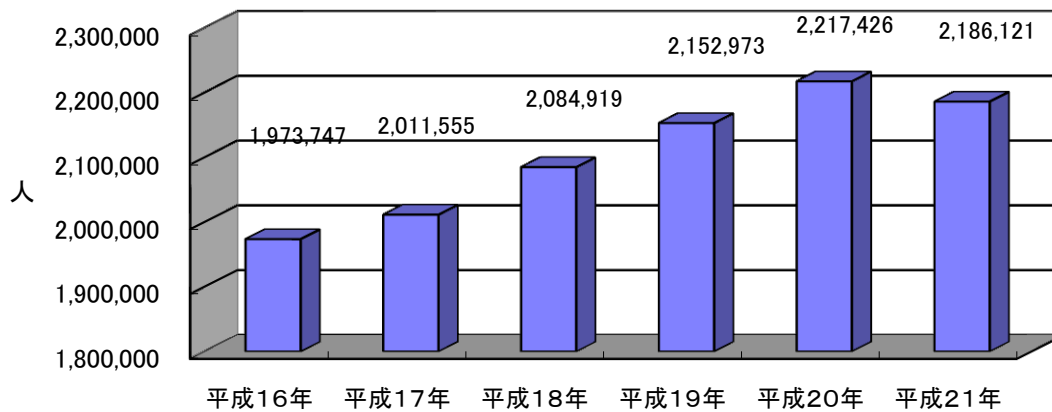
# Ⅲ 国際化に

## かかる動き

## 1 外国人登録状況

外国人は、本邦入国後90日以内または本邦出生などの後60日以内に、市区町村に登録しなければならない。ただし、入国後90日以内に出国する場合などには登録しない場合が多い。出国、帰化、死亡などによりその登録が閉鎖される。外国人登録者数は、全国的には前年末に比べ1.4%減少し、我が国総人口の1.71%を占めている。福井県では前年末に比べ6.7%減少し、福井県総人口の1.57%を占めている。

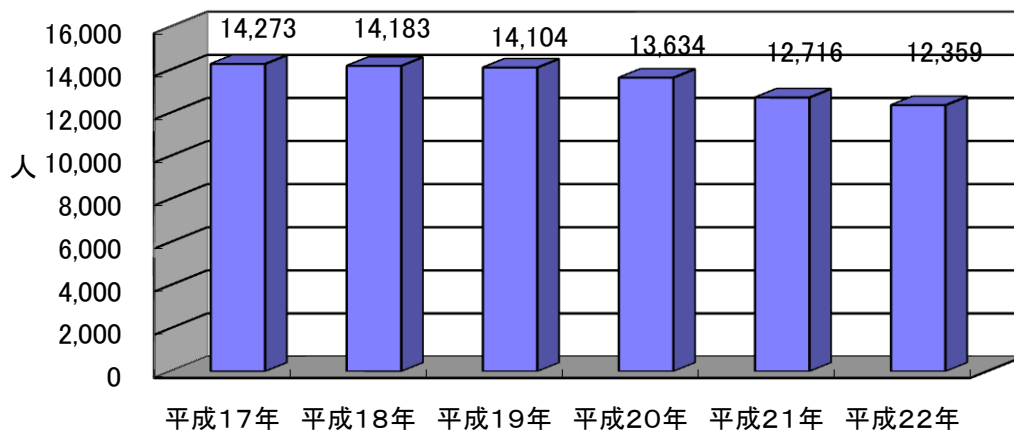
### (1) わが国の外国人登録者数の推移（毎年12月末現在）



	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
人数	1,973,747	2,011,555	2,084,919	2,152,973	2,217,426	2,186,121

出典：法務省「在留外国人統計」

### (2) 福井県の外国人登録者数の推移（毎年12月末現在）



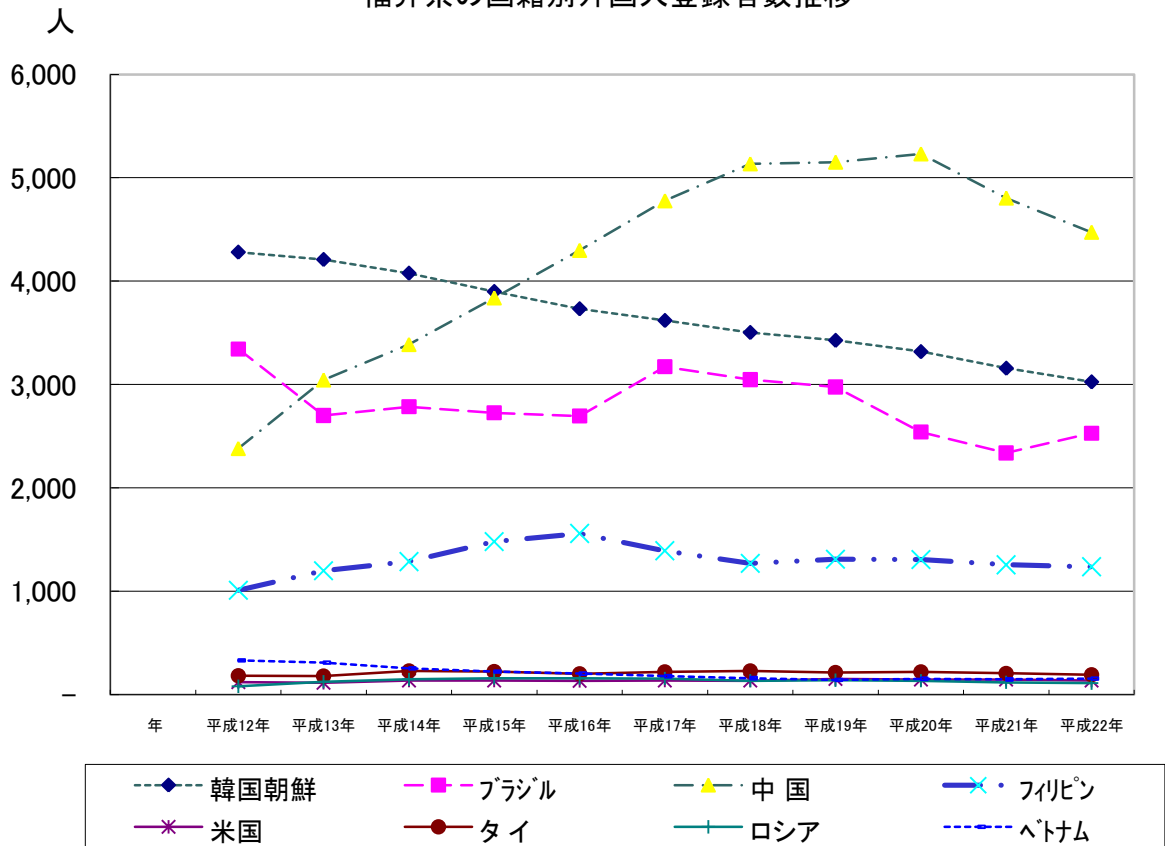
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
人数	14,273	14,183	14,104	13,634	12,716	12,359

《国籍別外国人登録者数推移》（毎年12月末現在）

単位：人

年	中国	韓国朝鮮	ブラジル	フィリピン	タイ	ベトナム	米国	ロシア	その他	計
平成12年	2,381	4,279	3,343	1,009	181	331	120	79	621	12,344
平成13年	3,044	4,208	2,699	1,197	179	308	112	124	659	12,530
平成14年	3,387	4,076	2,785	1,286	229	252	135	146	628	12,924
平成15年	3,838	3,899	2,726	1,480	223	221	134	158	639	13,318
平成16年	4,298	3,732	2,695	1,558	200	202	132	157	617	13,591
平成17年	4,777	3,619	3,172	1,391	220	177	136	155	626	14,273
平成18年	5,135	3,503	3,047	1,268	228	158	133	133	578	14,183
平成19年	5,151	3,427	2,975	1,310	212	141	151	138	599	14,104
平成20年	5,231	3,318	2,540	1,306	219	152	145	133	590	13,634
平成21年	4,804	3,158	2,338	1,255	205	146	144	118	548	12,716
平成22年	4,473	3,026	2,528	1,236	190	153	134	109	510	12,359

福井県の国籍別外国人登録者数推移

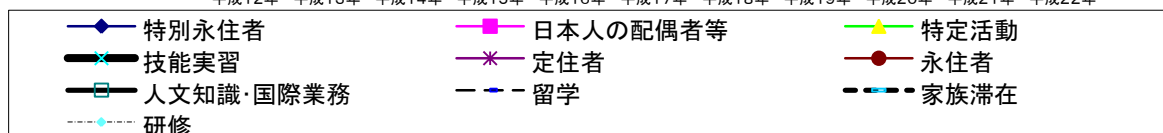
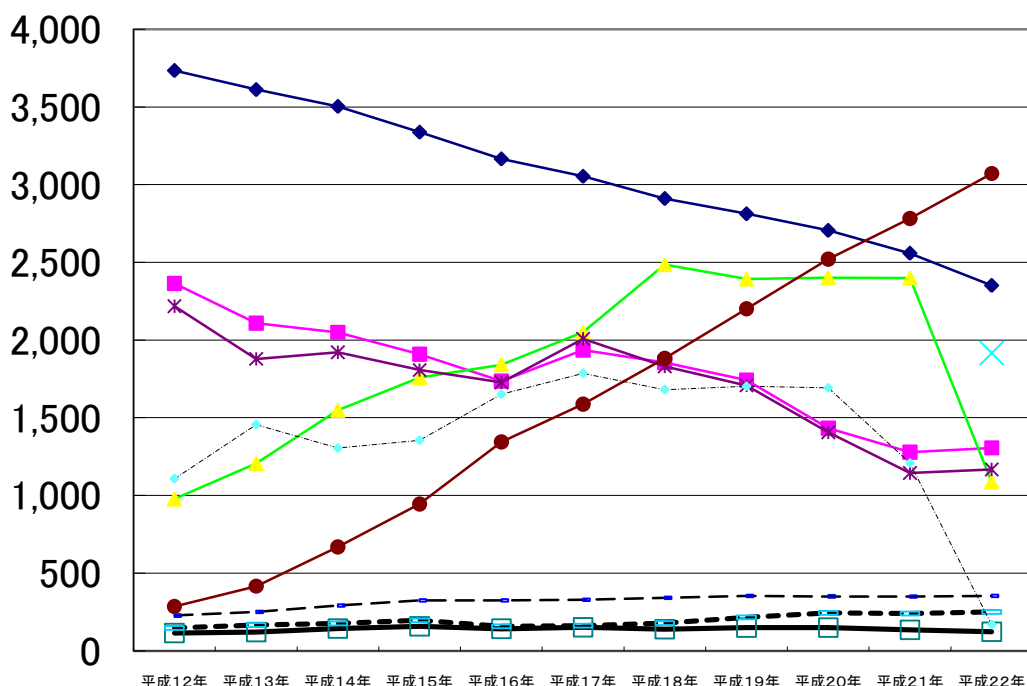






《在留資格別外国人登録者数推移》（毎年12月末現在）

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
永住者	286	416	668	945	1,344	1,587	1,882	2,202	2,521	2,783	3,072
特別永住者	3,735	3,612	3,504	3,338	3,166	3,054	2,911	2,813	2,706	2,559	2,352
技能実習											1,917
日本人の配偶者等	2,364	2,109	2,050	1,909	1,736	1,936	1,855	1,742	1,433	1,279	1,306
定住者	2,218	1,879	1,922	1,807	1,728	2,008	1,831	1,708	1,406	1,145	1,167
特定活動	977	1,206	1,548	1,759	1,842	2,051	2,486	2,393	2,402	2,400	1,086
留学	227	250	292	324	325	328	341	354	350	349	353
家族滞在	148	166	176	196	157	162	178	216	244	240	250
研修	1,108	1,456	1,305	1,355	1,651	1,786	1,681	1,702	1,692	1,208	169
人文知識・国際業務	114	120	143	158	142	151	139	150	149	135	122
教育	101	107	104	106	107	109	114	117	109	104	102
興行	498	660	687	889	907	563	241	203	156	105	79
永住者の配偶者等	39	41	29	38	37	42	44	54	58	65	62
短期滞在	93	115	142	124	157	166	154	116	88	81	59
技術	33	28	25	21	24	31	37	48	62	58	59
無資格・その他	267	219	178	156	124	143	126	112	93	58	56
技能	9	11	17	26	24	39	43	39	54	46	47
教授	37	37	46	48	47	47	45	49	35	28	30
宗教	20	17	17	19	16	17	17	17	19	17	17
就学	24	22	24	27	19	22	21	20	17	18	15
文化活動	23	27	17	31	21	15	17	21	18	17	13
投資・経営	0	0	1	2	3	4	6	10	9	13	11
企業内転勤	8	15	15	21	4	4	3	7	7	4	11
研究	13	16	13	19	9	7	10	11	6	4	4
芸術	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
外交	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
合計	12,344	12,530	12,924	13,318	13,591	14,273	14,183	14,104	13,634	12,716	12,359





在留資格一覧表（出入国管理及び難民認定法）

別表第1

(1)

在留資格	本邦において行うことができる活動	在留期間
外交	日本国政府が接受する外国政府の外交使節団若しくは領事機関の構成員、条約若しくは国際慣行により外交使節と同様の特権及び免除を受ける者又はこれらの者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動	外交活動の期間
公用	日本国政府の承認した外国政府若しくは国際機関の公務に従事する者又はその者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動（この表の外交の項の欄に掲げる活動を除く。）	公用活動の期間
教授	本邦の大学若しくはこれに準ずる機関又は高等専門学校において研究、研究の指導又は教育をする活動	3年又は1年
芸術	収入を伴う音楽、美術、文学その他の芸術上の活動（（2）の表の興行の項の欄に掲げる活動を除く。）	3年又は1年
宗教	外国の宗教団体により本邦に派遣された宗教家の行う布教その他の宗教上の活動	3年又は1年
報道	外国の報道機関との契約に基づいて行う取材その他の報道上の活動	3年又は1年

(2)

在留資格	本邦において行うことができる活動	在留期間
投資・経営	本邦において貿易その他の事業の経営を開始し若しくは本邦におけるこれらの事業に投資してその経営を行い若しくは当該事業の管理に従事し又は本邦においてこれらの事業の経営を開始した外国人（外国法人を含む。以下この項において同じ。）若しくは本邦におけるこれらの事業に投資している外国人に代わってその経営を行い若しくは当該事業の管理に従事する活動（この表の法律・会計業務の項の欄に掲げる資格を有しなければ法律上行うことができないこととされている事業の経営若しくは管理に従事する活動を除く。）	3年又は1年
法律・会計業務	外国法事務弁護士、外国公認会計士その他法律上資格を有する者が行うこととされている法律又は会計に係る業務に従事する活動	3年又は1年
医療	医師、歯科医師その他法律上資格を有する者が行うこととされている医療に係る業務に従事する活動	3年又は1年
研究	本邦の公私の機関との契約に基づいて研究を行う業務に従事する活動（（1）の表の教授の項の欄に掲げる活動を除く。）	3年又は1年
教育	本邦の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校又は各種学校若しくは設備及び編制に関してこれに準ずる教育機関において語学教育その他の教育をする活動	3年又は1年
技術	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う理学、工学その他の自然科学の分野に属する技術又は知識を要する業務に従事する活動（（1）の表の教授の項の欄に掲げる活動並びにこの表の投資・経営の項、医療の項から教育の項まで、企業内転勤の項及び興行の項の欄に掲げる活動を除く。）	3年又は1年
人文知識・国際業務	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う法律学、経済学、社会学その他の人文科学の分野に属する知識を必要とする業務又は外国の文化に基盤を有する思考若しくは感受性を必要とする業務に従事する活動（（1）の表の教授の項、芸術の項及び報道の項の欄に掲げる活動並びにこの表の投資・経営の項から教育の項まで、企業内転勤の項及び興行の項の欄に掲げる活動を除く。）	3年又は1年
企業内転勤	本邦に本店、支店その他の事業所のある公私の機関の外国にある事業所の職員が本邦にある事業所に期間を定めて転勤して当該事業所において行うこの表の技術の項又は人文知識・国際業務の項の欄に掲げる活動	3年又は1年
興行	演劇、演芸、演奏、スポーツ等の興行に係る活動又はその他の芸能活動（この表の投資・経営の項の欄に掲げる活動を除く。）	1年、6月、3月又は15日
技能	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う産業上の特殊な分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する活動	3年又は1年
技能実習	1 次のイ又はロのいずれかに該当する活動 イ 本邦の公私の機関の外国にある事務所の職員又は本邦の公私の機関と法務省令で定める事業上の関係を有する外国の公私の機関の外国にある事業所の職員がこれらの本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関の本邦にある事業所の業務に従事して行う技能等の修得をする活動（これらの職員がこれらの本邦の公私の機関の本邦にある事業所に受け入れられて行う当該活動に必要な知識の修得をする活動を含む。） ロ 法務省令で定める要件に適合する営利を目的としない団体により受け入れられて行う知識の修得及び当該団体の策定した計画に基づき、当該団体の責任及び監理の下に本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関の業務に従事して行う技能等の修得をする活動 2 次のイ又はロのいずれかに該当する活動 イ 1号イに掲げる活動に従事して技能等を修得した者が、当該技能等に習熟するため、法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関において当該技能等を要する業務に従事する活動 ロ 1号ロに掲げる活動に従事して技能等を修得した者が、当該技能等に習熟するため、法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関において当該技能等を要する業務に従事する活動（法務省令で定める要件に適合する営利を目的としない団体の責任及び監理の下に当該業務に従事するものに限る。）	1 法別表第1の2の表の技能実習の項の下欄第1号イ又はロに掲げる活動を行う者にあつては、1年又は6月 2 法別表第1の2の表の技能実習の項の下欄第2号イ又はロに掲げる活動を行う者にあつては、1年を超えない範囲内で法務大臣が個々の外国人について指定する期間

(3)

在留資格	本邦において行うことができる活動	在留期間
文化活動	収入を伴わない学術上若しくは芸術上の活動又は我が国特有の文化若しくは技芸について専門的な研究を行い若しくは専門家の指導を受けてこれを修得する活動（（4）の表の留学の項から研修の項までの欄に掲げる活動を除く。）	1年又は6月
短期滞在	本邦に短期間滞在して行う観光、保養、スポーツ、親族の訪問、見学、講習又は会合への参加、業務連絡その他これらに類似する活動	90日、30日又は15日

(4)

在留資格	本邦において行うことができる活動	在留期間
留 学	本邦の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期過程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動	2年3月、2年 1年3月、 1年又は6月
研 修	本邦の公私の機関により受け入れられて行う技能等の修得をする活動（（2）の表の技能実習の項の欄第1号及びこの表の留学の項の欄に掲げる活動を除く。）	1年又は6月
家族滞在	（1）の表、（2）の表又は（3）の表の欄の在留資格（外交、公用、技能実習及び短期滞在を除く。）をもつて在留する者又はこの表の留学の在留資格をもつて在留する者の扶養を受ける配偶者又は子として行う日常的な活動	3年、2年3月、 2年、1年3月、 1年、6月又は3月

(5)

在留資格	本邦において行うことができる活動	在留期間
特定活動	<p>法務大臣が個々の外国人について次のイからニまでのいずれかに該当するものとして特に指定する活動</p> <p>イ 本邦の公私の機関（高度な専門的知識を必要とする特定の分野に関する研究の効率的推進又はこれに関連する産業の発展に資するものとして法務省令で定める要件に該当する事業活動を行う機関であって、法務大臣が指定するものに限る。）との契約に基づいて当該機関の施設において当該特定の分野に関する研究、研究の指導若しくは教育をする活動（教育については、大学若しくはこれに準ずる機関又は高等専門学校においてするものに限る。）又は当該活動と併せて当該特定の分野に関する研究、研究の指導若しくは教育と関連する事業を自ら経営する活動</p> <p>ロ 本邦の公私の機関（情報処理（情報処理の促進に関する法律（昭和45年法律第90号）第2条第1項に規定する情報処理をいう。以下同じ。）に関する産業の発展に資するものとして法務省令で定める要件に該当する事業活動を行う機関であって、法務大臣が指定するものに限る。）との契約に基づいて当該機関の事業所（当該機関から労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律（昭和60年法律第88号）第2条第2号に規定する派遣労働者として他の機関に派遣される場合にあっては、当該他の機関の事業所）において自然科学又は人文科学の分野に属する技術又は知識を要する情報処理に係る業務に従事する活動</p> <p>ハ イ又はロに掲げる活動を行う外国人の扶養を受ける配偶者又は子として行う日常的な活動</p> <p>ニ イからハまでに掲げる活動以外の活動</p>	<p>1 法別表第1の5の表の下欄（イ及びロに係る部分に限る。）に掲げる活動を指定される者にあつては、5年</p> <p>2 法別表第1の5の表の下欄（ハに係る部分に限る。）に掲げる活動を指定される者にあつては、5年、4年、3年、2年又は1年</p> <p>3 法第7条第1項第2号の告示で定める活動又は経済上の連携に関する日本国とインドネシア共和国との間の協定若しくは経済上の連携に関する日本国とフィリピン共和国との間の協定に基づき保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第5条に規定する看護師としての業務に従事する活動若しくはこれらの協定に基づき社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）第2条第2項に規定する介護福祉士として同項に規定する介護等の業務に従事する活動を指定される者にあつては、3年、1年又は6月</p> <p>4 1から3までに掲げる活動以外の活動を指定される者にあつては、1年を超えない範囲内で法務大臣が個々の外国人について指定する期間</p>

別表第2

在留資格	本邦において有する身分又は地位	在留期間
永住者	法務大臣が永住を認める者	無期限
日本人の配偶者等	日本人の配偶者若しくは民法（明治29年法律第89号）第817条の2の規定による特別養子又は日本人の子として出生した者	3年又は1年
永住者の配偶者等	永住者の在留資格をもって在留する者若しくは特別永住者（以下「永住者等」と総称する。）の配偶者又は永住者等の子として本邦で出生しその後引き続き本邦に在留している者	3年又は1年
定住者	法務大臣が特別な理由を考慮し一定の在留期間を指定して居住を認める者	1 法第7条第1項第2号の告示で定める地位を認められる者にあつては、3年又は1年 2 1に掲げる地位以外の地位を認められる者にあつては、3年を超えない範囲内で法務大臣が個々の外国人について指定する期間

（注）在留資格は、出入国管理及び難民認定法別表第1及び別表第2の上欄に掲げるものによる。

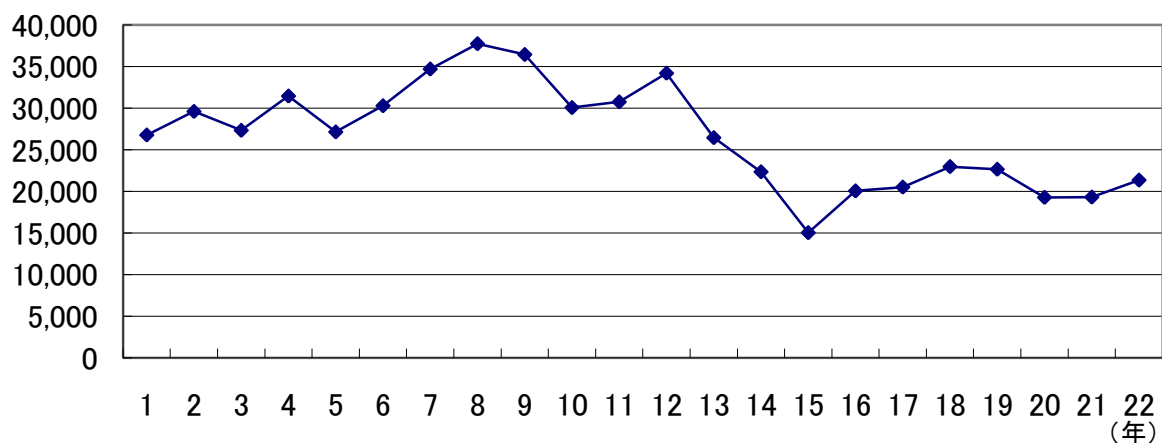
## 2 旅券発行状況

旅券は、日本国政府が渡航者の国籍・身分を公に証明し、あわせて安全な旅行のために必要があれば、渡航者の保護・扶助を外国政府に要請する公文書で、有効期間が10年のもの（20歳以上の人に限る。）と5年のものとの2種類がある。

《年次別発行件数》

年別	福 井 県		全 国	
	件 数	増減(%)	件 数	増減(%)
H元	26,777	6.7	4,241,783	8.2
2	29,608	10.6	4,697,047	10.7
3	27,334	△ 7.7	4,437,964	△ 5.5
4	31,459	15.1	4,677,020	5.4
5	27,146	△ 13.7	4,663,372	△ 0.3
6	30,291	11.6	5,210,727	11.7
7	34,706	14.6	5,825,404	11.8
8	37,748	8.8	6,236,438	7.1
9	36,446	△ 3.4	5,811,552	△ 6.8
10	30,068	△ 17.5	5,372,272	△ 7.6
11	30,757	2.3	5,611,979	4.5
12	34,201	11.2	5,857,835	4.4
13	26,455	△ 22.6	4,348,881	△ 25.8
14	22,348	△ 15.5	3,749,166	△ 13.8
15	15,027	△ 32.8	2,721,029	△ 27.4
16	20,054	33.5	3,485,325	28.1
17	20,509	2.3	3,612,473	3.6
18	22,974	12.0	4,301,793	19.1
19	22,655	△ 1.4	4,209,097	△ 2.2
20	19,273	△ 14.9	3,801,385	△ 9.7
21	19,307	0.2	4,015,470	5.6
22	21,352	10.6	4,185,080	4.2

(件) 福井県の一般旅券発行状況の推移

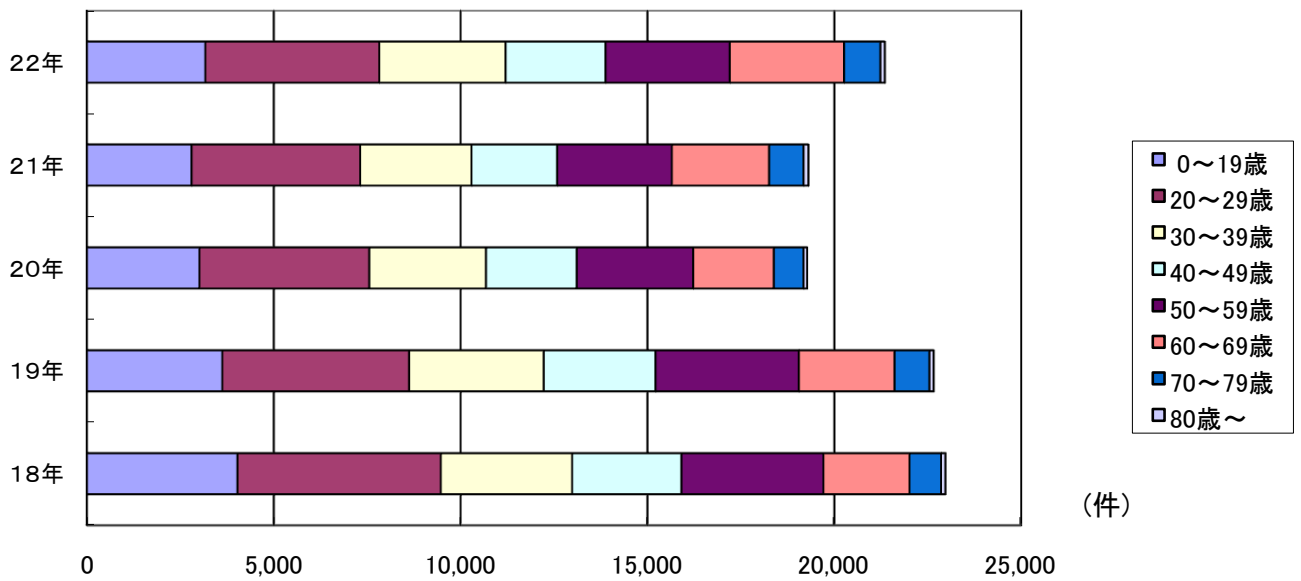


《有効期間別発行件数》（平成22年）

	発行件数	比率（%）
5年有効	8,548	40.0
10年有効	12,804	60.0

5年のうち未成年者は3,170件

《年代別発行件数》



単位：件

	18年	19年	20年	21年	22年
0～19歳	4,028 (17.8%)	3,623 (18.8%)	3,011 (15.6%)	2,801 (14.5%)	3,170 (16.4%)
20～29歳	5,442 (24.0%)	5,001 (25.9%)	4,546 (23.5%)	4,512 (23.4%)	4,655 (24.1%)
30～39歳	3,514 (15.5%)	3,601 (18.7%)	3,122 (16.2%)	2,977 (15.4%)	3,377 (17.5%)
40～49歳	2,922 (12.9%)	2,987 (15.5%)	2,428 (12.6%)	2,295 (11.9%)	2,674 (13.8%)
50～59歳	3,803 (16.8%)	3,836 (19.9%)	3,116 (16.1%)	3,068 (15.9%)	3,324 (17.2%)
60～69歳	2,301 (10.2%)	2,563 (13.3%)	2,157 (11.2%)	2,602 (13.5%)	3,061 (15.9%)
70～79歳	846 (3.7%)	934 (4.8%)	797 (4.1%)	920 (4.8%)	970 (5.0%)
80歳～	118 (0.5%)	110 (0.6%)	96 (0.5%)	132 (0.7%)	121 (0.6%)
計	22,974	22,655	19,273	19,307	21,352



### 3 海外渡航者状況（県内）

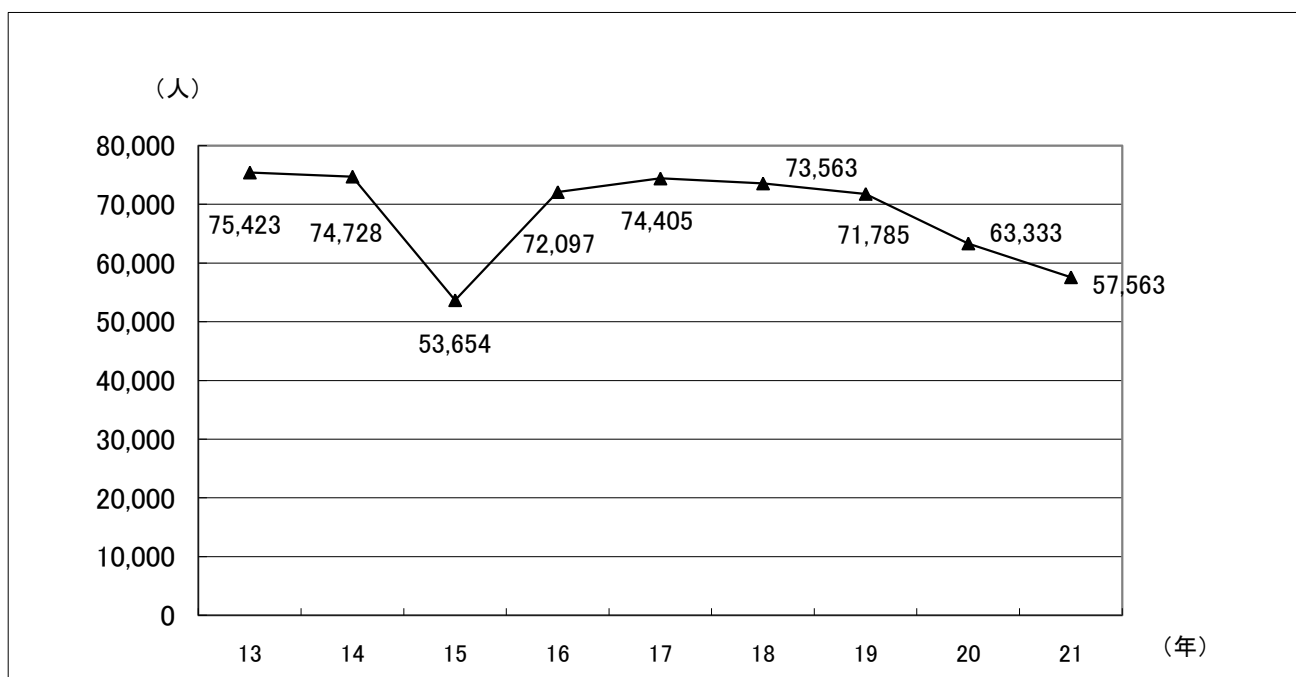
単位：人

渡航先	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
アメリカ	15,571	17,405	20,700	23,837	24,358	21,857	20,169	21,605
韓国	7,998	10,088	9,508	9,034	10,178	11,579	11,886	13,830
中国	4,914	5,171	5,906	7,193	7,116	6,839	8,486	11,322
タイ	1,611	1,936	2,496	3,371	3,412	3,552	3,771	4,233
台湾	4,302	5,587	5,424	4,975	5,682	4,113	3,494	3,836
香港	4,707	5,163	5,938	8,216	3,935	2,315	2,992	3,467
オーストラリア	3,240	3,285	4,273	3,857	5,056	3,477	3,344	3,277
インドネシア	1,497	2,038	1,444	1,639	2,305	1,214	1,498	2,775
その他	13,307	14,925	17,334	20,010	20,168	18,398	18,870	19,016
総数	57,147	65,598	73,023	82,132	82,210	73,344	74,510	83,361

※平成13年7月より法務省が日本人出・帰国記録を廃止したことにより、渡航先別渡航者数は12年まで。

単位：人

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
人数	75,423	74,728	53,654	72,097	74,405	73,563	71,785	63,333	57,563



出典：法務大臣官房司法法制調査部編「出入国管理統計年報」

#### 4 高等教育機関における外国人留学生の受入状況

《経費別留学生数》(平成23年5月1日現在)

単位：人

区分	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	仁愛大学	教賀短期大学	福井工業高等専門学校	大原テクノデザインアート専門学校	大原キャリアビジネス外語専門学校	大原簿記法律専門学校福井校	合計
国費	26					4				30
その他	マレーシア政府派遣	27					4			31
	その他政府派遣	1								1
	福井県費									0
	短期留学生	38								38
	私費	122	52	3	0	6	1	1	22	3
合計	214	52	3	0	6	9	1	22	3	310

《国別留学生数》(平成23年5月1日現在)

単位：人

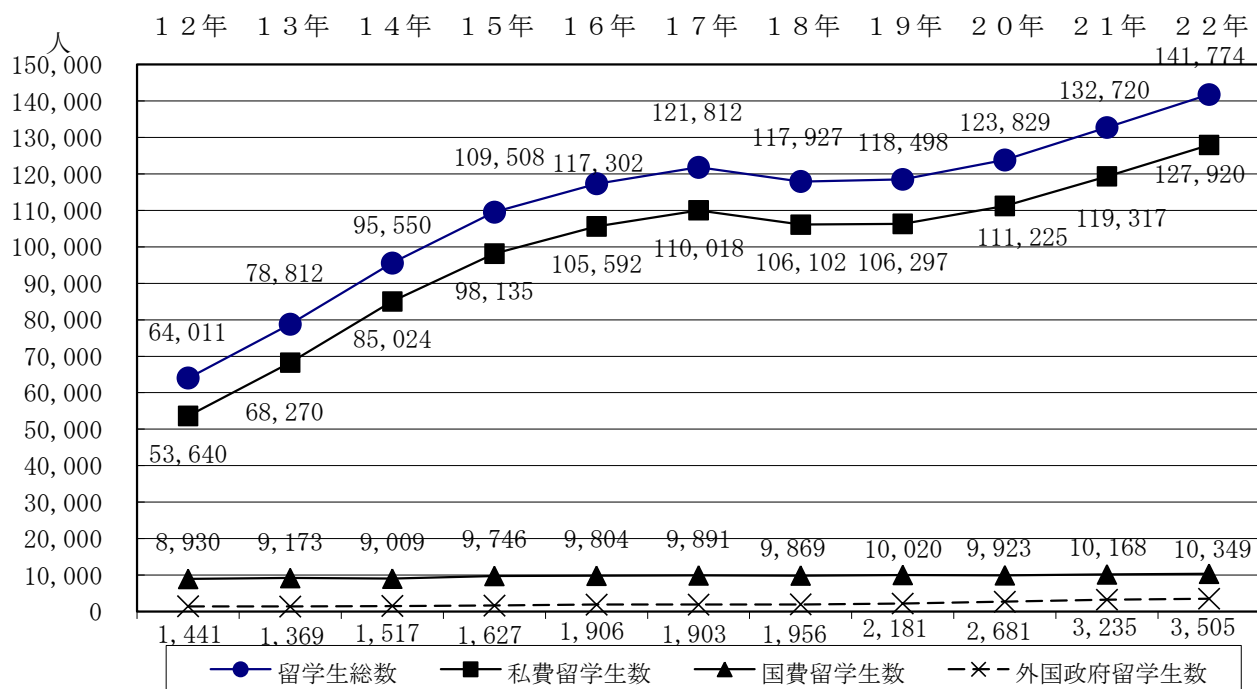
地域	国名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	仁愛大学	教賀短期大学	福井工業高等専門学校	大原テクノデザインアート専門学校	大原キャリアビジネス外語専門学校	大原簿記法律専門学校福井校	合計
アジア	中国	131 (59)	43 (23)	2 (1)				1	20 (8)	2	199 (91)
	マレーシア	28 (5)					4 (1)				32 (6)
	ベトナム	13 (3)	7 (6)							1 (1)	21 (10)
	大韓民国	5 (1)	2 (2)			1			1		9 (3)
	バングラデシュ	7 (1)					1				8 (1)
	フィリピン	3 (3)				5 (5)					8 (8)
	インドネシア	7 (2)									7 (2)
	モンゴル			1			4				5 0
	台湾	4 (1)							1		5 (1)
	タイ	2 (1)									2 (1)
	ラオス	2									2 0
	ミャンマー	1 (1)									1 (1)
	パキスタン	1									1 0
	イラク	1									1 0
	カンボジア										0 0
	インド										0 0
欧州・北米	フランス	1 (1)									1 (1)
	ドイツ	1									1 0
	キルギス										0 0
	エルサルバドル	1									1 0
	アメリカ合衆国	3 (2)									3 (2)
中南米	ペルー										0 0
	キューバ	1									1 0
中近東	シリア	1									1 0
	パレスチナ										0 0
アフリカ	ギニア										0 0
	マダガスカル										0 0
	リビア	1									1 0
	計	214 (80)	52 (31)	3 (1)	0 0	6 (5)	9 (1)	1 0	22 (8)	3 (1)	310 (127)

( )内の数字は、女子数で内数

出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

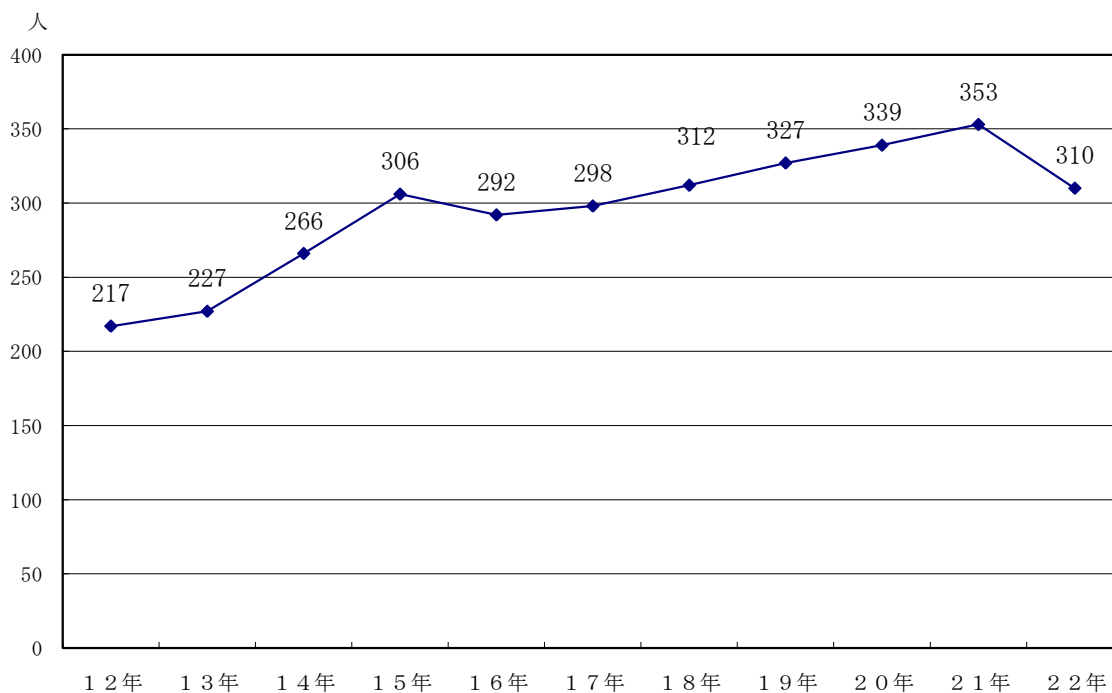
## 5 外国人留学生数の推移

《全国留学生数の推移》(各年5月1日現在)



出典：独立行政法人日本学生支援機構調べ

《県内留学生数の推移》



出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

# IV 国際化事業

1-1 福井県の平成23年度国際化事業計画

部局	課名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
政 策 部 長 官 部 長 部	情報政策課	インターネット地域情報発信事業	英語・中国語・ポルトガル語で県の概略についてのウェブページを運営	20,182
		【雇用基金】福井県ホームページ英語情報発信事業	県ホームページの新着情報の英訳等の充実	7,106
安 部 長 部	環境政策課	独国ザクセン・アンハルト州との環境交流	同州と情報交換	710
		香港事務所運営事業	香港事務所の運営	28,715
産 業 労 働 部	産業政策課	上海事務所運営事業	上海事務所の運営	19,861
		東アジア販路開拓促進事業	上海・香港事務所の機能強化（ビジネスコネクターの配置等）	9,722
		海外向けインターネット営業事業	インターネットによる中国向けの県産品の販売を実施	1,052
		貿易促進事業	日本貿易振興機構福井貿易情報センターが行う貿易振興事業等への支援	13,361
		中国経済交流促進支援事業	中国との経済交流に関する啓蒙事業等への支援	1,200
		海外販路開拓アドバイザー設置事業	県内企業の輸出に伴う業務に関する助言指導	3,227
		敦賀港ポートセールス促進事業	敦賀港の外貿ポートセールス活動を促進	16,181
		北陸国際投資交流促進会議負担金	北陸国際投資交流促進会議負担金	1,800
		海外眼鏡市場開拓推進事業	(社)福井県眼鏡協会が行う海外での展示会出展に対する補助	4,000
		外国人等対象技能検定試験実施	技能検定試験（外国人等対象・基礎級）を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付	28,918
		外国人等対象技能検定試験も含む技能検定試験全体に対する事業費	(注)外国人対象の試験も含む技能検定試験全体に対する事業費	
		観 光 営 業 部	観光振興課	海外渡航旅券発給事務費
海外技術研修員受入事業	南米(海外移住者子弟等)3人、県国際交流協会へ委託(渡航費、滞在費、研修費)期間8か月			8,556
移住関係団体支援事業	海外移住団体への補助等			713
国際交流連絡事務費	来庁外国人土産品、北方領土返還要求運動福井県民会議負担金等			4,330
語学指導等外国青年招致事業	国際交流員2人(米、中)の配置等			19,557
各国大使等招へい事業	各国の大使等を本県に招へいし、本県を理解してもらおうとともに県民の国際理解の促進を図る。			507
浙江省相互交流事業	中国浙江省との交流促進(定期協議団)			334
浙江省技術研修員受入促進事業	浙江省3人、県国際交流協会へ委託(滞在費、研修費)期間7か月			7,344
研修生中国派遣促進事業	中国語、中国美術、中国医学を学ぶ県民を浙江省に派遣(4名、6か月以内)			518
国際友好・協力促進事業	民間が行う県友好提携都市等との交流・協力活動事業を支援			1,565
福井県国際協力大使設置事業	本県出身青年海外協力隊員等に委嘱、派遣先国の情報収集、協力物資提供、福井県のPR			2,488
国際交流拠点施設管理運営事業	福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営			113,961
地域国際化情報発信強化事業	多言語HP(英語、中国語、ポルトガル語)の翻訳および掲載情報の内容更新	3,495		
在住外国人共生推進事業	市町や外国人支援団体を対象とした研修の実施	118		

1-1 福井県の平成23年度国際化事業計画

部局	課名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
		海外調査活動推進事業	政策調査、海外事務所機能代替	4,000
		国際観光振興機構負担金	海外からの訪日旅行の傾向等の情報提供	700
		海外観光展参加事業	関西広域機構が主催する海外観光展などの外国人観光客誘致のための事業に参画	2,900
		関西国際空港内観光案内所整備運営	関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	2,370
		中部国際空港における観光案内所整備運営事業	中部国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	3,713
		北陸国際観光テーマ地区整備	国土交通省に指定された北陸国際観光テーマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備	2,663
		海外観光客誘致促進事業	海外旅行者の旅行商品造成促進、海外誘客専門家の配置等	23,555
		アジア観光プロモーション事業	現地の旅行会社等に対するプロモーションの実施	6,857
		メデアイミックス・プロモーション事業	東アジアにおいて影響力のある著名人と連携した情報発信	6,034
		ふくい体験海ツアー教育旅行誘致促進事業	台湾からの教育旅行誘致	1,496
		在住外国人ホットライン整備事業	国際交流会館での在住外国人に対する生活相談	6,057
農 林 部	販売開拓課	福井県産農産物東アジア市場販路開拓事業	海外の百貨店等における販売促進活動の実施（福井県食品輸出促進協議会への負担金）	1,150
	園芸畜産課	インドネシア農業研修生	(社)福井県国際農業者交流協会がインドネシアからの農業研修生の受入れを実施	—
教 育 庁	高校教育課	高等学校生徒国際交流事業	高校生24人をドイツへ派遣(11日)、米国の高校生24人の受入れ(8日)	5,087
		中国語指導助手配置	中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置	5,105
		英語指導助手配置	米国等から34人を招致し、県内の高校に配置	180,224
		英語指導助手配置	米、英、豪、加等各国から計48人を県内各学校に配置	258,133
	スポーツ保健課	日独スポーツ少年団同時交流	(財)日本体育協会が主催し、ドイツ青年の受入や少年団をドイツに派遣し、交流を深める。(鯖江市 派遣2人、受入れ12人)	364
	文化課	芸術文化活性化推進事業補助金	県内で文化活動を行う団体が外国の芸術文化団体等と共同して行う公演や海外公演への参加等に対する助成(左記補助金のメニューの一部)	15,839
	福井警察署	来日サーカス団員(中国人など)への交通安全講習	防犯指導及び歩行者、自転車乗りとしての交通ルール・マナーの指導と事故に遭った際の措置要領に関する講習の開催	—
		中国人研修生への交通安全講習	歩行者、自転車乗りとしての交通ルール・マナー等の指導の実施	—
		中国人研修生に対する防犯教室	生活安全課員が研修生を訪問し、日本の法律の説明、防犯指導の実施	—
警 察	福井南警察署	中国人研修生に対する防犯・交通安全教室	防犯指導及び交通ルールの講習の開催	—
	大野警察署	中国人研修生に対する防犯講話と交通安全講習	日本における生活の知識及び交通ルール・自転車の安全な乗り方の指導の実施	—
	あわら警察署	来日外国人に対する防犯・警備講習	防犯・警備講習の開催	—
	坂井西警察署	来日外国人に対する交通安全教室	交通安全教室の開催	—

1-1 福井県の平成23年度国際化事業計画

部局	課名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
	越前警察署	中国人研修生に対する生活安全講習	生活習慣、防犯等の指導の実施	-
		中国人研修生に対する交通安全講習	交通ルールと自転車の正しい乗り方の指導の実施	-
	敦賀警察署	中国人研修生に対する防犯・交通教室	自転車盗などに対する防犯教室の実施及び交通ルールの説明と交通事故防止の呼びかけ	-
		外国人女性のための防犯教室	ストーカー被害や痴漢から身を守るための防犯教室の開催	-

1-2 福井県の平成22年度国際化事業実績

部局	課名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
政策 策 策 部	情報政策課	インターネット地域情報発信事業	英語・中国語・ポルトガル語で県の概略についてのウェブページを運営	10,567
		【雇用基金】福井県ホームページ英語情報発信事業	県ホームページの新着情報の英訳等の充実	2,215
安 環 部	環境政策課	国ゾクセン・アンハルト州との環境交流	5月22日のふくい環境フェアにおいて同州農業環境省局長を招き、講演会を実施 3月12日に武生高校の生徒12名が環境教育の一環で同州を訪問	157
		敦賀港ポートセールズ促進事業	敦賀港の外貿ポートセールズ活動を促進	14,766
産 業 部	企業誘致課	北陸国際投資交流促進会議負担金	北陸国際投資交流促進会議負担金	1,800
		海外眼鏡市場開拓推進事業	(社)福井県眼鏡協会が行う海外での展示会出展に対する補助	3,763
産 業 部	地域産業・技術振興課	織維自主企画海外高談会支援事業	海外において産地企業のグループ等が行う事前市場調査、アフターフォローを組み入れた自主企画高談会の開催支援	4,989
		テキスタイル製品中国市場販路確立促進事業	北陸3県繊維産業クラスターの上海常設展示出展を契機に、中国販路の拡大に取り組み企業に対する補助	1,755
産 業 部	労働政策課	外国人等対象技能検定試験実施	技能検定試験(外国人等対象・基礎級)を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付	30,403
			(注)外国人対象の試験も含む技能検定試験全体に対する事業費	
観 光 営 業 部	国際・ マ ー ケ ッ ト 戦 略 課	海外渡航旅券発給事務費	旅券発給事務	26,144
		海外技術研修員受入事業	南米(海外移住者子弟等)3人、県国際交流協会へ委託(渡航費、滞在費、研修費)期間8か月	8,445
		移住関係団体支援事業	海外移住団体への補助等	711
		国際交流連絡事務費	来庁外国人土産品、北方領土返還要求運動福井県民会議負担金等	5,826
		語学指導等外国青年招致事業	国際交流員2人(米、中)の配置等	17,850
		各国大使等招へい事業	各国の大使等を本県に招へいし、本県を理解してもらうとともに県民の国際理解の促進を図る。	491
		福井県友好大使設置事業	本県に滞在していた外国人に離県時に委嘱、県の情報を海外に発信、海外との情報ネットワーク化を図る。	121
		浙江省相互交流事業	中国浙江省との交流促進(定期協議団)	186
		浙江省技術研修員受入促進事業	浙江省3人、県国際交流協会へ委託(滞在費、研修費)期間7か月	7,561
		研修生中国派遣促進事業	中国語、中国美術、中国医学を学ぶ県民を浙江省に派遣(4名、6か月以内)	469
		福井県国際協力大使設置事業	本県出身青年海外協力隊員等に委嘱、派遣先の情報収集、協力物資提供、福井県のPR	2,240
		国際交流拠点施設管理運営事業	福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営	113,845
		北東アジア地域交流促進事業	北東アジア地域自治体連合への参加	43
		地域国際化情報発信強化事業	多言語HP(英語、中国語、ポルトガル語)の翻訳および掲載情報の内容更新	3,989
		在住外国人共生推進事業	市町や外国人支援団体を対象とした研修の実施	88
		APECエネルギー大臣会合参加大使リレー講演会開催事業	会合参加国の駐日大使による高校生を対象とした講演会の開催	1,188
		福井県紹介パンフレット作成	APECエネルギー大臣会合用パンフレットの作成	642
		香港事務所運営事業	香港事務所の運営	23,882
		上海事務所運営事業	上海事務所の運営	16,511
		東アジア販路開拓促進事業	上海・香港事務所の機能強化(ビジネスコーディネーターの配置等)	11,805



1-2 福井県の平成22年度国際化事業実績

部局	課名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
農水部		海外調査活動推進事業	政策調査、海外事務所機能代替	2,075
		海外向けインターネット通信販売事業	インターネットによる中国向けの県産品の販売を実施	1,170
		貿易促進事業	日本貿易振興機構福井貿易情報センターが行う貿易振興事業等への支援	13,040
		中国経済交流促進支援事業	中国との経済交流に関する啓蒙事業等への支援	1,200
		地域国際化協会等先導的施策支援事業	(財)福井県国際交流協会が実施する地域の国際化を推進する事業に対する助成	2,500
		国際観光振興機構負担金	海外からの訪日旅行の傾向等の情報提供	700
		海外観光展参加事業	関西広域機構が主催する海外観光展などの外国人観光客誘致のための事業に参画	2,900
		関西国際空港内観光案内所整備運営	関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	2,441
		中部国際空港における観光案内所整備運営事業	中部国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	3,838
		北陸国際観光フェアマ地区整備	国土交通省に指定された北陸国際観光フェアマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備	2,663
		海外観光客誘致促進事業	海外旅行者の旅行商品造成促進、海外誘客専門家の配置等	17,825
		中国・台湾観光プロモーション事業	現地の旅行会社等に対するプロモーションの実施	8,490
	教育庁		在住外国人ホットライン整備事業	国際交流会館での在住外国人に対する生活相談
		海外販路開拓アドバイザー設置事業	県内企業の輸出に伴う業務に関する助言指導	3,013
		販売開拓課	海外の百貨店等における販売促進活動の実施(福井県産農産物等輸出促進研究会への負担金)	1,000
		園芸畜産課	(社)福井県国際農業者交流協会がインドネシアからの農業研修生の受入れを実施	-
		高校教育課	高校生17人を中国浙江省へ派遣(9日)、ドイツの高校生9人の受入れ(9日)	2,283
		義務教育課	中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置	4,998
		スポーツ保健課	米国等から34人を招致し、県内の高校に配置	171,734
			米、英、豪、加等各国から計48人を県内各学校に配置	248,192
			(財)日本体育協会が主催し、ドイツ青年の受入や少年団をドイツに派遣し、交流を深める。(池田町 受入れ12人)	405
		福井警察署	歩行者、自転車乗りとしての交通ルール・マナー等の指導を実施(5回、延べ92人)	-
			生活安全課員が研修生を訪問し、日本の法律の説明や防犯指導を実施(7回、延べ65人)	-
警察		福井南警察署	防犯指導や交通ルールの講習を開催	-
		永平寺警察署	盗難被害防止等の防犯指導及び交通安全ルール・自転車の安全な乗り方の指導等の講習会を開催	-
	大野警察署	女性を対象に日本における生活の基礎知識等の講習を開催	-	
		中国人研修生に対する防犯講習と護身術訓練教養	-	
	勝山警察署	外国人受入企業防犯連絡協議会に対する講習	-	
	来日外国人(インドネシア人)研修生に対する講習会	インドネシア人研修生に対し、日本における生活の基礎知識及び地域社会ルールと常識についての講習を開催	-	

1-2 福井県の平成22年度国際化事業実績

部局	課名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)	
	あわら警察署	来日外国人に対する交通安全実習	インドネシア研修生(11人)に対し、交通安全実習を開催	-	
		来日外国人に対する防犯講習	インドネシア研修生(4人)、中国人研修生(49人)に対して自転車のダブルロック等の防犯指導を実施	-	
	坂井西警察署	中国人研修生に対する交通安全講習会	主な交通ルール、自転車の安全な乗り方の指導を実施(5回、延べ38人)	-	
		中国人研修生に対する生活安全講習	生活習慣、防犯等の指導を実施(6回、延べ63人)	-	
	越前警察署	中国人研修生に対する交通安全講習	交通ルールと自転車の正しい乗り方の指導を実施(20回、延べ184人)	-	
		中国人研修生に対する防犯・交通教室	自転車盗難被害の実態を説明し、施錠の呼び掛け 交通ルールを説明し、交通事故防止の指導を実施	-	
	敦賀警察署	外国人女性(中国人研修生)のための防犯教室	外国人女性(中国人研修生)のための防犯教室	ストーカー被害の相談や痴漢等から身を守るための防犯教室を開催	-

2-1-1 市町の平成23年度国際化事業計画

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	予算額
福井市	姉妹友好都市交流事業		15,325
	韓国水原市友好都市提携10周年記念事業	市代表団受入れ(8月)・派遣(10月)、フォトコンテスト、モニュメント寄贈等	
	ジュニア大使事業(派遣・受入)	韓国水原市受入(8月)、米国ニューブランズウィック市受入(10月)、NB市派遣(3月)	
	杭州市行政代表団受入事業		
	アーティスト代表者交流事業(派遣・受入)	米国フラト市と作品交換による美術館交流、出品アーティストの相互交流	
	ふくい市民国際交流協会支援事業		14,000
	韓国水原市市民訪問団交流事業(派遣・受入)	受入れ(8月)、派遣(10月)	
	在住外国人の福井学習事業		
	地域交流促進事業	外国人市民を講師として地域の公民館等に派遣	
	姉妹友好都市青少年作品交流事業	姉妹友好都市との絵画・書道・漫画作品交流	
	日本語指導ボランティアサポート事業	日本語指導ボランティアのスキルアップのための研修会の実施	
	技能実習生支援事業	福井県外国人研修生・実習生受入れ団体連絡協議会と協働した技能実習生への支援活動	
	各種団体交流事業促進補助事業	市民主体の国際化推進のため、市内団体に助成	500
	JICAボランティア激励事業	国際協力活動への市民参加促進のため、JICAボランティアに対し激励を行う。	70
	多文化共生推進事業		4,400
	行政通訳員配置事業	庁内窓口や制度説明の通訳及び通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置	
	日本語教室の開催	外国人市民と日本人市民とが日本語をしながら交流する交流型日本語教室	
	庁内多文化共生推進研修会の開催	庁内の多文化共生意識の啓発を目的とした研修会の開催	
	多文化共生ボランティア養成講座	多文化共生の地域づくりの推進役育成のため、市民を対象とした講座を実施	
	多文化共生推進懇話会の開催	多文化共生推進プラン施策の進捗状況の評価や見直しの提言を行う市民による懇話会開催	
	通訳ボランティア育成・派遣事業	ふくい市民国際交流協会と協働して、通訳ボランティアを育成し、児童館や保育園などに派遣	
	全国市町村国際文化研修所研修会への参加	多文化共生マネージャー養成コースの受講	
	マーケット開発支援事業	中小企業者又は中小企業団体等が行う、県外若しくは国外において開催される展示会への出展事業、又は県外若しくは国外における独自展示会の開催事業に対し、助成を行う。	17,500
	姉妹友好都市人材活用事業	米国フラト市から、フラトン文化交流大使として2名採用し、小学校3・4年生を対象とした国際理解活動と、市民を対象とした国際理解・コミュニケーション能力向上のための各種講座等を実施	6,735
	小中学生国際交流作品展事業	姉妹友好関係にある国内外6都市の幼・小・中学生と作品交流を行い展覧会開催	2,100
	中学校英語合宿事業	中学3年生を対象とし、外国人英語教師や姉妹友好都市からの夏季交流学生と1泊2日の生活の中で、様々な活動を通して英語を実践の場を使う体験をする。	900
	英語スピーチコンテスト事業	中学生を対象としたスピーチコンテスト	150
	小学校英語集会推進事業	小学6年生を対象と市、ALTとともに屋外で英語を使って活動する。	360
	小学校英語活動推進事業	市が雇用了外国青年6名が、小学校を順番に訪問し、外国の文化・習慣・言葉などに関する国際理解教育を支援する。	32,875
	外国人・帰国児童生徒の日本語指導	福井市小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に対して、ふくい市民国際交流協会より日本語指導ボランティアを学校へ派遣し、個々の児童生徒に即した日本語指導を行う。	2,200

2-1 市町の平成23年度国際化事業計画

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	予算額	
敦賀市	敦賀市職員東海市派遣研修事業	H.23.4.7～10.6 1名派遣	1,750	
	東海市友好親善使節団受入事業	姉妹都市締結30周年記念事業 H23.9月上旬	3,365	
	敦賀市訪韓親善使節団派遣事業	姉妹都市締結30周年記念事業 H23.10月中旬	4,343	
	ナホトカ市友好親善使節団受入事業	H23.9.1～9.6 5名受入	1,541	
	敦賀市訪中児童親善使節団派遣事業	H23.7.21～7.28 12名派遣	2,138	
	台州市児童親善使節団受入事業	H23.8.4～8.9 14名受入	2,091	
	敦賀市訪中親善使節団派遣事業	姉妹都市締結10周年記念事業 H23.7.21～7.26 16名派遣	2,247	
	台州市友好親善使節団受入事業	姉妹都市締結10周年記念事業 H23.8.4～8.9 14名受入	1,513	
	小浜市	小浜市国際交流協会支援事業		148
		国際交流協会 在住外国人との料理講習会	市民と在住外国人との料理講習会	
国際交流協会 セブ島のつどい		市民と在住外国人との交流会		
マリノカの会 外国人への生活支援事業		市民と在住外国人との交流会		
若狭日本語の会 交流会		市民と在住外国人との交流会		
若狭日本語の会 日本語講座		在住外国人への日本語指導		
姉妹・友好都市交流				
小学生国際交流作品展		姉妹友好都市にある国内外の都市の小学生の作品(絵画・書道)を集め展覧会を開催	520	
国際教育交流高校生受入及び派遣事業		友好都市西安市からの留学生の受入(5名)および派遣事業	375	
国際交流団体補助		民間国際交流団体への運営費補助	600	
大野市	国際交流事業	民間団体の交流を目的に外国への訪問及び受入に係る経費の補助等	1,981	
	国際理解教育推進員配置事業	幼児や児童に国際感覚の基礎を育てるため、国際理解教育推進員を配置し、小学校・幼稚園を順番に訪問する。	7,972	
	勝山市アスペン市青少年交流	勝山市の中高生をアメリカ・アスペン市へ約14日間派遣	700	
	アスペン市視察派遣	アスペン市との友好関係を強化するためアスペン市を視察	1,274	
	国際交流員設置	友好都市との連絡調整や国際理解推進のためアメリカ国際交流員1名の配置	5,362	
	英会話クラス	国際交流員による英会話教室(週1回)	100	
	国際交流サロン	国際交流員による国際交流イベント(年4回程度)		
	日本語学習広場	市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施	137	
	多文化共生推進事業	学校・保育所・幼稚園などにおける国際理解教育や地域における生涯学習の場、「市民国際交流員」として外国人市民を派遣する。また外国人市民からの生活相談に対し通訳等を派遣し支援する。(委託)	220	
	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助	2,800	
鯖江市	鯖江市日中友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助(30周年記念事業分を加算)	920	
	鯖江市国際友好広報員制度	国際交流員等に退職時、国際友好広報員となつてもらい、友好交流の推進に寄与してもらおう。	0	
	海外眼鏡販路開拓事業	海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展視察事業に対する補助	3,000	

2-1-1 市町の平成23年度国際化事業計画

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	予算額
	繊維海外販路開拓&製品情報収集事業	繊維産業の海外戦略として海外最新情報収集・販路開拓のための海外展示会・視察に対する補助	1,080
	地域産業振興補助事業	海外市場での販路拡大等のための事業に対する補助 11事業有	7,700
	多文化共生のネットワークづくり	市内の多文化共生関係の課による連絡会の開催およびNPO・外国人市民・行政関係者の三者が参加する多文化共生のまちづくりに向けての懇話会の開催	0
	Fラジオによる多言語情報発信事業	コミュニティFMを活用し、生活に役立つ町の話・行政情報番組「ニイハオさばえ」を中国語で発信	133
	災害ボランティアセンター等の多言語化訓練	総合防災訓練時にあわせ、ボランティアセンター等の多言語化のための訓練を、鯖江市災害ボランティアセンター連絡会および鯖江市国際交流協会と連携し実施	0
	外国人ママのための子育てサークル事業	子育て中の外国人市民の母親の情報交換のためのサークルを、鯖江市国際交流協会と協働事業として開催し、必要な行政情報等も発信する。	0
	外国人市民への災害時における情報提供事業	総合防災訓練時にあわせ、大規模災害時に外国人市民に携帯電話等でリアルタイムで情報を提供するためのモデル事業を実施	0
	外国籍児童・生徒サポート事業	外国籍児童・生徒専門の学習サポートを鯖江市国際交流協会内に確保し、小中学校等の要請に応じて派遣する。(委託)	5,040
あわら市	市日本中国友好協会活動事業	紹興市を始め中国からの各種訪問団を受け入れ、両都市の交流促進と日中友好の発展に資する。	400
	第26次あわら市日本中国友好親善少年団派遣事業	芦原中学校2年生16名を紹興市へ派遣	3022
	第14回金津中学校国際交流派遣事業	金津中学校2年生16名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣	
	第3次金津高等学校日本中国友好親善使節団派遣事業	金津高等学校2年生8名を紹興市へ派遣	552
越前市	越前市国際交流協会補助金	越前市国際交流協会が行う国際交流・調査研究事業に対し補助	2,880
	越前市広報外国語版の作成	越前市広報をポルトガル語と中国語に翻訳して、発行	1,297
	外国人生活サポート事業	在住外国人の生活全般を支援すると共に、児童生徒が在籍する学校において、学校生活及び学習等の指導補助や相談にあたる。	11,344
坂井市	国際交流事業	7月にH24年度事業の事務協議団を嘉興市に派遣する。(3泊4日)	393
		12月に嘉興市長を団長とする訪問団を迎える。(総勢12名、2泊3日)	834
永平寺町	国際文化交流協会	永平寺町国際文化交流協会補助金	50
池田町	英語に親しむ事業	幼稚園・池田小学校の児童を対象にした、外国人講師による英語学習事業	731
越前町	国際音楽祭補助金	国際交流、音楽文化交流、町づくりを目的とした国際音楽祭事業に対して補助	580
	国際交流員の配置(CIR)	国際交流室に国際交流員を1名配置	4,955
	国際交流事業	職員旅費	68
	越前町国際交流協会補助金		5,500
	(在住外国人との文化交流)	国際交流フェスティバル、町を旅する、国際理解講座、研修事業	
	生活支援事業	生活支援バザール、在住外国人との茶話会実施、イベント会場案内、外国人相談窓口設置	
	語学講座開設事業	英語講座、外国語講座(英語以外)、日本語指導ボランティア養成講座	
	国際交流事業	米国、タイとの国際交流(派遣・招聘)事業	
	広報事業	EIA新聞の発行(年3回)、全戸配布新聞(年1回)	
美浜町	小学校英語活動推進事業	英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。	4,830

(単位：千円)

## 2-1 市町の平成23年度国際化事業計画

市町名	事業名	事業概要等	予算額
高浜町	中学生海外派遣	オーストラリアへ10名を10日間、韓国保寧市へ10人を5日間中学生を派遣	7,050
		韓国保寧市からの中学生海外派遣団の受入	340
	国際交流協会補助	高浜国際交流協会への補助金	250
	国際交流員の配置	講演・講座や国際理解教育など町内国際化推進のため韓国保寧市から国際交流員を1名配置	3,972
	友好都市交流事業	韓国保寧市との相互訪問等	2,000
おおい町	外国語指導手招致事業 (ALT)	外国語教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置	10,242
	中学生海外派遣事業	ニュージーランドへ町内中学生17名(予定)を派遣、引率4名、15日間派遣	9,887
	おおい町国際交流協会事業	おおい町国際交流協会の実施事業に対する補助	3,000
		<b>【おおい町国際交流協会の事業内容】</b>	
		町内在住外国人と住民の交流、会員の海外派遣(詳細未定)	
		ドイツノイマルクト派遣、町民に対する国際理解の啓発活動など	
若狭町	2012オーストラリア派遣研修事業	オーストラリア(ニューサウスウェールズ州)へ成年5名、中学生25名程度を派遣(ホームステイ、バススクール訪問)	5,180

## 2-2 市町の平成22年度国際化事業実績

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	決算額
福井市	姉妹友好都市交流事業	フラトン市との提携20周年記念事業及び青少年交流、杭州市職員の研修受入れ等を実施する。	6,092
	国際交流協会支援事業	市民が主体となった地域の国際化推進のため、ふくい市民国際交流協会を支援	12,207
	各種団体交流事業促進補助事業	市民主体の国際化推進のため、市内団体に助成	283
	JICAボランティア激励事業	国際協力活動への市民参加促進のため、JICAボランティアに対し激励を行う。	60
	多文化共生推進事業	福井市多文化共生推進プランを基に、全ての市民が共に安心して暮らせる地域づくりのための事業を実施する。	683
	行政通訳員配置事業	行政情報の多言語化を実施するため、通訳員3名(英・中・ポ)を配置	2,551
	国際交流団体負担金・補助金	各国際交流団体と連携して国際交流事業を推進するため、各団体の会費を負担	145
	全国市町村国際文化研修所の海外研修への参加	国際化に対応できる職員を育成するために、海外派遣をカリキュラムに含む研修に参加	604
	中国残留邦人等支援事業	中国残留邦人の生活安定を支援する事業を実施	12,812
	外国人高齢者福祉手当給付	大正15年4月1日以前に生まれた無年金の外国人に月額2万円を年3回に分けて支給	280
	マーケット開発支援事業	中小企業者又は中小企業団体等が行う、県外若しくは国外において開催される展示会への出展事業、又は県外若しくは国外における独自展示会の開催事業に対し、助成を行う。	14,603
	ホームページによる魅力情報発信	福井市観光パンフレット外国語版をホームページ掲載し、情報を発信	500
	外国人漁業研修生受入事業	日本の先進的な漁業の技術移転を図ることを目的として、インドネシア人6名を越廼地区に受け入れる。	2,100
	姉妹友好都市議会議員福井市訪問団受入	姉妹友好都市議会議員福井市訪問団受入(杭州市、水原市、フラトン市、熊本市、結城市)	656
	水原市交流(議会)	水原市との交流親善を図るため、9名(議員8名、随員1名)で訪問予定	324
	フラトン市交流(議会)	フラトン市との交流親善を図るため、10名(議員9名、随員1名)で訪問予定	2,497
	熊本市、結城市交流(議会)	熊本市、結城市との交流親善を図るため、各2名(議長1名、随員1名)で訪問予定	345
	小中学生国際交流作品展	福井市と姉妹友好関係にある国内外の6都市の幼・小・中学生と作品交流を行い、展覧会開催	2,100
	中学生英語サマーカーャンプ	福井市内の中学3年生が、外国人英語教師や姉妹友好都市からの夏季交流学生と1泊2日の生活の中で、様々な活動を通して英語を実際の場で使う体験をする。	900
	小学校英語活動推進事業	市が雇用した外国青年6名が、小学校を順番に訪問し、外国の文化・習慣・言葉などに関する国際理解教育を支援する。	26,082
外国人・帰国児童生徒の日本語指導	福井市小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に対して、ふくい市民国際交流協会より日本語指導ボランティアを学校へ派遣し、個々の児童生徒に即した日本語指導を行う。	2,041	
敦賀市	東海市職員受入事業	H22.5.23～11.22 東海市職員 1名受入	1,900
	東海市友好親善使節団受入事業	H22.9.5～9.7 6名 東海市から受入	868
	東海市友好親善使節団受入事業	H23.1.19～1.22 10名 東海市から受入	1,124
	敦賀市訪ロ児童親善使節団派遣	H22.7.22～7.29 14名 ナホトカ市を訪問	2,530
	ナホトカ市児童親善使節団受入事業	H22.7.29～8.5 13名 ナホトカ市から受入	2,308
	敦賀市訪ロ親善使節団派遣事業	H22.8.22～8.25 5名 ナホトカ市を訪問	1,124
	台州市友好親善使節団受入事業	H23.1.11～1.15 (敦賀市受入 H23.1.13～1.14) 5名 台州市から受入	424

## 2-2 市町の平成22年度国際化事業実績

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	決算額
小浜市	小浜市国際交流協会支援事業	市民と在住外国人との料理講習会	245
	国際交流協会 在住外国人との料理講習会	市民と在住外国人との交流会	
	国際交流協会 七タのつどい	キムチ・チヂミ作りとバザー	
	マリンカの会 外国人への生活支援事業	今までに日本語指導を行った生徒たちとの交流会	
	若狭日本語の会 交流会	在住外国人への日本語指導	
	若狭日本語の会 日本語講座		
	姉妹・友好都市交流		
	小学生国際交流作品展	姉妹友好都市にある国内外の都市の小学生の作品(絵画・書道)を集め展覧会を開催	150
	国際教育交流高校生受入及び派遣事業	友好都市西安市からの留学生の受入(5名)および派遣事業	785
	外国人生活支援事業	在住外国人向けに生活ガイドブックを作成	241
大野市	国際交流団体補助	民間国際交流団体への運営費補助	507
	国際交流事業	民間団体の交流を目的に外国への訪問及び受入に係る経費の補助等	0
	国際理解教育推進員配置事業	幼児や児童に国際感覚の基礎を育てるため、国際理解教育推進員を配置し、小学校・幼稚園を順番に訪問する。	6,034
	勝山市アスペン市青少年交流	アメリカ・アスペン市から中学生4名を11日間受入れ	470
勝山市	国際交流員設置	友好都市との連絡調整や国際理解推進のためアメリカ国際交流員1名の配置	4749
	英会話クラス	国際交流員による英会話教室(週1回)	95
	国際交流サロン	国際交流員による国際交流イベント(年3回)	
	日本語学習広場	市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施	131
	多文化共生推進事業	学校・保育所・幼稚園などにおける国際理解教育や地域における生涯学習の場、「市民国際交流員」として外国人市民を派遣する。また外国人市民からの生活相談に対し通訳等を派遣し支援する。(委託)	220
	在住外国人生活情報支援事業	在住外国人生活の実態調査を行い、生活に密着した情報をパンフレット、ハンドブック、マップにした事業のうち、印刷物の増刷を予定	0
	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助	2,800
	鯖江市日中友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助(30周年記念事業分を加算)	270
	鯖江市国際友好広報員制度	国際交流員等に退職時、国際友好報員となつてもらい、友好交流の推進に寄与してもらう。	0
	海外眼鏡販路開拓事業	海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展視察事業に対する補助	3,200
鯖江市	繊維海外販路開拓&製品情報収集事業	繊維産業の海外戦略として海外最新情報収集・販路開拓のための海外展示会出展・視察に対する補助	502
	中国市場販路開拓支援事業	中国市場での販路拡大のための事業に対する補助	1,876
	多文化共生のネットワークづくり	庁内の多文化共生関係の課による連絡会の開催およびNPO・外国人市民・行政関係者の三者が参加する多文化共生のまちづくりに向けての懇話会の開催	0
	F Mラジオによる多言語情報発信事業	コミュニティFMを活用し、生活に役立つ町の話題・行政情報番組「ニイハオさばえ」を中国語で発信	



## 2-2 市町の平成22年度国際化事業実績

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	決算額
あわらし	外国人市民エンパワーメント事業（紹介記事の掲載）	市広報誌に市内に在住する外国人市民を紹介するインタビュー記事「夢・ドリーム このまちに生きる」を連載し、ともに生きる隣人としての意識を高める。	0
	災害ボランティアセンター等の多言語化訓練	総合防災訓練時にあわせ、ボランティアセンター等の多言語化のための訓練を、鯖江市災害ボランティアセンター連絡会および鯖江市国際交流協会と連携し実施	0
	外国人ママのための子育てサークル事業	子育て中の外国人市民の母親の情報交換のためのサークルを、鯖江市国際交流協会と協働事業として開催し、必要な行政情報等も発信する。	0
	外国人市民への災害時における情報提供事業	総合防災訓練時にあわせ、大規模災害時に外国人市民に携帯電話等でリアルタイムで情報を提供するためのモデル事業を実施	0
	外国籍児童・生徒サポート事業	外国籍児童・生徒専門の学習サポーターを鯖江市国際交流協会内に確保し、小中学校等の要請に応じて派遣する。（委託）	5,040
	市日本中国友好協会活動事業	紹興市を始め中国からの各種訪問団を受け入れ、両都市の交流促進と日中友好の発展に資する。	484
	第25次あわらし市日本中国友好親善少年団派遣事業	芦原中学校2年生16名を紹興市へ派遣	2,778
越前市	第13回金津中学校国際交流派遣事業	金津中学校2年生15名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣	
	第2次金津高等学校日本中国友好親善使節団派遣事業	金津高等学校2年生6名を紹興市へ派遣	415
	中国紹興市建城2500周年記念訪問団	市長他4名	675
	越前市国際交流協会補助金	越前市国際交流協会が行う国際交流・調査研究事業に対し補助	2,880
坂井市	越前市広報外国語版の作成	越前市広報をポルトガル語と中国語に翻訳して、発行	1,297
	外国人生活サポート事業	在住外国人の生活全般を支援すると共に、児童生徒が在籍する学校において、学校生活及び学習等の指導補助や相談にあたる。	11,344
	国際交流事業	旧春江町と友好交流協定を結んでいた中国浙江省嘉興市との交流を再開するために7月19日～22日まで副市長を団長とする先遣隊（総勢3名）を派遣	2,186
		10月25日～29日にかけて、市長を団長とし、市議会、市内産業界代表等と訪問団を組織（総勢15名）し、嘉興市を訪れ、今後の交流の方向などを確認	
永平寺町	国際文化交流協会	12月13,14日には嘉興市からの事務協議団を迎え、平成23年度の事業についての打ち合わせを実施	50
池田町	英語に親しむ事業	幼稚園・池田第一小学校・第三小学校の児童を対象にした、外国人講師による英語学習事業	1,292
	今庄そばまつり		107
南越前町	文化祭		9
	国際交流フェスティバル		34
	外国青年招致（ALIT）	英語教育推進のため、英語圏青年を1名配置	1,415
越前町	国際音楽祭補助金	国際交流、音楽文化交流、町づくりを目的とした国際音楽祭事業に対して補助	580
	国際交流員の配置（CIR）	国際交流室に国際交流員を1名配置	4,772
	外国人相談窓口設置事業	外国人相談窓口を設置し、相談員1名を配置	1,800
	米国姉妹都市国際交流派遣事業	米国モンテパロロ市との国際交流 H22.10 8名派遣	1,641

2-2 市町の平成22年度国際化事業実績

(単位：千円)

市町名	事業名	事業概要等	決算額
美浜町	国際交流事業	職員旅費	69
	越前町国際交流協会補助金		4,150
	(在住外国人との文化交流)	国際交流フェスティバル、町を旅する、国際理解講座	
	生活支援事業	生活支援バザール、在住外国人との茶話会実施、イベント会場案内	
	語学講座開設事業	英語講座、日本語指導ボランティア養成講座	
	国際交流事業	米国、タイ、豪州との国際交流(派遣・招聘)事業	
	広報事業	E I A新聞の発行(年3回)、全戸配布新聞(年1回)	
	小学校英語活動推進事業	英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。	4,385
	姉妹都市ホームステイ訪問事業	美浜中学生(16名)が台湾新北市石門区に訪問し、地元中学生と交流を深める。	2,546
	姉妹都市ホームステイ受入事業	台湾新北市石門区の中学生(16名)をホームステイに受入れ交流を深める。	5,032
高浜町	中学生海外派遣	オーストラリアへ10名を10日間、韓国保寧市へ10人を5日間中学生を派遣	6,690
		オーストラリア、韓国保寧市からの中学生海外派遣団の受入	352
	外国青年招致(ALT)	英語教育の充実と国際理解を深めるため、英語圏の青年を1名配置	1,659
	国際交流協会補助	高浜国際交流協会への補助金	250
	国際交流員の配置	講演・講座や国際理解教育など町内国際化推進のため韓国保寧市から国際交流員を1名配置	3,976
	友好都市交流事業	韓国保寧市との相互訪問等	1,175
	外国語指導助手招致事業(ALT)	外国語教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置	8,959
	中学生海外派遣事業	ニュージーランドへ町内中学生20名を派遣、引率4名、15日間派遣	10,657
	おおい町国際交流協会事業	おおい町国際交流協会の実施事業に対する補助	3,000
		【おおい町国際交流協会の事業内容】	
若狭町		町内在住外国人と住民の交流、町民に対する国際理解の啓発活動など	
	2011オーストラリア派遣研修事業	オーストラリア(ニューカーストル州)へ成年4名、中学生19名を派遣(ホームステイ、ハイスクール訪問など)	3,562
	若狭町オーストラリア交流20周年記念事業	オーストラリアから14名を招きホームステイ(受入12家庭)・交流会(町民100名)を実施	590

### 3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、獨:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フイリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、独:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フイリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	露	獨	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所
男女参画・県民活動課	DV防止啓発パンフレット	○	○	○	○								DVに関する相談機関の紹介	男女参画・県民活動課
(財)若狭湾エネルギー研究センター	パンフレット (若狭湾エネルギー研究センター)	○											施設および事業概要の紹介	(財)若狭湾エネルギー研究センター 電源地域振興課
(財)若狭湾エネルギー研究センター	パンフレット (エネルギー研究開発拠点化計画)	○											エネルギー研究開発拠点化計画の紹介	(財)若狭湾エネルギー研究センター 電源地域振興課
政策統計課	福井県勢要覧	○											本県の統計データ（県全図、市町勢、産業別グラフ等）	政策統計課
県立病院	診療申込書	○											診療の申込書	県立病院
県立病院	県立病院外来のご案内	○											外来患者向けの案内しおり（診察、会計、薬の手順）	県立病院
県立病院	陽子線がん治療施設	○											陽子線がん治療施設の紹介チラシ	保険会社を通じて
児童科学館	ANGEL LAND FUKUI	○	○										施設案内	児童科学館
企業誘致課	企業誘致パンフレット	○											企業誘致のための福井県の立地環境紹介	企業誘致課
地域産業・技術振興課	「実は福井」の技 英語版	○											本県企業やその優れた技術の紹介	地域産業・技術振興課
ブランド営業課	ふくいブランドハンドブック	○	○	○									ふくいブランドの紹介	ブランド営業課
恐竜博物館	恐竜博物館パンフレット	○	○	○									施設紹介	恐竜博物館
恐竜博物館	恐竜博物館紀要	○											動・植物化石等に関する研究論文等	恐竜博物館
観光振興課	観光マップ	○	○	○									外国人観光客向けの観光マップ	観光振興課
観光振興課	福井県紹介パンフレット	○	○	○									福井県の概要紹介	観光振興課
観光振興課	外国人のための携帯リーフレット	○	○	○	○								外国人が災害・事故等に遭遇した場合に役立つ情報を掲載した携帯用のリーフレット	観光振興課

県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	独	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所
県立図書館	利用案内	○	○	○	○							県立図書館の施設概要、利用案内等を紹介する。	県立図書館
若狭図書館学習センター	利用案内			○								施設利用案内	若狭図書館学習センター
原子力安全対策課	福井県の原子力	○										福井県の原子力行政の紹介	原子力安全対策課
県立美術館	県立美術館紹介	○											県立美術館
一乗谷朝倉氏遺跡資料館	一乗谷朝倉氏遺跡資料館紹介	○										一乗谷朝倉氏遺跡および資料館の紹介	一乗谷朝倉氏遺跡資料館
県立音楽堂	福井県立音楽堂パンフレット	○										施設の紹介	県立音楽堂
県立音楽堂	パイプオルガンパンフレット	○										大ホールパイプオルガンの紹介	県立音楽堂
若狭歴史民俗資料館	若狭歴史民俗資料館紹介	○										施設紹介	若狭歴史民俗資料館
福井県立大学	大学案内	○	○	○								福井県立大学の概要紹介	福井県立大学
警察本部	被害者の手引	○	○	○								○ 犯罪被害者支援の説明	警察本部
警察本部	日本における交通安全ガイド	○	○	○								基本的な交通ルールの説明	免許センター、各警察署
福井警察署	日本の交通ルール、マナーを身につけよう		○									道交法の基本ルール、歩行者の通行方法、自転車の通行方法等	各講習会場
敦賀警察署	外国人のための生活のしおり	○	○	○	○							交通ルールの説明、日本で生活する上での注意点と主な禁止行為などを掲載	国際交流嶺南センター
(財)福井県国際交流協会	指で話そう 災害・緊急時多言語ハンドブック	○	○	○	○							災害時等の緊急時に指をさして使用をできる対話集(各言語日本語対訳付き)	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	多文化共生冊子「いいとこ福井」	○	○									福井および在住外国人の出身国の文化を紹介	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	外国人生活支援ブックレット	○	○	○								生活上必要な基礎的な情報の提供	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	日本語教材生活会話「ほやほや」	○	○	○								福井の文化・情報を盛り込んだ初級の日本語教材	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	多言語情報誌「FIA Pocket」	○	○	○								協会事業や県内の行事案内、生活情報	(財)福井県国際交流協会

県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	露	独	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所
(財)福井県国際交流協会	外国人のための生活安心地図	○	○	○									警察・病院・各相談施設のほか、緊急時の連絡先・連絡方法等も記載	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	福井県国際交流会館 (リーフレット)	○											会館の施設、機能の紹介	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	情報・相談コーナー図書等利用方法	○	○	○									図書貸出利用案内、情報コーナー利用案内	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	外国人のためのラジオ番組「ちよっと、きいて、ふくい」CD (H20版)	○	○	○							○		日本語学習、出産・子育て、地震への備え等	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	外国人のためのラジオ番組「ちよっと、きいて、ふくい」CD (H21版)	○	○	○							○		災害Q&A、自動車保険、新型インフルエンザ等	(財)福井県国際交流協会
(財)福井県国際交流協会	外国人のためのラジオ番組「ちよっと、きいて、ふくい」CD (H22版) やさしい日本語付き		○	○									緊急地震速報、自治会・町内会、医療機関での受付等	(財)福井県国際交流協会

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:ハングウル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	ス	露	比	内容	配布場所
福井市	避難所案内掲示板の凡例	○							公民館等避難所に掲示する避難所案内の凡例	危機管理室
	避難者カード	○	○						避難所に来た際に提出する避難者カードの記入例	危機管理室
	避難所生活ルール	○	○						避難所での生活ルールの説明	危機管理室
	自治会加入のおすすめ	○	○							行政管理課
	原付バイクの廃車書類送付書	○	○							行政管理課
	軽自動車税納付書送付書	○	○							行政管理課
	催告書	○	○							市民税課
	福井市紹介パンフレット	○	○						観光名所、イベントなど市概要説明	市民協働・国際室
	福井市生活ガイドブック	○	○						福井市での生活に必要な基本的な情報を紹介	市民協働・国際室
	在留資格・在留期間の変更登録申請案内	○								市民課
	レジ袋無料配布中止案内	○	○						H21.4からのレジ袋無料配布中止に関する案内文	環境課
	プラスチック製容器包装の正しい分け方・出し方	○	○						案内チラシ	清掃清美課
	ごみ分別表	○	○						ごみの分別表	清掃清美課
	新型インフルエンザ ワクチン接種について	○	○						ワクチン接種法・スケジュールなど（HP掲載）	保健センター
	新型インフルエンザ 予防について	○	○						予防法の案内（HP掲載）	保健センター
	乳児健康診査の間診票（1・3・6ヶ月健診）	○							乳幼児健診時の間診票	保健センター
	乳児健康診査案内・再通知（1.5、3歳）	○	○						健診を受けていない子どもへの親へのお知らせ	保健センター
	乳幼児健診受診票（4・10ヶ月、1.5、3歳）	○	○							保健センター
	福井市観光パンフレット（ふくいある記HP）	○	○						観光名所、特産品の紹介等	観光開発室
	福井市観光パンフレット（ふくいある記）	○	○						〃	観光開発室
	外国語観光指差し会話集	○	○						指差して会話できる会話集（APEC対応用）	観光開発室
	愛宕坂茶道美術館	○	○						館内案内	愛宕坂茶道美術館
	橘曙覧記念文学館	○	○						〃	橘曙覧記念文学館
	市営住宅入居申し込み案内	○	○							住宅政策課
	入居者の心得	○	○							住宅政策課
	外国語による119番対応要領	○	○						119番通報への対応会話集	消防局総務課
	消防の会話集	○						○	道案内、119番通報対応、火災原因調査等の会話集（英・ス・仏）	消防局総務課
	メデイカルカード	○	○							救急救助課
	「みんなの水道」パンフレット	○	○							料金課
	ガス料金口座振替依頼書記入内容説明	○	○							料金課
ガス使用開始に関するお願い	○	○							料金課	
結核健康診断問診調査票	○	○							保健給食課	
眼科保健調査票	○	○							保健給食課	
結核健康診断のお知らせ	○	○							保健給食課	
中学1年生の血液検査の実施についてのお知らせ	○	○							保健給食課	
内科検診結果のお知らせ	○	○							保健給食課	
耳鼻咽喉科保健調査票	○	○							保健給食課	
眼科精密検査のお知らせ	○	○							保健給食課	
耳鼻咽喉科精密検査のお知らせ	○	○							保健給食課	
歯・口腔健康診断結果のお知らせ	○	○							保健給食課	
結核健康診断二次問診調査票	○	○							保健給食課	
心臓病健診問診票	○	○							保健給食課	
一乗谷朝倉氏遺跡ガイドシステム	○								朝倉氏遺跡の説明	
遺跡案内案内板・説明文	○	○							一乗谷朝倉氏遺跡	
おさごえ民家園入場者用パンフレット	○	○							おさごえ民家園の説明	
福井市自然史博物館パンフレット	○	○					○		展示内容案内	自然史博物館

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:韓国語、露:ロシア語、露:ロシア語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	比	内容	配布場所
敦賀市	福井市美術館パンフレット	○					福井市美術館の説明、案内	市美術館
	郷土歴史博物館パンフレット	○	○	○			館内案内	郷土歴史博物館
	郷土歴史博物館常設展音声ガイド	○	○	○			〃	郷土歴史博物館
	へんしん越前屋パンフレット	○					歴史体験スペース「へんしん越前屋」の利用案内	郷土歴史博物館
	養浩館庭園説明(音声ガイド)	○	○	○			庭園内説明	養浩館庭園
	養浩館庭園入園者用パンフレット	○	○	○			〃	養浩館庭園
	福井市立図書館・福井市立みどり図書館・福井市立桜木図書館利用案内	○	○	○			市立図書館、みどり図書館、桜木図書館の3館共通で使用する利用案内	みどり図書館
	プリンタ利用案内・操作手順	○	○	○			有料データーベース用パソコンのプリンタ利用案内	桜木図書館
	敦賀市観光ガイド	○	○	○			敦賀市の観光地の紹介	観光まちづくり課
	敦賀市観光パンフ	○	○	○			敦賀市の観光地の紹介	観光まちづくり課
小浜市	ゴミ収集案内リーフレット	○	○	○			ゴミの分別例、出し方等の説明	市清掃センター
	敦賀市産業団地パンフレット	○	○	○			敦賀市産業団地の紹介	商工政策課
	敦賀港パンフレット	○	○	○			敦賀港の紹介	国際交流貿易課
	敦賀ムゼウムパンフレット	○	○	○			敦賀ムゼウム（資料館）の説明	国際交流貿易課
	ゴミ分別カレンダー	○	○	○			ゴミの分別例、出し方等の説明 カレンダー	環境衛生課
	施設案内パンフレット	○	○	○			施設利用の注意点	温水プール
	施設案内パンフレット	○	○	○			小浜市食文化館 施設の紹介	食文化館
	観光パンフレット	○	○	○			外国人旅行者向け観光パンフレット	観光交流課
	観光パンフレット	○	○	○			市内の観光地、市の紹介	秘書課
	市勢要覧(英語、中国語による要約併記)	○	○	○			市内の観光施設、郷土芸能、文化施設等の紹介	情報広報課
勝山市	観光案内標識	○					観光案内標識や説明板の一部に採用	観光振興課
	ごみの分別について(チラシ)	○	○	○			ごみの分別や出し方等の説明	環境衛生課
	市勢要覧(英語による要約併記)	○					市の観光、産業、歴史等概要紹介	未来創造課
	ゴミの分別方法	○	○	○			ゴミの分別方法の説明	生活環境課
	観光マップ(平泉寺)	○	○	○			平泉寺観光案内等	観光政策課
	恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク	○	○	○			ジオサイトの紹介等	未来創造課
	市勢要覧	○	○	○			市勢概要	秘書広報課
	観光パンフレット	○	○	○			市の観光地などの紹介	商業観光課
	ゴミ収集案内	○	○	○			ゴミの分別、出し方等の説明	環境課
	外国人のガイドシート	○	○	○			緊急時の連絡先や病気のときの用語など生活に必要な情報をコンパクトにまとめたリーフレット	市民協働課
あわら市	外国人のための鯖江なんでも辞典	○	○	○			市内に居住する外国人市民が必要な生活情報をまとめたガイドブック	市民協働課
	鯖江市生活情報マップ	○	○	○			公的施設、観光地等、日常生活に関する情報を載せたマップ	市民協働課
	市政要覧	○	○	○			市の概要紹介	総務課
	広報紙(毎月)	○	○	○			生活上の必要な情報をタイムリーに提供	市民課・秘書広報課
	国民健康保険制度パンフレット	○	○	○			国民健康保険手続書類等	保険年金課
	国民年金チラシ	○	○	○			国民年金制度加入手続き	保険年金課
	保育園入園ガイド「えちぜんしの保育園」	○	○	○			保育園入園のために必要な情報の提供	児童福祉課
	ゴミの正しい分け方と出し方チラシ	○	○	○			ゴミの正しい分け方出し方説明	環境政策課
	特定健診問診票・がん検診問診票	○	○	○			市で実施している健診の問診票	健康増進課
	母子保健子育てに関する情報提供・関係書類	○	○	○			母子保健に関する情報	健康増進課
越前市	初めでの離乳食	○	○	○			離乳食についての説明	健康増進課
	子どもの病気ガイド	○	○	○			子どもが病気にかかったときの対応や病気の説明	健康増進課
	予防接種ガイド	○	○	○			市が実施している予防接種の説明書	健康増進課
	予防接種予診票・乳幼児健康診査票	○	○	○			予防接種の予診票および乳幼児健康診査の問診票	健康増進課
	新型コロナウイルスに関する注意広報	○	○	○			国・県等からの周知及び注意広報	健康増進課
	滞納市税の催告	○	○	○			滞納市税の催告	納税課

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:韓国語、露:ロシア語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

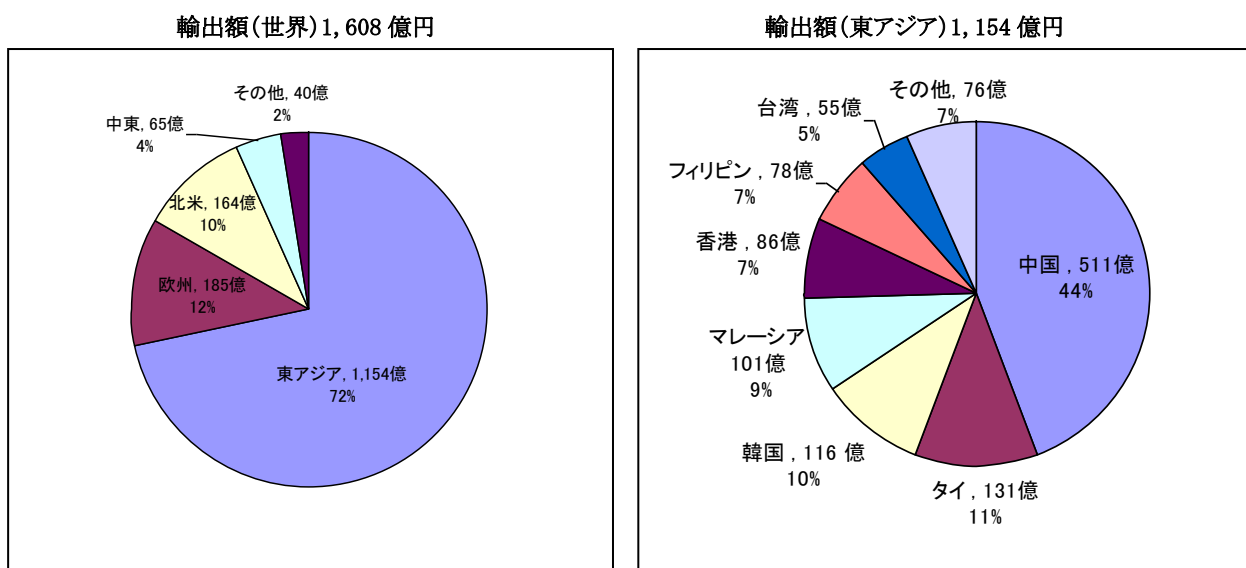
市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	ス	露	比	内 容	配布場所
	洪水ハザードマップ	○	○		○				河川の氾濫による浸水域や避難場所、避難情報等を掲載	防災安全課
坂井市	坂井市観光ガイド	○	○						市内観光案内	東尋坊、竹人形の里
越前町	越前町概要パンフレット	○							越前町の概要紹介	国際交流室
	Flood Hazard Map	○							越前町防災地図と注意等	国際交流室
美浜町	観光パンフレット	○							美浜町の観光地等の紹介	美浜町商工観光課
高浜町	観光パンフレット	○							町内の観光地などを紹介	まちづくり課
	町教育要覧	○							教育に関する概要紹介	教育委員会
	生活ガイドブック	○	○	○	○	○			町内での生活に必要な基本的な情報紹介	住民課・教育委員会
若狭町	観光パンフレット	○	○						若狭町観光パンフレットの外国語列記バージョン	町内主要公共施設等
	観光マップ	○	○						若狭町観光マップの外国語列記バージョン	町内主要公共施設等
	文化財案内冊子	○							英語による重要伝統的建造物群保存地区「熊川宿」の案内	町内主要公共施設等



# V 経済の動き

# 1 県内企業の輸出状況

(図1) 県内企業の地域(国)別輸出額(2009年)



福井県「福井県の貿易」

(表1) 県内企業の品目別輸出額(2009年)

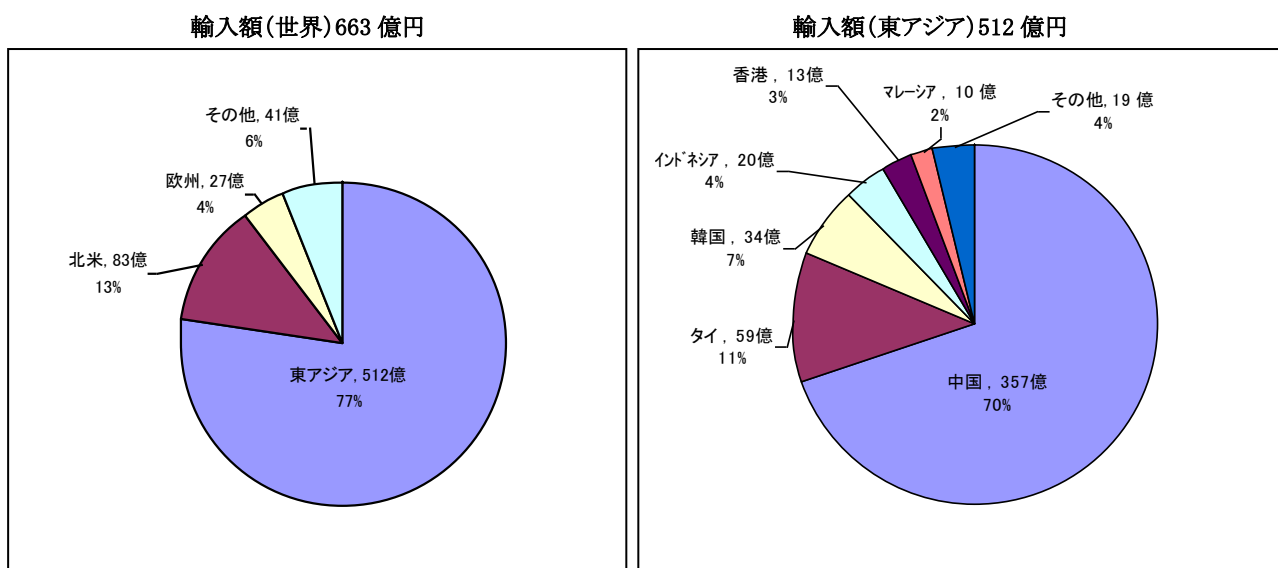
項目 品目	輸出額 (億円)	構成比 (%)	主な仕向け地および輸出額(億円)
繊維	493	30.7	①中国 281 ②香港 38 ③アラブ首長国連邦 32 ④ベトナム 24 ⑤サウジアラビア 17
機械 (輸送機械除く)	409	25.4	①中国 133 ②マレーシア 79 ③フィリピン 74 ④米国 38 ⑤英国 17
化学	200	12.4	①韓国 66 ②中国 49 ③米国 18 ④台湾 15 ⑤タイ 15
眼鏡	190	11.8	①米国 63 ②ドイツ 26 ③香港 15 ④韓国 13 ⑤フランス 12
(小計)	1,293	80.4	
その他	315	19.6	
合計額	1,608	100	

福井県「福井県の貿易」

東アジアの国・地域は、中国、香港、マカオ、台湾、韓国、シンガポール、タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシア、ベトナム、インドとする。

## 2 県内企業の輸入状況

(図2) 県内企業の地域(国)別輸入額(2009年)



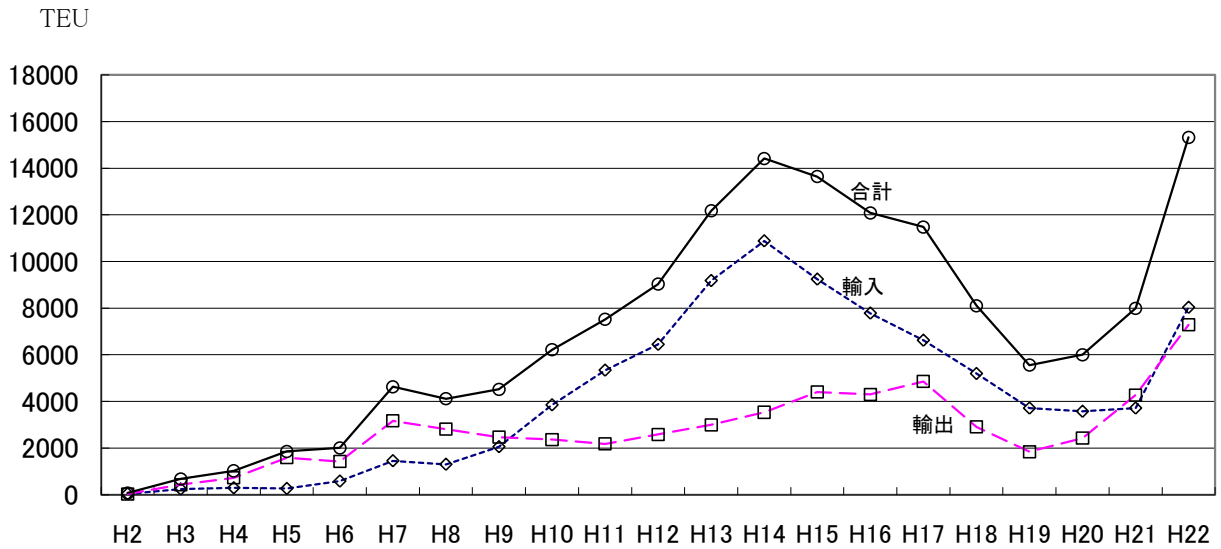
福井県「福井県の貿易」

(表2) 県内企業の品目別輸入額(2009年)

項目 品目	輸入額 (億円)	構成比 (%)	主な輸入相手国および輸入額(億円)
機械 (輸送機械除く)	176	26.5	①中国 99 ②タイ 54 ③シンガポール 8 ④インドネシア 5 ⑤マレーシア 5
化学品	139	20.9	①中国 65 ②カナダ 43 ③韓国 9 ④米国 7 ⑤タイ 4
繊維	136	20.5	①中国 116 ②インドネシア 14 ③ルクセンブルグ 2 ④ドイツ 2 ⑤台湾 1
卑金属	77	11.6	①カナダ 29 ②オーストラリア 28 ③フィンランド 6 ④マレーシア 5 ⑤中国 4
眼鏡	34	5.2	①中国 23 ②香港 10 ③ドイツ 0.8 ④韓国 0.8 ⑤イスラエル 0.04
(小計)	562	84.7	
その他	101	15.3	
合計額	663	100	

福井県「福井県の貿易」

### 3 敦賀港コンテナ取扱状況(H2～H22)



	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
輸入	41	244	295	266	583	1456	1304	2057	3851	5339	6445	9179	10880	9240	7783	6621
輸出	31	434	730	1594	1427	3172	2812	2467	2365	2180	2587	2995	3537	4402	4300	4859
計	72	678	1025	1860	2010	4628	4116	4524	6216	7519	9032	12174	14417	13642	12083	11480

	H18	H19	H20	H21	H22
輸入	5194	3712	3574	3714	8032
輸出	2910	1843	2426	4277	7287
計	8104	5555	6000	7991	15319

### 4 敦賀港国際定期航路開設状況

(平成23年6月現在)

航路	運航船社	便数	運航スケジュール
韓国	興亜海運	週1便	釜山(水)－舞鶴(木)－敦賀(金)－金沢(金)－釜山(土)
	長錦商船	週1便	釜山(土)－秋田(月)－新潟(火)－直江津(火)－富山(水)－敦賀(木)－釜山(金)
	サンスターライン	週2便	釜山(月)－敦賀(火)－釜山(水)－大阪(木)－釜山(金)－敦賀(土)－釜山(日)

## 5 福井県海外事務所の設置状況

事務所名	駐在員	連絡先・住所等
香港事務所 (H3年10月開設) 時差：▲1時間	西口 智則 (Tomonori Nishiguchi) アシスタント：蘇美珊	TEL +852-2530-0815 FAX +852-2530-0816 E-mail fukui@hk.ntt.net URL http://www.fukui-kaigai.jp/hk/  Fukui Prefectural Government Hong Kong Office RM. 2311, 23/F, TOWER2, Lippo Centre, 89 Queensway, Hong Kong
上海事務所 (H11年6月開設) 時差：▲1時間	小淵 孝暁 (Takaaki Kobuchi) アシスタント：周慧芳	TEL +86-21-6295-3322 FAX +86-21-6295-9922 E-mail fukuiken@fukui-sh.com.cn URL http://www.fukui-kaigai.jp/sh/  中華人民共和國上海市延安西路2201号 上海國際貿易中心2樓212室 福井県上海事務所

### (海外事務所の業務)

- ・ 県内企業の販路開拓や海外進出をバックアップ  
現地の制度・商習慣等に関する相談、販売代理店の発掘の支援等
- ・ 海外見本市参加、視察ミッション派遣の支援  
展示商談会のPR、バイヤーの紹介、相手先との連絡取次等
- ・ 海外各地域の経済、社会情勢等の最新情報を提供  
マーケットトレンド情報、調査レポートの提供等

### ■福井県上海事務所ビジネスコーディネーター

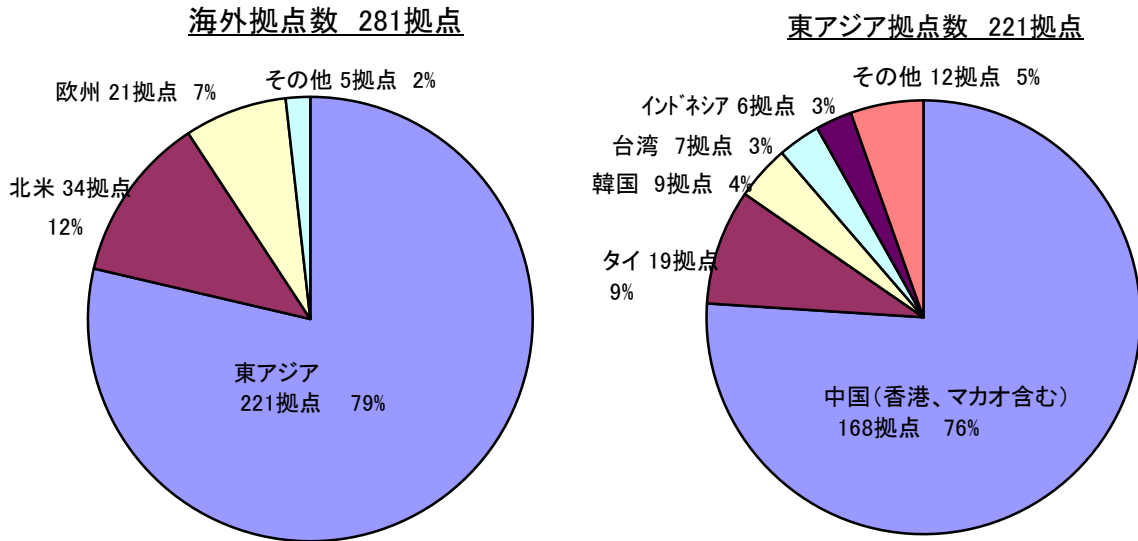
杜 軍 (と ぐん) 氏 (上海道嘉(どうか)商務諮詢有限公司総経理) 〔略歴〕 1963年中国南京市生まれ 1986年浙江大学卒業後、上海医療器械公司へ入社 1989年日本に留学し、1995年 日本大学農獣医学部国際協力学科卒業 1995年より横浜市上海事務所 で日本企業の中国進出支援を主に行い、2003年からは杭州現代通信産業パーク開発有限公司 でハイテクパークへの企業誘致を経験、2004年に上海道嘉(どうか)商務諮詢有限公司を設立し現職	
職務	・ ビジネスマッチング ・相談対応 ・アテンド等 現地取引先(製品販売先、委託加工、材料調達等)の紹介、企業進出に関する開発区 情報の提供、中国提携先の紹介 など

### ■福井県香港事務所ビジネスコーディネーター

ロディー フィ 氏 (Sun Mega International Ltd. 常務取締役) 〔略歴〕 1972年香港生まれ 1991年カナダ国籍取得 高校時代に1年間日本の高校に交換留学、大学時代に1年間日本企業でのインターンシップ カナダのウォータールー大学を卒業後、韓国延世大学国際大学院でMBA取得 1998年以降、日本や香港で日系企業での勤務を経て、2003年アメリカのケネディ、ウエスタン 通信大学大学院でMSc取得、2008年から現職	
早川 勝也 (はやかわ かつや) 氏 (キャンエイ S&T 株式会社代表取締役社長) 〔略歴〕 1969年東京都生まれ 拓殖大学商学部を卒業後、中国西安外国語学院で中国語を学ぶ 1995年以降、香港/中国深セン市で、日系企業の現地法人勤務を経て、2007年から現職	
職務	・ ビジネスマッチング ・相談対応 ・アテンド等 現地取引先(製品販売先、委託加工、材料調達等)の紹介、企業進出に関する開発区 情報の提供、中国提携先の紹介 など

## 6 県内企業海外進出状況

(図1)地域別県内企業の海外拠点数(2007年－2009年)



(表1)地域別県内企業海外拠点数(2007年－2009年)

地域	国名	計	
北米 34 拠点	アメリカ	29	
	カナダ	5	
中南米 3 拠点	ブラジル	3	
欧州 21 拠点	ドイツ	8	
	英国	4	
	フランス	2	
	イタリア	1	
	ベルギー	1	
	スイス	1	
	ポーランド	2	
	ロシア	2	
	東アジア 221 拠点	中国	168
台湾		7	
韓国		9	
インドネシア		6	
シンガポール		5	
タイ		19	
ベトナム		3	
マレーシア		4	
アジア・その他 2 拠点		インド	1
		サウジアラビア	1

中国内訳	
遼寧省	4
山東省	9
北京市	6
天津市	3
上海市	48
江蘇省	24
浙江省	23
安徽省	1
陝西省	2
福建省	6
広東省	20
香港	21
マカオ	1

福井商工会議所調べ

(海外進出企業は、1か国に複数の工場や営業所を持っていることが多いため、その総数を拠点数として計算しています。)

# VI 国際交流協会

## 1 財団法人福井県国際交流協会の概要

### (1) 設立趣旨

幅広い県民の参加による全県的な国際交流を推進する。

### (2) 設立年月日

平成元年3月15日

### (3) 基本財産

1, 491, 355千円（平成23年3月31日現在）

### (4) 設立の経緯と歩み

昭和61年 1月	世界のふくいを築く懇話会から「世界に開かれた福井をめざして」－国際化への提言－提出
昭和61年11月	県民会館2階に「国際文化交流センター」開設 (管理運営：(財)福井県文化振興事業団)
昭和63年 3月	国際化推進委員会が、「国際化推進体制の整備について」の報告書提出
平成元年 3月15日	財団法人福井県国際交流協会設立（知事認可）
平成元年 4月	「国際文化交流センター」を「国際交流センター」に改称
平成元年10月	事務所移転（県民会館6階）
平成 2年 1月13日	自治省が「地域国際化協会」に認定
平成 5年 5月12日	敦賀市に「国際交流嶺南センター」開設
平成 6年 8月 1日	福井県知事が特定公益増進法人に認定
平成 8年10月 5日	新たに設置された福井県国際交流会館に事務所を移転
平成11年 3月	設立10周年
平成18年 4月 1日	福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定（～平成20年度）
平成21年 3月	設立20周年
平成21年 4月 1日	福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定（～平成25年度）

### (5) 会長 栗田 幸雄

### (6) 事業概要

#### ○自主事業

- ・国際交流ボランティア登録および活動推進
- ・草の根の国際交流活動に対する助成
- ・国際理解教育出張講座等の実施

#### ○指定管理者事業

- ・福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの管理運営
- ・日本語による国際交流広報誌や多言語情報紙の発行
- ・外国人生活相談、日本語常設講座や日本文化・外国文化紹介講座の実施
- ・県民への国際交流や国際協力推進に関する情報、外国語学習および留学情報の提供
- ・国際交流・協力のつどいの開催

#### ○関係機関からの受託事業



## 2 福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの概要

福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの管理運営は、福井県から指定管理者の指定を受けた(財)福井県国際交流協会が行っている。

### I 福井県国際交流会館（鉄骨鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階建、延床面積6,449㎡）

階別	施設名	用途等
地下1階	多目的ホール	講演会、シンポジウム、国際会議、交流会等多目的に利用 (最大300人収容、5か国語対応の同時通訳設備あり)
1階	交流ラウンジ	県民や外国人が気軽に立ち寄り、交流できる場
	情報・相談コーナー	外国人や県民の相談に応じたり、CNN放送やビデオ・インターネット通信等による情報提供および海外の新聞、雑誌、図書や日本語学習に関する図書、世界各国の地図等の閲覧・貸出
	旅券室	パスポートの発給、海外安全情報等の提供
2階	第1～第3会議室	各種会議等の場
	研修室(1)、(2)	各種講座、研修会等開催の場
	語学研修室(1)～(5)	日本語の学習・外国語の学習等の個別学習の場
3階	特別会議室	国際会議等の各種会議やパーティー等に利用 (5か国語対応の同時通訳設備あり)
	第1・第2応接室	来賓の応接の場として利用
	和室・茶室	外国人等に日本的雰囲気味わってもらい茶道、華道等日本文化の紹介講座等に利用
	パントリー	パーティー等を開催する際の配膳室や料理講座等に利用

#### 利用時間等

##### ①開館時間 9:00～21:00

- ・情報相談コーナー 第2月曜日・水・金・土・日9:00～18:00、火・木9:00～20:00
- ・旅券室 9:00～16:30(平日:受付・交付業務、日曜日:交付業務)

##### ②休館日 国民の休日および12月28日～1月4日

- ・情報相談コーナー 月曜日(第2月曜日を除く)、国民の休日および12月29日～1月3日
- ・旅券室 土曜日、国民の休日・および12月29日～1月3日

##### ③住所 〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1

##### ④電話番号 0776-28-8800

##### ⑤FAX番号 0776-28-8818

### II 国際交流嶺南センター（鉄筋コンクリート造、地上3階建、延床面積295㎡）

階別	施設名	用途等
1階	情報カウンター	国際交流・協力についての情報提供・相談、外国人や県民の相談対応
	図書資料コーナー	国際交流関係図書、各国紹介図書、日本紹介図書、外国語辞典、地図、諸外国の新聞・雑誌、各国大使館提供資料等の閲覧・貸出
	ビデオ情報コーナー	ビデオによる福井、日本、海外の生活や文化、当協会事業の紹介等
	交流コーナー	CNN放送等を常時放映、来館者が自由な雰囲気交流できる場として利用
2階	会議・研修室	国際理解講座、国際交流のためのミーティング等開催の場

#### 利用時間等

##### ①開館時間 9:30～18:00(火・水・金・土曜日)

9:30～20:00(木曜日)

12:00～18:00(第1・第3日曜日)

##### ②休館日 第1・第3日曜日以外の日曜日、月曜日、国民の休日および12月29日～1月3日

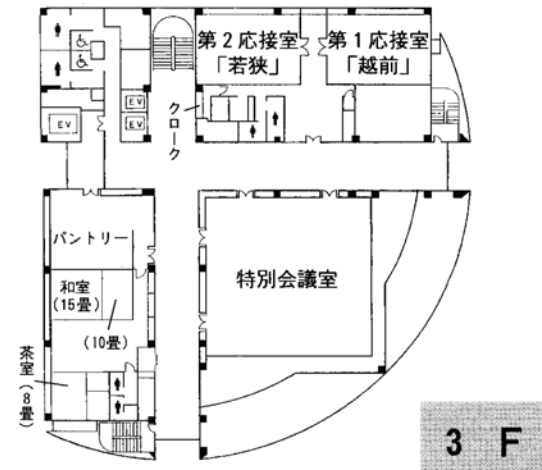
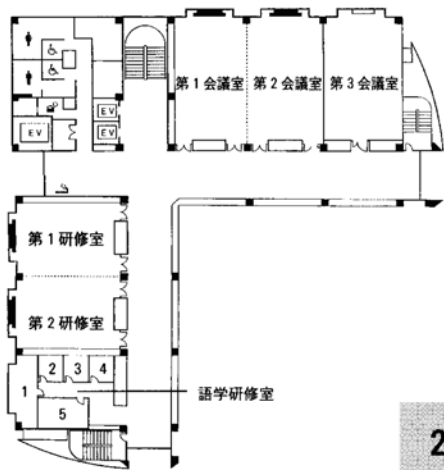
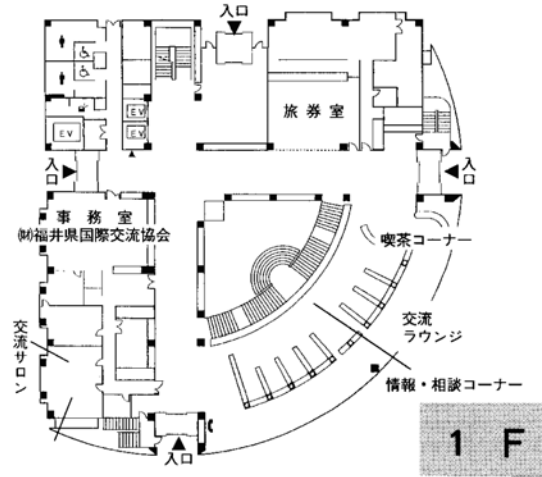
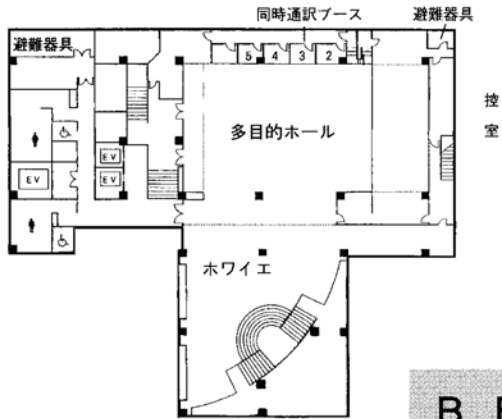
##### ③住所 〒914-0063 敦賀市神楽町1-4-26

##### ④電話番号 0770-21-3455

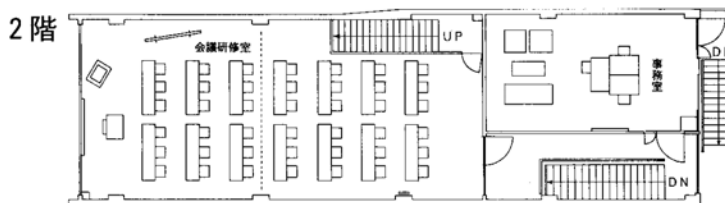
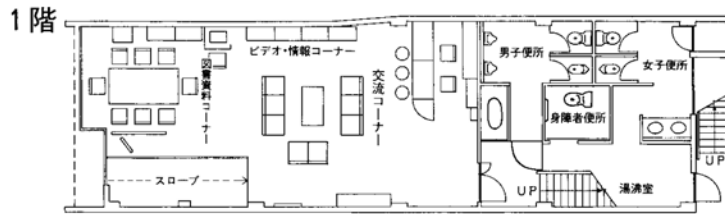
##### ⑤FAX番号 0770-21-3441

# 施設平面図

## 国際交流会館



## 国際交流嶺南センター



### 3 平成23年度事業計画

事業区分	事業名	概要	要
自主事業	1 協会年報発行事業		平成22年度の協会活動をまとめた年報を発行
	2 ボランティア登録・活動推進事業		国際交流ボランティア登録制度を運営し、積極的な活動を推進
	3 草の根国際交流活動等助成事業		国際交流活動の活性化を図るため、草の根の国際交流活動に対し活動費の一部を助成
	4 留学生と県民の交流促進事業		当協会ボランティア登録制度を積極的に活用しながら留学生と県民の相互理解を促進
	5 国際理解教育出張講座開催事業		国際理解のための授業、イベント等を開催する希望小中学校に外国人講師やボランティアを派遣
	6 在住外国人支援のための協働事業		外国人支援事業を民間団体との協働で実施し、その支援活動費を一部負担
	7 ファインドレー大学奨学生推薦事業		米国オハイオ州ファインドレー大学で学ぶ奨学生を募集・選考し推薦
	8 外国人による日本語レベルコンテスト開催事業		福井で生活する中で感じたことを日本語で話してもらうことにより、県民と県内在住外国人の相互理解を図る
	9 多言語ラジオ番組放送事業		在住外国人が日常必要とする生活情報や防災情報等を多言語で提供することにより、災害発生時における情報伝達が可能となるラジオ放送について認識を深めてもらう
	10 外国籍児童生徒への学校生活サポート養成・支援事業		外国籍児童生徒の学習・教育支援を行うため、外国籍児童生徒サポーターの養成を行うとともに、必要な教材・図書を整備し、日本語リソースセンターを充実
	11 外国人医療支援事業		外国人が安心して医療サービスを受けられることができる環境を整えるため、検討委員会を立ち上げ、外国人医療支援に取り組む。
指定管理者事業	1 施設設備管理運営事業		
	2 国際交流広報誌発行事業		協会事業、県内外の国際交流の動きを県民に紹介するための広報誌を発行（「交流ふくい」年3回、各4,000部）
	3 外国新聞・図書等常備事業		外国の新聞・雑誌、国際関連の図書、語学学習用ビデオテープ等を、国際交流会館および嶺南センターに常備
	4 多言語情報紙発行事業		協会事業をはじめ県内の国際交流・協力関連行事等を広く外国籍住民を含む県民に紹介、広報するための情報紙を発行（「FIA Pocket」、隔月、5,700部、日本語・英語・中国語・ポルトガル語）
	5 有線テレビ放映事業		CNN等を放映し、世界の政治、経済、スポーツ等の情報をリアルタイムで提供
	6 インターネットによる情報提供事業		インターネット端末を国際交流会館、嶺南センターに配置、来館者が国際関連情報を容易に収集できる環境を提供するとともに、協会ホームページ、携帯電話により情報を発信
	7 マスメディアによる広報事業		マスメディアを利用することにより、イベント情報、国際関連情報をタイムリーに提供
	8 外国人生活相談事業		外国籍住民およびその関係者を対象に、法的問題や行政手続きについての無料相談会を開催
	9 福井県国際交流関係団体連絡会支援事業		福井県国際交流関係団体連絡会の活動を支援

事業区分	事業名	概要	
(指定管理者事業のつづき)	10 嶺南地域国際交流推進連絡会議開催事業	嶺南地域の国際交流団体間の連携を図るための会議を開催	
	11 日本語常設講座開催事業	外国籍住民が日常生活を送る上で必要な日本語を学ぶための講座を開催	
	12 日本語指導者養成講座開催事業	新規の日本語指導者の養成およびすでに活動している日本語指導者の資質向上のための講座を開催	
	13 国際交流・協力のつどい開催事業	外国籍住民を含む県民の協力のもと、国際交流・協力に関するイベントを開催	
	14 外国語による外国文化紹介講座開催事業	外国人講師の出身国について母国語で話をしてもらい、語学を学びながらその国の文化を学ぶ講座を開催	
	15 異文化理解促進事業	日本人には外国の文化・習慣を在住外国人には日本文化を紹介する講座を開催	
	受託事業 43,760千円	1 海外技術研修員受入受託事業	開発途上国の研修員を受け入れ、県機関および民間企業で技術研修を実施（県から受託）
		2 浙江省技術研修員受入受託事業	中国浙江省から研修員を受け入れ、県機関および民間企業で技術研修を実施（県から受託）
		3 旅券発給事務受託事業	旅券作成業務の一部を受託（県から受託）
		4 地域国際化情報発信強化受託事業	多言語ホームページの内容変更の翻訳および更新（県から受託）
		5 研修生中国派遣促進受託事業	本県から中国浙江省へ研修生の派遣を実施（県から受託）
		6 国際友好・協力促進受託事業	民間が行う県友好提携都市等との交流・協力活動を支援する事業を実施（県から受託）
		7 福井県国際協力大使設置受託事業	国際協力大使（派遣隊員等）からの要請に基づき物資を公募し、県民から提供された協力物資を国際協力大使に輸送し、開発途上国の住民に提供する（県から受託）
		8 在住外国人ホットライン整備受託事業	国際交流会館にポルトガル語・中国語の通訳を常駐させてフリーダイヤルの専用回線を設け、弁護士・行政書士と連携して随時在住外国人の生活相談に対応（県から受託）

#### 4 福井県国際交流ボランティア登録制度

来県・在県の外国人に対する各種国際交流活動等に協力してもらうことを目的として  
(財)福井県国際交流協会が運営するボランティア登録制度である。

福井県国際交流ボランティア登録者数

単位：人

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
ホームステイ・ホームビジット	25	23	16	32	37
協会活動協力者	39	42	34	47	62
留学生協力家庭	16	21	24	26	27
日本語教師	71	72	64	65	74
通訳	162	197	138	146	162
計	313	355	276	316	362

新規登録者数

単位：人

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
ホームステイ・ホームビジット	5	1	7	4	4
協会活動協力者	21	5	9	17	15
留学生協力家庭	6	6	7	8	0
日本語教師	4	4	0	4	10
通訳	105	43	23	35	22
計	141	59	46	68	51

## **VII 參考資料**

## 1 県内市町国際交流担当課・国際交流協会一覧

市町村名	担当課	TEL	FAX
福井市	市民協働・国際室	0776-20-5300	0776-20-5391
敦賀市	国際交流貿易課	0770-22-8129	0770-22-8184
小浜市	観光交流課	0770-53-1111 (内線267)	0770-52-1401
大野市	秘書課	0779-66-1111 (内線222)	0779-65-2000
勝山市	未来創造課	0779-88-1115	0779-88-1119
鯖江市	市民協働課	0778-53-2215	0778-51-8156
あわら市	総務課	0776-73-8001	0776-73-1350
越前市	市民自治推進課	0778-22-3293	0778-22-3264
坂井市	総務課	0776-50-3010	0776-66-4837
永平寺町	生涯学習課	0776-61-3942	0776-61-2434
池田町	総務政策課	0778-44-8003	0778-44-6296
南越前町	教育委員会	0778-47-8005	0778-47-7010
越前町	国際交流室	0778-34-8713	0778-34-1236
美浜町	企画政策課	0770-32-6701	0770-32-1115
高浜町	教育委員会	0770-72-2888	0770-72-2889
おおい町	生涯学習課	0770-77-1150 (内線435)	0770-77-1177
若狭町	教育委員会	0770-45-2222	0770-45-9116

### 《国際交流協会》

名称	所在地	TEL
ふくい市民国際交流協会	〒910-0005福井市大手3-12-20	0776-97-5020
敦賀対外友好協会	(敦賀市国際交流貿易課内)	0770-22-8129
小浜市国際交流協会	〒917-0092小浜市山手2-7-18 倉谷様方	0770-52-3558
勝山市国際交流協会	〒911-0804勝山市元町2-19-8 乾様方	0779-88-3111
鯖江市国際交流協会	〒916-0024鯖江市長泉寺町1-9-20 鯖江市民活動交流センター内	0778-54-0059
越前市国際交流協会	〒915-0071越前市府中1-2-3 センチュリープラザ2階	0778-24-3389
永平寺町国際文化交流協会	(永平寺町生涯学習課内)	0776-61-3942
南越前町国際交流協会	(南越前町教育委員会内)	0778-47-8005
越前町国際交流協会	(越前町国際交流室内)	0778-34-8713
高浜町国際交流協会	(高浜町教育委員会内)	0770-72-2888
おおい町国際交流協会	(おおい町教育委員会内)	0770-77-1150
若狭町国際交流協会	(若狭町教育委員会内)	0770-45-2222

## 2 県内市町外国人登録事務担当課一覧

市町村名	担当課	TEL	FAX
福井市	市民課	0776-20-5286	0776-20-5736
敦賀市	市民課	0770-22-8116	0770-22-5113
小浜市	市民課	0770-53-1111 (内線267)	0770-53-1016
大野市	市民課	0779-66-1111 (内線452)	0779-65-8371
勝山市	市民課	0779-88-8102	0779-88-3856
鯖江市	市民窓口課	0778-53-2206	0778-51-8152
あわら市	市民生活課	0776-73-8014	0776-73-5688
越前市	市民課	0778-22-3001	0778-24-5139
坂井市	市民生活課	0776-50-3030	0776-68-0324
永平寺町	住民生活課	0776-61-3945	0776-61-3464
池田町	総務政策課	0778-44-8001	0778-44-8010
南越前町	町民税務課	0778-47-8014	0778-47-3261
越前町	住民課	0778-34-8708	0778-34-1235
美浜町	住民安全課	0770-32-6703	0770-32-5885
高浜町	住民課	0770-72-7703	0770-72-4100
おおい町	住民福祉課	0770-77-1111 (内線115)	0770-77-1289
若狭町	税務住民課	0770-45-9101	0770-45-9107

### 3 都道府県・政令指定都市の国際交流担当課一覧

#### (1) 都道府県国際交流担当課

都道府県名	部(局)名	課(室)名	直通電話等	FAX番号
1 北海道	総合政策部知事室	国際課	011-231-4111	011-232-4303
2 青森	商工労働部	国際交流推進課	017-734-9218	017-734-8119
3 岩手	政策地域部	NPO・文化国際課	019-629-5338	019-629-5339
4 宮城	経済商工観光部	国際経済・交流課	022-211-2972	022-268-4639
5 秋田	企画振興部学術国際局	国際課	018-860-1219	018-860-1225
6 山形	商工観光部観光交流局	経済交流課国際室	023-630-2116	023-630-2367
7 福島	生活環境部	国際課	024-521-7182	024-521-7919
8 茨城	生活環境部	国際課	029-301-2853	029-301-1375
9 栃木	産業労働観光部	国際課	028-623-2163	028-623-2199
10 群馬	生活文化部	国際課	027-226-3394	027-221-0300
11 埼玉	県民生活部	国際課	048-830-2700	048-824-4748
12 千葉	総合企画部	国際室	043-223-2436	043-224-2631
13 東京	知事本局外務部	外務課	03-5388-2222	03-5388-1215
14 神奈川	県民局くらし文化部	国際課	045-210-3752	045-212-2753
15 新潟	知事政策局	国際課	025-280-5098	025-280-5126
16 富山	観光・地域振興局	国際・日本海政策課	076-444-3156	076-432-5648
17 石川	観光交流局	国際交流課	076-225-1381	076-225-1383
18 福井	観光営業部	観光振興課・国際室	0776-20-0294	0776-22-1702
19 山梨	観光部	国際交流課	055-223-1435	055-223-1438
20 長野	観光部	国際課	026-235-7188	026-232-1644
21 岐阜	総合企画部	国際課	058-213-3053	058-278-2603
22 静岡	文化・観光部	国際課	054-221-3316	054-221-2542
23 愛知	地域振興部	国際課	052-954-6180	052-951-2590
24 三重	生活・文化部	国際室	059-222-5974	059-222-5984
25 滋賀	商工観光労働部	観光交流局	077-528-3062	077-521-5030
26 京都		国際課	075-414-4311	075-414-4314
27 大阪	府民文化部	国際交流・観光課	06-6944-6439	06-6944-6622
28 兵庫	産業労働部観光・国際局	国際交流課	078-362-3026	078-361-2540
29 奈良	地域振興部文化観光局	国際観光課	0742-24-2485	0742-23-0620
30 和歌山	企画部	文化国際課	073-441-2054	073-433-1192
31 鳥取	文化観光局	交流推進課	0857-26-7123	0857-26-2164
32 島根	環境生活部	文化国際課	0852-22-5654	0852-22-6412
33 岡山	県民生活部	国際課	086-226-7283	086-223-3615
34 広島	政策企画部	国際課	082-228-2111	082-228-1614
35 山口	地域振興部	国際課	083-933-2343	083-933-2358
36 徳島	県民環境部文化スポーツ立県局	国際交流戦略課	088-621-2028	088-621-2819
37 香川	総務部	国際課	087-832-3027	087-837-4289
38 愛媛	経済労働部観光国際局	国際交流課	089-912-2310	089-921-5931
39 高知	文化生活部	文化・国際課	088-823-9605	088-823-9296
40 福岡	新社会推進部国際交流局	交流第一課	092-641-4013	092-643-3224
41 佐賀	経営支援本部	国際課	0952-25-7004	0952-25-7084
42 長崎	知事公室	国際課	095-895-2085	095-827-2487
43 熊本	商工観光労働部 観光経済交流局	観光交流国際課	096-333-2157	096-381-3343
44 大分	企画振興部	政策企画課国際政策室	097-506-2129	097-506-1723
45 宮崎	県民政策部	文化文教・国際課	0985-26-7004	0985-28-4610
46 鹿児島	商工労働水産部観光交流局	国際交流課	099-286-2303	099-286-5522
47 沖縄	観光商工部	交流推進課	098-866-2479	098-866-2765

#### (2) 政令指定都市国際交流担当課

政令都市名	部(局)名	課(室)名	直通電話等	FAX番号
札幌市	総務局国際部	交流課	011-211-2032	011-218-5168
仙台市	企画調整局総合政策部	交流政策課	022-214-1252	022-211-1917
さいたま市	経済局観光政策部	国際課	048-829-1236	048-833-2050
千葉市	総務局市長公室	国際交流課	043-245-5019	043-238-6677
横浜市	都市経営局国際政策室	国際政策課	045-671-3813	045-664-7145
川崎市	総務局総務部	交流推進課	044-200-2366	044-200-3746
相模原市	渉外部	渉外課	042-769-8207	042-754-2280
新潟市	経済・国際部	国際課	025-226-1677	025-225-3255
静岡市	生活文化局市民生活部	国際課	054-221-1372	054-221-1518
浜松市	企画部	国際課	053-457-2359	053-457-2362
名古屋市	市長室	国際交流課	052-972-3062	052-962-7134
京都市	総合企画局	国際化推進室	075-222-3072	075-222-3055
大阪市	政策企画室	国際交流担当	06-6208-7245	06-6227-9871
堺市	市長公室国際部	国際課	072-222-7343	072-228-7900
神戸市	国際文化観光局国際推進室	国際交流推進部	078-322-5010	078-322-2382
岡山市	市町室	国際課	086-803-1112	086-225-5408
広島市	市民局国際平和推進部	国際交流課	082-504-2106	082-249-6460
北九州市	企画文化局	国際政策課	093-582-2146	093-582-2176
福岡市	総務企画局国際部	国際課	092-711-4023	092-733-5597



#### 4 都道府県・政令指定都市地域国際化協会一覧

名 称	所 在 地	T E L	F A X
(社)北方圏センター	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12F	011-221-7840	011-221-7845
(財)青森県国際交流協会	〒030-0803 青森市安方1-1-32 水産ビル5F	017-735-2221	017-735-2252
(財)岩手県国際交流協会	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県情報交流センター5F国際交流センター内	019-654-8900	019-654-8922
(財)宮城県国際交流協会	〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F	022-275-3796	022-272-5063
(財)秋田県国際交流協会	〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館6F	018-864-1181	018-864-0160
(財)山形県国際交流協会	〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F	023-647-2560	023-646-8860
(財)福島県国際交流協会	〒960-8103 福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F	024-524-1315	024-521-8308
(財)茨城県国際交流協会	〒310-0851 水戸市千波町後川745 県民文化センター2F	029-241-1611	029-241-7611
(財)栃木県国際交流協会	〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内	028-621-0777	028-621-0951
(財)群馬県観光国際協会	〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館内	027-243-7273	027-243-7275
(財)埼玉県国際交流協会	〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F	048-833-2992	048-833-3291
(財)ちば国際コンベンションビューロー	〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマルチプレイス14F	043-297-0245	043-297-2753
東京都国際交流委員会	〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都生活文化スポーツ局都民生活部内	03-5320-7740	03-5388-1331
(財)かながわ国際交流財団	〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1神奈川県立地球市民かながわプラザ1F	045-896-2626	045-896-2945
(財)新潟県国際交流協会	〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2F	025-290-5650	025-249-8122
(財)とやま国際センター	〒930-0856 富山市牛島新町5-5 インテックビル4F	076-444-2500	076-444-2600
(財)石川県国際交流協会	〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファレ3F	076-262-5931	076-263-5931
(財)福井県国際交流協会	〒910-0004 福井市宝永3-1-1 福井県国際交流会館内	0776-28-8800	0776-28-8818
(財)山梨県国際交流協会	〒400-0035 甲府市飯田2-2-3 山梨県国際交流センター内	055-228-5419	055-228-5473
(財)長野県国際交流推進協会	〒380-8570 長野市南長野692-2 長野県庁東庁舎1F	026-235-7186	026-235-4738
(財)岐阜県国際交流センター	〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53 岐阜県県民ふれあい会館6F	058-277-1013	058-272-8839
(財)静岡県国際交流協会	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F	054-202-3411	054-202-0932
(財)愛知県国際交流協会	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 県三の丸庁舎内	052-961-8744	052-961-8045
(財)三重県国際交流財団	〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3F	059-223-5006	059-223-5007
(財)滋賀県国際協会	〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡路2F	077-526-0931	077-510-0601
(財)京都府国際センター	〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下 京都駅ビル9F	075-342-5000	075-342-5050
(財)大阪府国際交流財団	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階	06-6966-2400	06-6966-2401
(財)兵庫県国際交流協会	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センタービル2F	078-230-3260	078-230-3280
(財)なら・ソノロード博記念国際交流財団	〒630-8301 奈良市高畑町102 奈良国際研修館内	0742-27-2436	0742-27-2434
(財)和歌山県国際交流協会	〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ「和歌山ビッグ愛」8F	073-435-5240	073-435-5243
(財)鳥取県国際交流財団	〒680-0947 鳥取市湖山町西4-110-5 鳥取空港国際会館1F	0857-31-5951	0857-31-5952
(財)しまね国際センター	〒690-0887 松江市殿町8番地3 タウンプラザしまね3F	0852-31-5056	0852-31-5055
(財)岡山県国際交流協会	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内	086-256-2000	086-256-2226
(財)ひろしま国際センター	〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F	082-541-3777	082-243-2001
(財)山口県国際交流協会	〒753-0814 山口市吉敷下東4-17-1	083-925-7353	083-920-4144
(財)徳島県国際交流協会	〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61 クレメントプラザ6F	088-656-3303	088-652-0616
(財)香川県国際交流協会	〒760-0017 高松市番町1-11-63 アイビル香川内	087-837-5908	087-837-5903
(財)愛媛県国際交流協会	〒790-0844 松山市道後一万1-1	089-917-5678	089-917-5670
(財)高知県国際交流協会	〒780-0870 高知市本町4-1-37	088-875-0022	088-875-4929
(財)福岡県国際交流センター	〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡内	092-725-9204	092-725-9205
(財)佐賀県国際交流協会	〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 佐賀県庁新行政棟1F	0952-25-7921	0952-25-7417
(財)長崎県国際交流協会	〒850-0862 長崎市出島町2-11	095-823-3931	095-822-1551
熊本県国際協会	〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1 熊本県観光交流国際課内	096-385-4488	096-277-7005
(財)大分県文化スポーツ振興財団	〒870-0029 大分市高砂町2-33 OASISひろば21(B1F)国際交流プラザ	097-533-4021	097-533-4052
(財)宮崎県国際交流協会	〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎8階	0985-32-8457	0985-32-8512
(財)鹿児島県国際交流協会	〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かがしま県民交流センター1F	099-221-6620	099-221-6643
(財)沖縄県国際交流・人材育成財団	〒901-2221 宜野湾市伊佐4-2-16	098-942-9215	098-942-9218
(財)札幌国際プラザ	〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNTビル3F	011-211-3670	011-211-3673
(財)仙台国際交流協会	〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内	022-265-2211	022-265-2485
(財)さいたま市国際交流協会	〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 ユムネ9F	048-813-8500	048-887-1505
(財)千葉市国際交流協会	〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8F	043-202-3000	043-202-3111
(財)横浜市国際交流協会	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5F	045-222-1171	045-222-1187
(財)川崎市国際交流協会	〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2	044-435-7000	044-435-7010
(財)浜松国際交流協会	〒430-0926 浜松市中区砂山町324-8 第一伊藤ビル9F	053-458-2170	053-458-2197
(財)名古屋国際センター	〒450-0001 名古屋市中区那古野1-47-1	052-581-5674	052-581-5629
(財)京都市国際交流協会	〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2-1	075-752-3010	075-752-3510
(財)大阪国際交流センター	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6	06-6772-5931	06-6772-7600
(財)神戸国際協力交流センター	〒651-0087 神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館20F	078-291-0641	078-291-0691
(財)広島平和文化センター	〒730-0811 広島市中区中島町1-5 広島国際会議場3F	082-242-8879	082-242-7452
(財)北九州国際交流協会	〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1	093-662-0055	093-662-6622
(財)福岡国際交流協会	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 市役所北別館5F	092-733-5630	092-733-5635

## 5 海外福井県人会等

名 称	代 表 者	所 在 地
在伯福井県 文化協会	有明 正一	Rua dos Estudantes, 15-8.0 and. -S/82 Liberdade-Sao Paulo - SP - Brasil CEP 01505-001
在亜福井県人会	中川 アレハンドロ	Garcia del Rio 2419 (1429) Capital Federal, Buenos Aires - Argentina
ニューヨーク 福井県人会	山田 和美	fukuikenjin@hotmail.com
香港福井県人会	柳澤 一郎	福井県香港事務所内
中国福井県人 ビジネス交流会	加藤 勲	福井県上海事務所内
バンコク 福井県人会	坪田 政	Siam Textile Chemical Company Ltd., 8 Floor, Boonmitr Building, 138 Silom Road, Bangkok 10500

発 行

福井県観光営業部観光振興課国際室

〒910-8580 福井市大手3-17-1

TEL 0776-21-1111 (内線 2423、2424)

0776-20-0294

FAX 0776-22-1702

E-mail [kankou@pref.fukui.lg.jp](mailto:kankou@pref.fukui.lg.jp)

HP <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankou/index.html>